

FFG調査月報

あなたのいちばんに。
FFG 福岡ファイナンシャルグループ

MONTHLY SURVEY
2013年6月 VOL.60

地域と共生する**FFG**

宇宙の謎を解く世界最大・最先端の研究施設

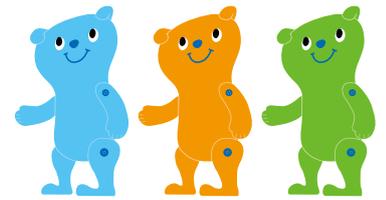
「国際リニアコライダー (ILC)」を九州に!

6

Top Interview

トップに聞く!

嶋山 國利 氏 株式会社 シギヤマ家具工業 代表取締役社長
野原 眞藏 氏 有限会社 オー・エス収集センター 代表取締役会長
岸川 博紀 氏 医療法人 光晴会病院 理事長



FFGの新キャラクター“ユメ”



納池公園(のいけこうえん) 大分県の名勝第1号に指定された公園

Season's Greeting

支店からの
便り

福岡銀行
那珂川支店

今回は、福岡銀行 那珂川支店からの
初夏の便りです。



撮影場所は、福岡銀行那珂川支店から車で南へ5分程度の場所にあり、古い歴史を持つ現人神社の境内です。福岡市の南区に隣接する那珂川町は、ベッドタウンとして発展している一方、多くの史跡や豊かな自然が残っています。青葉の熟すちょうどこの季節(5月頃)に姿を見せ始める渡り鳥・アオバズク(フクロウ科)が羽を休める姿を、運良く撮影することが出来ました。



九州を知る！マンスリーコラム…25

博ひろク学じまびビ審じまびラカニ問工。 貝原益軒

ほかならぬ福岡藩士だったという認識さえおぼつかないのは、知名の眩まぶしさゆえのみではない。通俗的な『養生訓』、『女大学』の断片知識を乱暴に重ねておぼろげな輪郭しか描けない浅学の報いである。貝原益軒。驚かされるのはその学問域の広さ。儒学や周辺の領域を超えて医学、薬学、動植物学など自然科学から歴史、地誌、日本学におよび、著わした本は二百七十余巻。かのシーボルトが『東洋のアリストテレス』と評したほどの知の巨人だったことを改めて知る。

「益軒」は晩年の称。生涯のほとんどを「損軒」と号した諧謔かいぎやくがおもしろい。三代將軍家光の世、福岡藩士のもとに城内で生まれる。幼くして書を好み、学問にすぐれた。長じて仕えた二代藩主忠之の怒りに触れたのも才智が災いしたとされるが、浪人生活を長崎遊学に費やして外来文化を学ぶ好機としたのが学徒の証しである。文治の藩政を目指す三代藩主光之に許され、大成するのに京都遊学、江戸への旅による当代の学者、文人との交流が働いて大きかった。

あの時代に京へ二十四回、江戸へは十二回。益軒に



geppou
最新情報を携帯からも
チェック!



貝原益軒の座像(福岡市中央区・金龍寺)



所在地：福岡市中央区今川2-3-23

とつて旅と学問は表裏であった。方法論としての益軒学の特質は、かくの如く足で歩き、経験と五感で確認する実証主義であったこと。自ら願ひ出て編纂した『筑前国統風土記』は、藩内をくまなくめぐって地理や歴史、戸数・人口などの統計資料のほか、土地の動植物、特産物とその入手方法まで調べあげて実に十五年の歳月を要し、内容は百科におよんだ。

著作の多くは、「損軒」と称した期間があつての裏りとしても、藩の務めから解放された七十歳からの営為であった。『続風土記』は七十三歳、薬用植物を中心にした日本で初めての体系的な生物学全書『大和本草』は七十九歳、『養生訓』は八十三歳の作。没する前年である。私たちにも学が余地があるとすれば、長寿社会の養生の心得もさることながら盛年期の蓄えとリタイア後の価値ある過ごし方の方ようである。

FFG調査月報5月号 九州を知る! マンスリーコラム1行目に誤りがございました。
(誤) 漂白 (正) 漂泊 訂正してお詫び申し上げます。



2 九州を知る！ マンスリーコラム ㊟
博ク学ビ審ラカニ問エ。 貝原益軒

トップに聞く！

T**o****p****I****n****t****e****r****v****i****e****w**

6 ベトナムを生産拠点に、
多くの人へJapan Qualityの
家具をリーズナブルな価格で提供。

株式会社 シギヤマ家具工業 嶋山 國利 氏



12 地域と共生し、安心・安全な
循環型社会構築の一翼を担う。

有限会社 オー・エス収集センター 野原 眞藏 氏

野原 雅浩 氏



18 地域との連携を深めながら
未来へ邁進する、
高い専門性を有する
長崎市北部の基幹病院。

医療法人 光晴会病院 岸川 博紀 氏



26 地域と共生するFFG
宇宙の謎を解く世界最大・最先端の研究施設
「国際リニアコライダー (ILC)」を九州に！

32 海外駐在員による海外レポート特集

33 海外トピックス

34 海外レポート

44 海外進出最前線

46 海外展示会情報

50 DATA in 九州
今月の注目データ
経済動向・経済指標



納池公園は久住高原の南東部に位置する、南北に細長い公園で、湧水豊かな池の周りを杉の巨木が囲んでいます。

2004年の台風で多くの木が倒れましたが、幻想的な雰囲気はいまだに残っています。

涼を求めに行くにはぴったりの場所です。

今月の表紙

大分県竹田市久住町

納池公園

[のいけこうえん]



FFGどんたくパレード隊

写真は、「第52回博多どんたく港まつり」(5月3日〜4日)での一枚です。新入行員を中心としたFFG行員の他、福岡銀行吹奏楽団、福岡ファイヤーバードバトンチームによる、総勢189名のパレード隊が参加しました。今年は二日間とも天候に恵まれ、総勢220万人の人出となり、とても賑

わいました。また、4月にリニューアルしたばかりの福岡銀行本店広場に設置した「ふくぎんどんたくステージ」では、延べ38組のどんたく隊による、趣向を凝らしたステージが繰り広げられました。FFGでは、今後も地域の皆様とのふれあいを大切に活動が続けて参ります。



今月の一枚 「FFGどんたくパレード隊」

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップに聞く!

ベトナムを生産拠点に、
多くの人へJapan Qualityの
家具をリーズナブルな価格で提供。

株式会社シギヤマ家具工業
代表取締役社長

しぎやま くにとし
鳴山 國利氏

取引店 / 福岡銀行 大川支店





▲左から嶋山社長、谷頭取

苦難の時代を乗り越えて、
九州の家具業界を
リードする企業へ

当社の歴史は、第二次世界大戦後の1947年（昭和22年）、私の父である嶋山政記しまやまさきが八女郡黒木町（現・八女市黒木町）で木工所を創業したことに始まります。創業時は、終戦して間もない頃で、全てのモノが不足している時代であった為、家具は作れば売れ、事業は順調に推移していました。

ところが、すぐに転機は訪れました。54年（昭和29年）、父の急逝により、私、國利くにとしが15歳で家業を引き継ぐことになったのです。まだ世間のことさえ何も知らない年齢だったので、毎日が苦勞の連続、事業経営についても困難な時期が続きました。しかし、「社員を路頭に迷わせることだけはしたくない」という気持ちが強く、どんなに苦しくても事業をやめようと思ったことはありませんでした。



た。そうした困難な時期を乗り越え、現在まで事業を続けることが出来たのも、お取引先様をはじめ、社員、知人の方等、様々な方々に支えられてきたからに他なりません。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

**社員を大切に
気持ちを基本に、
より良い家具づくりを实践する**

当社の経営理念の中に「社員は資本である。」という言葉があります。その言葉は、私が15歳で事業を引き継いだから、社員に働いてもらうことに苦勞した経験から来たものです。当時、15歳の私は、年上の家具職人に指示を出し、きちんと働いてもらう手段が分かりませんでした。一人、また一人と去っていく職人達に、何度も頭を下げて働いてもらった経験が、「社員は資本」という経営理念に繋がっているのです。

株式会社 シギヤマ家具工業

また、私が家具をリヤカーに積んで運んでいた頃の話ですが、ある坂でリヤカーが止まってしまい、困り果てていた時、下校中の小学生にキャラメルをあげたところ、その小学生が喜んでリヤカーを押ししてくれました。働いてくれる人への感謝や謝礼の大切さを知ったのはこの時でした。それ以来、「社員を大切にしよう」、「社員が少しでも良い生活を送れる様に頑張ろう」という思いで事業に取り組んできました。今でも、その考えが変わることはありません。

**ベトナムに生産拠点を
移し実現した、
高品質でリーズナブルな
製品の提供**

もう一つ、「本当によい製品を、より多くの人が使えるプライスで。」という経営理念も掲げています。バブル崩壊以降、海外から低価格の家具が輸入されるよう



▲ベトナムの製造委託先工場 (PROSPER JOINT STOCK COMPANY)



▲組み立て



▲UV塗装



▲素地加工



▲工場内

ベトナムでの家具製造の様子

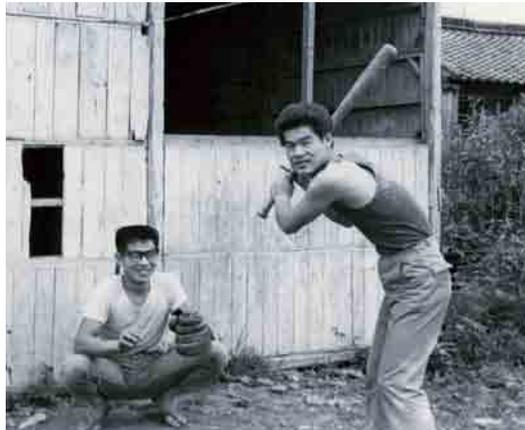
になるにつれ、当社が生き残っていく為には海外での生産にシフトする必要があると考えるようになりました。そこで2003年（平成15年）、中国に進出し、家具の生産を開始しましたが、中国での事業は苦労の連続で、なかなか軌道に乗せることが出来ませんでした。そういった中、市場経済化を目指し、改革路線を歩んでいたベトナムに着目したのです。ベトナム人の気質は日本人とよく似ており、勤勉で真面目、手先が器用なことが家具製造に向いていると判断し、04年（平成16年）、生産拠点を全てベトナムに移行することを決意しました。現在ベトナムでは2,000名を越える現地スタッフが働いています。そして、日本の本社で研究開発された多様な技術やアイデアを用いて製品造りに励んでいます。日本人が技術指導を担当し、勤勉なベトナム人スタッフが製造にあたるという方法で、日本基準（非常

に高い品質)を保持しながら、コストパフォーマンスに優れた逸品を造っています。

当社製品の特徴の一つであり、アイデンティティと言えるのが「UV塗装」です。ベースとなる基材の表面に、紫外線を照射することで硬化する特殊な塗料を塗布し、専用の機械で表面を加工します。他の塗装では実現出来ない、美しい光沢と強靱な耐久性が魅力となっています。美しい光沢を出す為に、手間暇を惜しまず一番美しく見える方法を採用し、素地加工から検品に至るまで、多くの工程を経て造られているのです。また、使用する塗料は、シックハウス症候群の原因物質の一つであるホルムアルデヒドの放散等級において、最も放散量が少ないものを使用しています。この様なこだわりのUV塗装をリーズナブルな価格で実現出来るのは、ベトナムに生産拠点があるからこそなのです。



▲昭和37年、初めて大川市に木工工場を建設した時の嶋山社長(当時20歳)



▲昼休みに社員と野球を楽しむ嶋山社長(当時20歳)



▲嶋山社長



▲見学風景



▲企画開発部

そして、もう一つの特徴として、「自社一貫生産・供給体制」が挙げられます。当社では、コスト削減の為に、木製品はもちろん、通常は外注する椅子のスチール脚に至るまで、ほとんどの部材を自社生産する他、その部材を造る機械も自社で開発しています。また、ベトナムにおける材料調達から日本への物流の手配まで、商社や仲介業者を通さない独自の物流システムで、一元的に管理・運営することにより、リーズナブルな価格を実現しつつ、トレーサビリティに優れたサプライチェーンを構築しています。

**社員へ利益を還元し、
世界のSHIGIYAMA
ブランドの確立を**

バブル崩壊後、急速に落ち込んだ家具業界にあっても、当社は運良く成長を続けることが出来ました。これも時代の流れを読み、

株式会社 シギヤマ家具工業

思い切って生産拠点をベトナムに移した結果です。次の展開としては、ベトナムで生産した家具をベトナム国内で販売することを考えています。間もなく、ベトナムで2つ目の工場が稼働する予定です。日本で開発した技術やアイデアを用い、現地でSHIGIYAMAブランドを展開していきたいと思っています。

最後に、私の目標は年商100億円、経常利益10億円を達成すること。夢は社員全員にボーナスとして現金で200万円を渡すことです。その目標や夢を実現する為、常日頃、社員に対し「改革」を行うよう指導しています。常に、柔軟な発想と変えようとする勇氣、そして決断力を持って行動して欲しいと思っています。失敗を恐れず、まず行動を起こすことが重要です。社員の力を結集し企業としてさらなる発展を遂げ、いつの日か目標や夢を実現したいと思っています。



▲社員の皆様と
後列左から1人目山本支店長(福岡銀行)、4人目石橋営業部長、5人目嶋山社長、6人目谷頭取、前列左から5人目嶋山常務

◎インタビューを終えて

高品質でリーズナブルな家具づくりを追求され、今日では大川市そして日本を代表する家具メーカーに成長しておられます。15歳という若さで事業を引き継がれてからは、苦難の連続であったと存じます。嶋山社長の家具づくりに対する熱い想いや社員を大切にされる姿勢、そして、それに答える社員の皆様のたゆまぬ努力があったからこそ、現在の御社の基盤が築かれているのだと拝察致しました。

今後も、社員の皆様の力を結集して更なる発展を遂げられ、「世界のSHIGIYAMA」へと飛躍されることを期待致します。



福岡銀行
取締役頭取 谷 正明



トップに聞く！

地域と共生し、安心・安全な循環型社会構築の一翼を担う。



有限会社オー・エス収集センター
代表取締役会長 しんぞう

野原 真藏氏

代表取締役社長

野原 雅浩氏

取引店／熊本銀行 花畑支店
福岡銀行 熊本営業部

時代に適合し、
環境に配慮した事業を展開

有限会社オー・エス収集センターは1980年(昭和55年)、産業廃棄物を処理することを目的として、熊本市楠野町に、私、野原真藏が設立しました。もともと67年(昭和42年)に同地にて自動車整備を行う野原産業を操業しており、そこで発生する廃棄物を自前で処理しようと考えたことがきっかけでした。



▲左から野原社長、野原会長、林頭取

社名は、新しい事業を始めるにあたり、〇〇ゼロ〇から〇〇S〇〇スタートするという意気込みに由来しています。

事業内容は、産業廃棄物の最終処分業を軸として、廃棄物の収集運搬業、中間処理業、汚染土処理業、廃品回収業等を営んでおります。

これまで、廃棄物の中間処理業の施設として、リサイクル施設（選別、圧縮）や汚泥の固化施設（オダイクリーンプラント）を導入し、業務拡大を図って参りました。

最終処分業としての施設である管理型最終処分場では廃棄物の埋め立てを行っておりますが、地下水等の汚染を防止する為、周囲を遮水シートで覆い、処分場の内部に浸透した雨水は、浸出水処理施設で浄化してから放流しています。

2012年（平成24年）には管理型最終処分場の許可容量を22・1万m³から68・7万m³へ拡張

管理型最終処分場



▲浸出水処理施設見学風景(最終処分場内)



▲浸出水処理施設

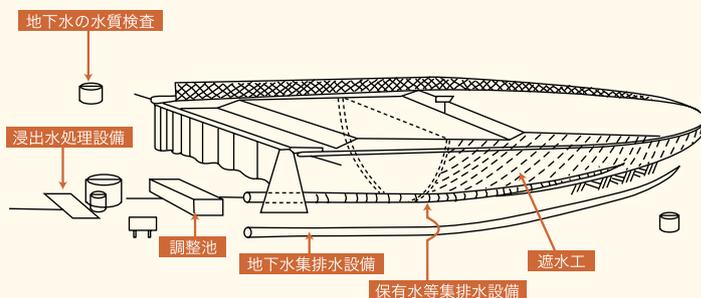


▲平成24年に拡張した管理型最終処分場

管理型最終処分場

燃え殻、汚泥等安定型産業廃棄物以外のものにおいて一定量以上の有害物質を含まないものを処分対象とする最終処分場。地下水等の汚染を防止する為、底にシートを張る等遮水工を行い、浸出水を集め、排水基準を満たすよう処理して放流する構造を有する。

管理型最終処分場



させ、今後の万全な受け入れ態勢を整備しました。

最終処分場は、循環型社会の最終的な受け皿として私たちの暮らしになくはならない存在であり、廃棄物を出来る限り分別して資源としての再利用(マテリアルリサイクル)、熱としての再利用(サーマルリサイクル)を促進して「埋めない努力」をすることが大切だと思っています。その他にも、廃棄物処理や解体工事を行う有限会社 北部産廃、農業関連事業を手掛ける有限会社 のはら農研塾とともに、「野原グループ」として地域貢献を行い、地球環境を守る為、循環型リサイクル社会の構築に少しでも寄与出来ればと考えております。

地球とともに生きる

産業廃棄物処理業という環境と切り離せない事業を行う野原グループのテーマは、「Living with the Earth. 地球とともに生きる」です。

環境認証は、02年(平成14年)にISO14001認証を取得した後、11年(平成23年)にはエコアクション21へ移行して環境マネジメントシステムを維持しております。また、最終処分場としては珍しく、国道沿いの街中に立地しています。事業運営においては、特に地域の方々のご理解が不可欠であり、騒音防止の為の低騒音型重機の導入や、粉塵防止の為の搬入路等への散水といった、環境側面に配慮した取り組みを行っています。

もちろん、廃棄物の受け入れは厳しい目を持って行い、受け入れが出来ないものが混入している時には、受け入れをお断りさせて頂いており、法律に沿ったコンプライアンス体制強化に努めております。

また、環境に優しい活動にも注力しており、リサイクル施設の屋

中間処理施設



▲リサイクル施設での障がい者による分別作業



▲リサイクル施設



▲中間処理で出来た、盛り土・埋め戻し材



▲中間処理施設(オディクリーンプラント)

上に20kWのソーラーパネルを設置し、施設内の電源として利用している他、本社事務所照明のLED化や、暖房としてのカーボンニュートラルな薪ストーブの導入、重機用の燃料として、廃食油を自社で精製したバイオ燃料の使用といった取り組みを行っています。今年には更に48kWのソーラーパネルの増設を計画しております。

地域とともに、

環境と福祉の両立を目指す

我が社は、企業理念を「環境と福祉の両立」と定めています。私達が生まれ育ったこの地は、どこよりも愛着があり大切な土地です。ので、環境保全に向けた取り組みや、地域とのコミュニケーションには特に力を注いでいます。

その代表的な活動に、我が社主催の「ホテル祭り(地域交流会)」があります。水保全の環境事業の一環として、地下水を利用

したホテルが棲める環境づくりを推進し、敷地内には5〜6月にかけてホテルが飛び交っており、地元の方々への感謝の気持ちを込めて、毎年5月末頃に実施しています。

また、未来を担う子供達に「食」や「環境」の大切さを伝える為、地域の小学生を招待し、有限会社のはら農研塾で、「田植え・稲刈り・餅つき・サトウキビ搾り」等の体験学習も行っています。

そして、障がいの有無に関わらず、誰もが適性や能力に応じて働くことが出来る社会を目指す「ノーマライゼーション」に共感し、早期から障がい者の就労支援を行ってきました。現在も、9名がリサイクル施設で廃棄物の分別作業等に携わっています。更なる一歩として、今年12月には障がい者の自立と社会復帰を促す施設、障がい福祉サービス事業所「グループホームのはら荘(仮称)」を開所予定です。



▲リサイクル施設の屋上に設置するソーラーパネル



▲地元小学生を招いての田植え体験



▲ホタルが生息する池



▲カーボンニュートラルな新ストーブ



▲サトウキビ搾り



▲ホタル祭り(地域交流会)

緑あふれる ガラス張りの処分場

産業廃棄物処理施設は、あまり人目につかないように、周囲を高い壁で囲っていることが一般的ですが、我が社では外からでも中が見渡せるようにネットフェンスを配置し、「ガラス張りの処分場」を目指しています。見る人に不快感を与えないように常時きれいに保ち、処分場の周辺には木々を植樹して、地域住民の憩いの場としても機能するように工夫しています。

今後の大きな目標は、一見すると、まるで公園のような処分場をつくることです。「ガラス張りの処分場が地域の方々の憩いの場に存在する」そんな安心で安全な処分場をつくっていくことが理想です。

将来は、埋め立てが終わった処分場の跡地を、スポーツグラウンドやメガソーラー発電のエリアにすることも考えています。地域の

方々や行政との連携を図りながら、実現したいと考えています。

野原グループは、4年後に創業50周年を迎えます。ここまで来ることが出来たのも、地域の方々のご理解や従業員の努力のおかげと大変感謝しております。今後ともこれまで以上に企業理念である「環境と福祉の両立」を積極的に進め、地域とともに発展する未来を思い描いています。



▲緑地フェンス



▲野原社長



▲野原会長



▲後列左から2番目より野原社長(のはら農研塾)、野原専務、野原社長、野原会長、林頭取、島田支店長(熊本銀行)

◎インタビューを終えて



熊本銀行
取締役頭取 林 謙治

日々行われる経済活動の中で、産業廃棄物は必ず排出されるものであり、その適切な処理は、地球環境を守る上で必要不可欠です。御社はその一翼を担われ、中間処理施設を導入し、限りある処分場への「埋めない努力」にも注力されています。また、ホタル祭りや農業体験の受け入れといった独自の取り組みからは、地元の自然環境と住民の方々に対する、野原会長様の深い愛情を感じました。

これからも、地域に住まわれる方々を大切にしながら事業を展開され、安心で安全な循環型社会を構築されることを期待しております。



トップに聞く!

地域との連携を深めながら
未来へ邁進する、
高い専門性を有する
長崎市北部の基幹病院。



医療法人光晴会病院
理事長

岸川 博紀氏
ひろき

取引店／親和銀行長崎営業部



▲正面玄関前(左から岸川理事長、小幡頭取)

**より専門性の高い
医療を追求する病院へ**

当院は、1973年（昭和48年）に開設された「人工腎臓センター」高木医院」が前身です。79年（昭和54年）に現在の場所に新病院を建設するとともに、「医療法人光晴会病院」へ改組し、主に長崎市北部における人工透析や循環器・消化器等の内科疾患の患者様を対象とする病院として新たなスタートを切りました。現在は、救急疾患の患者様を診療する体制も整え、一般病床173床、ICU（集中治療室）6床で診療にあたっています。

当院は開設以来、地域の皆様「専門性の高い医療」を提供すべく、努力を重ねて参りました。その取り組みの一つに、循環器内科と心臓血管外科の機能を併せもった「心臓血管センター」の開設が挙げられます。当センターは、患者様の高齢化の進展や糖尿

病の急増に伴って増加傾向にあった、循環器疾患に対応することを目指して、「診断」と「治療」の両方をワンストップで地域の皆様提供する為、89年（平成元年）に循環器内科を、更に96年（平成8年）に心臓血管外科を立ち上げ、最先端の医療の提供や専門医療スタッフの育成等に注力してきました。現在では、長崎県における循環器の専門診療機関として、地域医療の一角を担わせて頂いております。

**職員一同連携し、
心温まる医療、
高度医療を実践する**

当院は、設立以来の病院理念として3つの「H」を定めています。
「Humanism」医療の原点に立った心温まる医療
「High Level」高度医療の提供
「High Growth」職員一同連携し仕事を通じての人的成長」の3つです。その理念を

光晴会病院理念

医療の原点に立った心温まる医療
Humanism

高度医療の提供
High Level

職員一同連携し仕事を通じての人的成長
High Growth

▲病院理念「3つのH」



▲光晴会病院全景（航空写真）



▲心臓血管センター

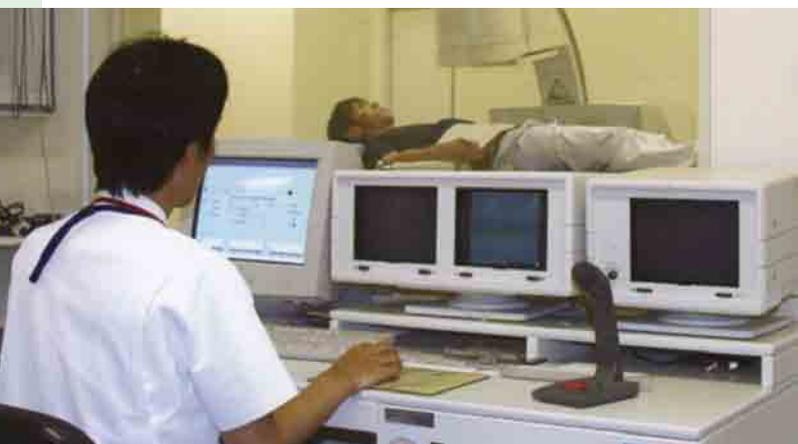
医療の質の向上を目指した
新病棟開設・既存病棟改装

より詳しく説明すると「私達は職員一同連携し、向上心を持って最新の医学及び医療技術を導入して、予防から専門的医療までの包括的医療を行うと共に、地域住民と患者様の立場になって真心と奉仕の精神で、誰でもいつでも平等に温かみのある医療を行います。」となります。我々はその理念を常に心に抱きながら、日夜医療技術の向上に励んでいます。

この理念は、シンボルマークにも反映されています。医療の象徴である赤十字を当院創立以来のシンボルカラーである青色にし、それを病院名の「光晴(ゴウセイ)」の4文字が丸く囲んだもので、職員全員が一致して、温かい心で医療を取り巻き、協力しあう姿を表現しています。ちなみに、病院名の名付け親は、初代理事長の知人で、歌手や文化人として著名な美輪明宏さんです。「光り晴れる永遠の発展」を願って命名して頂きました。

当院は、前述の「心臓血管センター」をはじめ、当院開設の母体であり、長崎における腎不全治療(透析治療)の草分け的存在でもある「腎センター」、そして「消化器部門」、「泌尿器科」等に強みを持つ病院として知られています。もちろん内科、外科、神経内科等、いずれの科でも丁寧で質の高い医療を提供しており、多くの患者様が治療を受けておられます。

当院では、患者様に提供する医療の質を更に高めるべく、新病棟の建設を行い、既存病棟の改装に取り組んでおります。新病棟は昨年7月に完成し、既存病棟の改装も年内には終了予定です。今回の新病棟建設・既存病棟改装では、病床数を増やすことではなく、手術室やICUの拡充による「救急・急性期医療の強化」や、個室



▲泌尿器科



▲腎センター(人工透析)



▲ハイブリッド手術室見学風景



▲消化器部門

の拡充等による「患者様の療養環境の改善」等、質の面での向上に主眼を置いています。また、過酷な医療現場で働く職員の就労環境の改善も目的の一つです。

特に、長崎県で初めて開設した「ハイブリッド手術室」は、今回の大きな目玉です。この手術室は、従来は別々の部屋に設置されていた手術台と血管X線撮影装置を組み合わせたもので、X線透視・撮影を行った画像と実際の患部の両方を同時に確認しながら手術が出来る為、侵襲（手術の際の患者様の身体への負担）の少ないステント手術や、今までより精度の高い手術、そして従来は不可能であった高度かつ複雑な手術も出来るようになります。今後、この手術室を活用し、患者様に対してより効果的な治療のご提供を目指していきます。

**より安全な医療を提供し、
地域連携を深化させた
真の基幹病院へ**

今後は、病院として当然ではありませんが、より質の高い医療の提供を肝に銘じて、「患者様にとって信頼出来る病院」「地域に信頼される病院」「職員にとって働きがいのある病院」という3つの目標に向かつて邁進していきます。

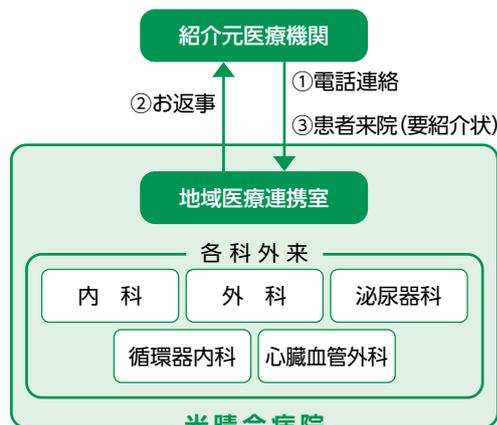
まず、質の高い医療の提供の為に欠かすことの出来ない「人材」のスキルアップの為に、年間を通じて、医師や医療・事務スタッフを含めた多くの職員に内外の研修に積極的に参加させ、各分野の知識・技術の向上に努めています。

また、「信頼を得られる病院づくり」に向けて、地域連携を推進しています。その連携の基盤となっているのが、当院が情報提供医療施設として参加している長崎地域の医療連携システム「あじさいネット」です。これは、患者様の同意を得た上で、患者様の情報を、地域の病院や診療所及びびかりつけ医がインターネットを介して共有するシステムです。当システムを活用し、診療

〈昨年完成した新病棟〉



▲岸川理事長



▲地域医療連携(通常紹介の例)

所の先生方や調剤薬局等と情報を共有することで、地域の診療所から紹介されて当院にいられた患者様に対して質の高い安全な医療の提供を可能にしています。

最後に、「職員にとって働きたいのある病院」に向けては、前述した就業環境の改善や、スキルアップの機会の提供に取り組んでいる他、働きやすい職場づくりを目的に「職場環境改善委員会」を院内に横断的に立ち上げ、多様な勤務形態の導入等、様々な取り組みを行っています。

おかげ様で、長崎県初の「ハイブリッド手術室」や、昨年完成した新病棟による「救急・急性期医療の進展」で、今まで以上に地域に貢献出来る体制が整いました。この体制のもと、長崎市北部の基幹病院として、専門性をより高めた医療を提供出来る様、職員一同力を合わせて参ります。



▲ナースステーション前(左から大坪病院長、岸川理事長、小幡頭取、八起長崎営業部長(親和銀行))

■ 診療科

内科	消化器内科	外科	循環器内科	心臓血管外科	泌尿器科
神経内科	リウマチ科	リハビリテーション科	麻酔科	呼吸器科	腎臓内科

■ 診療センター

腎センター

■ 健診センター

循環器センター	糖尿病センター	成人病健診	人間ドック
---------	---------	-------	-------

▲当院の診療部門

◎インタビューを終えて



親和銀行
取締役頭取 小幡 修

長崎市北部の基幹病院として、循環器疾患に対する高度医療領域で多数の実績を残す等、常に地域の最先端医療を先導してこられました。

昨年完成した新病棟や、長崎県初となる「ハイブリッド手術室」の導入等を通して、これまで以上に地域の皆様に対して質の高い医療をご提供されることと確信しております。

今後も、「より専門性の高い医療」を追求され、貴院が地域にとってなくてはならない病院として、益々発展されることを祈念致します。

6p-11p 株式会社 シギヤマ家具工業

シギヤマ家具工業

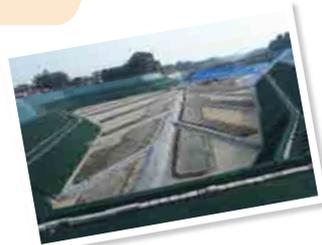
- 創 業：1947年
- 設 立：1972年
- 所 在 地：福岡県筑後市
- 資 本 金：2,000万円
- 従 業 員：70名
- 事業内容：家具製造・販売
- 事業拠点：福岡県筑後市(本社)、福岡県大川市(開発工場)、
東京都渋谷区(東京支社)、
ベトナム(製造委託先：PROSPER JOINT STOCK COMPANY)
- 取 引 店： 福岡銀行  大川支店 0944-86-2111



12p-17p 有限会社 オー・エス収集センター

オー・エス収集センター

- 設 立：1980年
- 所 在 地：熊本市北区
- 資 本 金：1,000万円
- 従 業 員：47名
- 事業内容：産業廃棄物処理業
- 事業拠点：熊本市北区(本社、管理型最終処分場、中間処理施設)
- 関連会社：熊本市北区(有限会社 野原産業、有限会社 北部産廃、有限会社 のはら農研塾)
- 取 引 店： 熊本銀行  花畑支店 096-325-6111



18p-23p 医療法人 光晴会病院

光晴会病院

- 設 立：1979年
- 所 在 地：長崎県長崎市
- 職 員 数：431名(常勤医師25名)
- 診療科目：内科、消化器内科、外科、
循環器内科、心臓血管外科、
泌尿器科、神経内科、リウマチ科、リハビリテーション科、麻酔科、呼吸器科、腎臓内科
- 病 床 数：179床(一般病床173床、ICU6床)
- 事業拠点：長崎県長崎市
- 取 引 店： 親和銀行  長崎営業部 095-824-6111



身近になった“海外”… お困りではないですか？

- 海外進出に興味はあるが、自社内にノウハウがない。
- 海外から部品を調達して仕入コストを安くしたい。
- 自社の商品、技術を東南アジアで販売したい。
- 海外で事務所を開設したいが、現地の不動産情報を知りたい。
- 海外進出を検討しているが、信頼できる現地のパートナーが欲しい。
- 現地の労働、雇用条件を知りたい。
- 社内の海外視察の際に現地でサポートして欲しい。
- 海外進出における自社のメリット・デメリットを検証したい。
- 海外子会社の現地での資金調達を検討したい。
- 海外留学をするので、学費の送金や、外貨両替をしたい。

このようなことをお考えのあなた、
福岡銀行はグローバルに広がるお取引を
ワンストップでサポートします。

まずは下記までお問い合わせください。

いいな グローバル

 **0120-17-9686**

(受付時間／9:00～17:45 但し、銀行休業日は除きます。)

ホームページも
ご活用ください！

福岡銀行 海外

検索



海外サポート窓口(専任者配置窓口)
にはこのプレートを掲示しています。



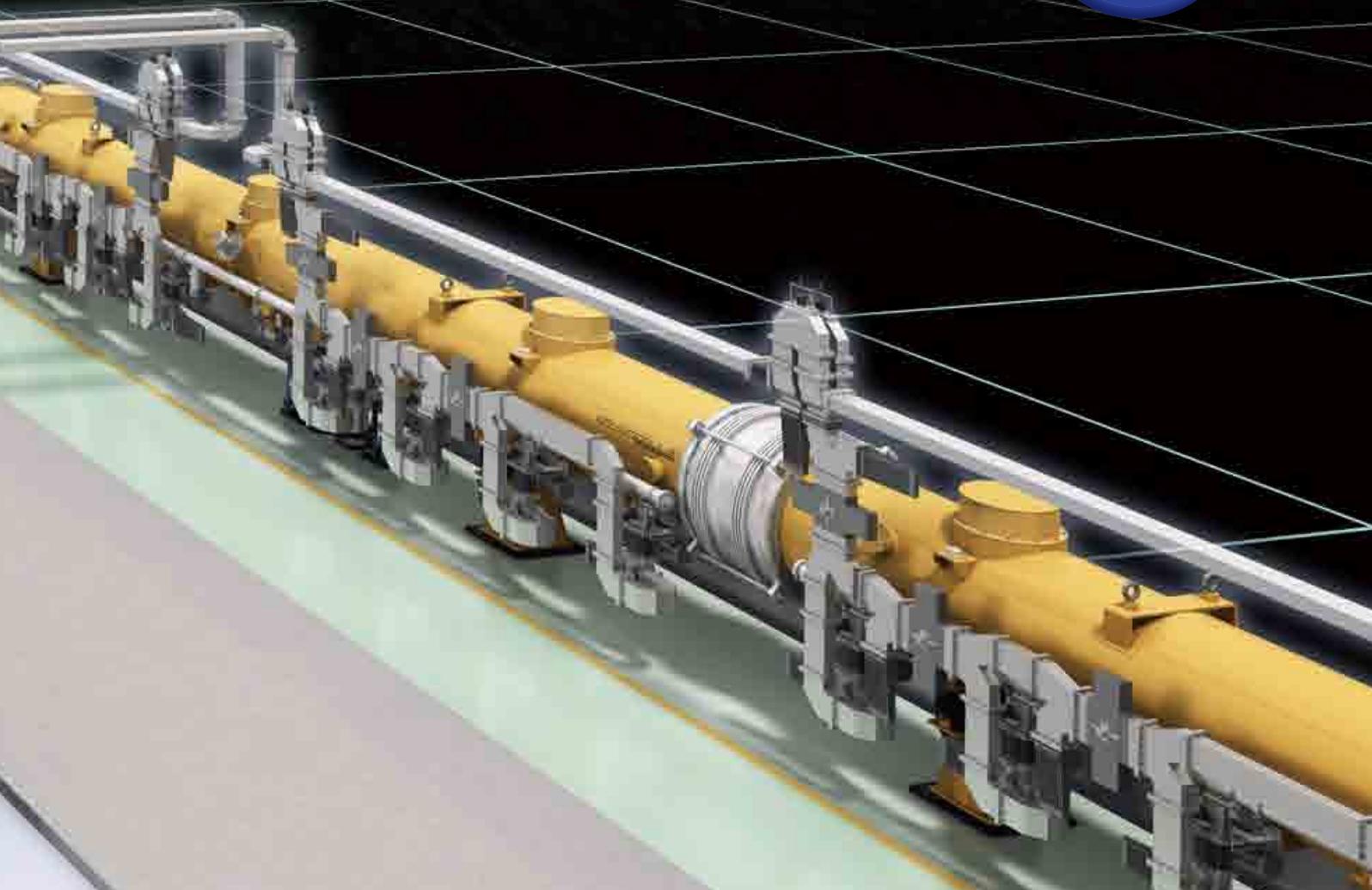
宇宙の謎を解く世界最大・最先端の研究施設

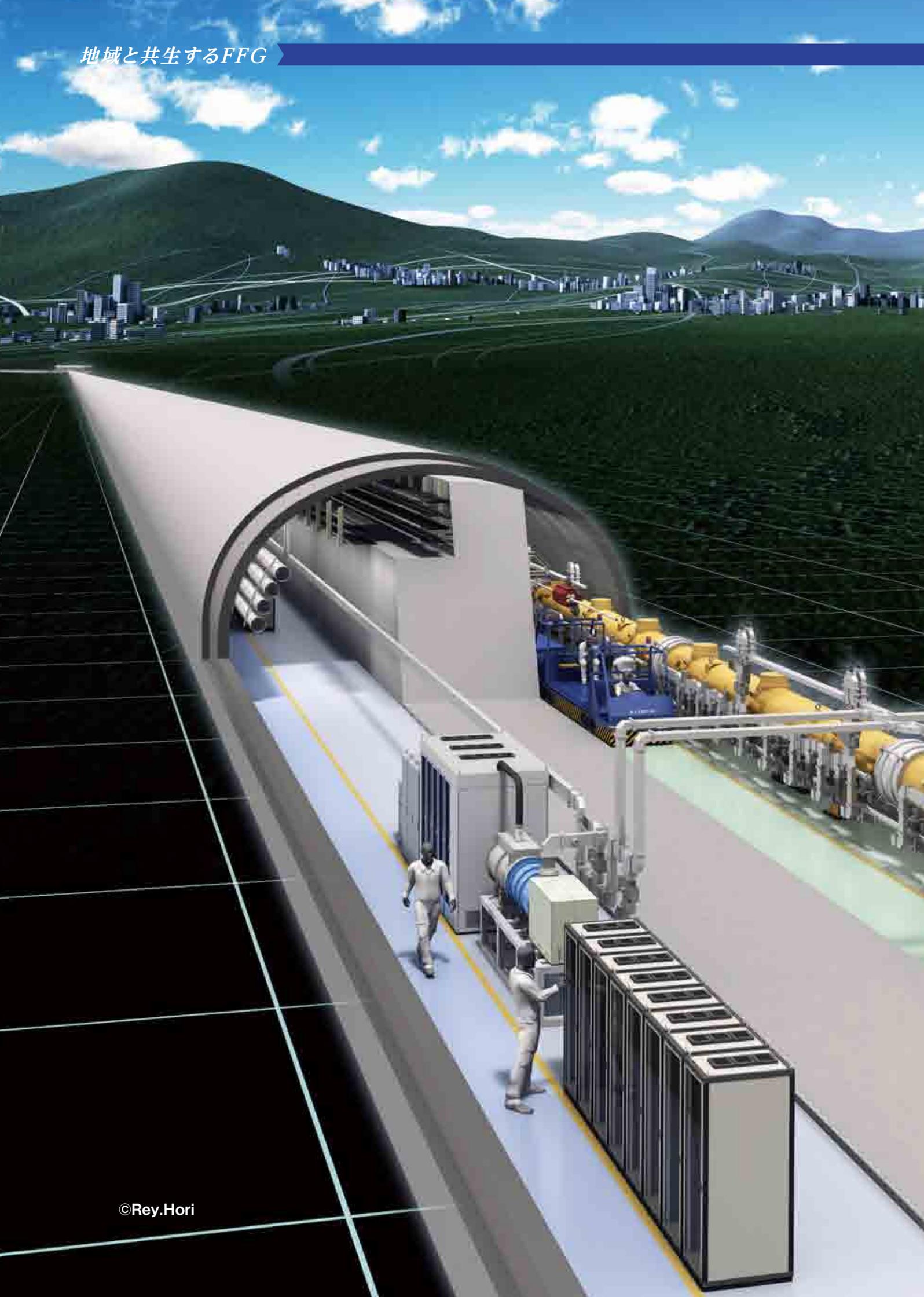
「国際リニアコライダー (ILC)」を九州に!



ILCアジア-九州推進会議 事務局 九州経済連合会

地域と
共生する
FFG





はじめに

宇宙のはじまりとされる「ビッグバン」。この「ビッグバン」を再現し、宇宙誕生の謎の解明に挑む「国際リニアコライダー（International

Linear Collider：ILC）計画」が今、世界の注目を集めています。

ILC計画は、世界の国々が協力して、国・地域の中から選ばれた1ヶ所に、全長30 km以上に及ぶ「巨大加速器」を建設し、人類共



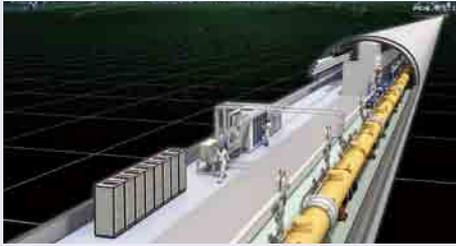
通の謎である「宇宙誕生」に関する研究を行うものです。

福岡県と佐賀県にまたがる脊振地域は、そのILC建設の有力候補地となっています。ILC計画が九州で実現することで、人類の進歩と基礎科学の発展に大きく貢献することが出来ます。また、当地域にアジアでも類を見ない文化・学術交流機能を兼ね備えた国際研究都市が形成され、地域の知名度・ブランドの向上、そして経済の活性化にも繋がること期待されており、現在、九州では産官学政が一体となって、ILC計画の実現に向けた取り組みを進めています。

ILC計画とは

ILC計画は、地下約1000m、全長約30km(将来計画は50km)の直線の地下トンネル内に、人類史上最大の次世代加速器(粒子に大きなエネルギーを与え、加速

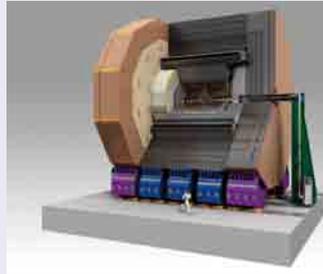
全長30km、地下100mのトンネル内に電子と陽電子を加速させる最先端装置群を配置



光の速さ近くまで加速させた電子と陽電子を中間地点で衝突させることで、宇宙の始まりの状態を再現
→宇宙の起源の解明に取り組む



衝突の反応を測定する巨大な測定器



ILCのイメージ

©Rey.Hori

させる装置)を中心とした大規模研究施設を建設し、世界各国の研究者が共同で研究を行うビッグプロジェクトです。その建設費は約8,000億円、年間運営経費も2000~3000億円/年(運営期間:20~30年の予定)に達すると言われています。

ILCでは、この世で最も小さな粒子の一つである電子と陽電子をほぼ光の速度にまで加速させ、双方を加速器の中心地点で衝突させることで、ビッグバン直後の状態を再現(極めて小規模・短時間ながら「宇宙を創造する」ということ)させます。そして、その状態を観測することで、昨年その発見が世界中で大きな話題となった「ヒッグス粒子(質量の起源とされる粒子)」の性質解明や、未知の粒子(現在、人類が把握している物質は、宇宙の5%程度ではないと言われています)の発見に繋がり、人類共通の謎である宇宙誕生、つまり「この世界はどう

やって形成されたのか」という謎の解明にも繋がるのが期待されています。

ILCが地域にもたらす効果

(1)世界最先端の科学技術拠点の形成

ILC計画を実現することで、その地域に世界中から数千人を超える第一線の科学者や技術者が居住・滞在する「国際研究都市」が形成されます。また、ILCを擁する都市は、世界最先端の科学技術発信拠点として、世界中から注目を集めることになり、知名度や都市ブランド力の向上にも繋がります。

加えて、ILCでは世界の他の加速器研究所と同様に、子供達や市民との間の積極的なコミュニケーションが図られることが想定されています。その結果、青少年の科学への好奇心を高め、次世代の科学者や技術

欧州原子核研究機構 (CERN) の調達企業への効果

	電子光学 コンピュータ	電気機器	真空 超低温 超伝導	鉄鋼 溶接	精密機械	全体平均
企業への効果	6.1	2.1	3.0	5.3	2.1	3.5

(※1) 受注企業の売上高がCERNの調達額の何倍拡大したかを示しているもの
 (※2) CERN：現在世界最先端の加速器(全長27km)を有しており、昨年「ヒッグス粒子」を発見した研究機関でもある。

(資料)CERN調査

は、福岡・佐賀にまたがる脊振地域をはじめ、北上地域(岩手県)、ジュ

ILC計画の実現に向けた動きと九州のポテンシャル

現在、ILCの候補地として、
 適切な仕組みづくりを行うことで、先端成長産業の創出や関連産業の集積が期待されます。

実際、他の加速器研究所では、多くの中小企業が研究所と共同開発(最先端品が使用されることの多い加速器研究所では、既存製品の調達ではなく、開発要素の高い調達が行われており、小回りの利く中小企業と共同開発を行う事例も多い)に携わり、その結果、開発に携わった企業は、技術力や信用力が向上し、研究機関からの受注額の3倍程度の売上拡大を実現している、という調査結果も出ています。

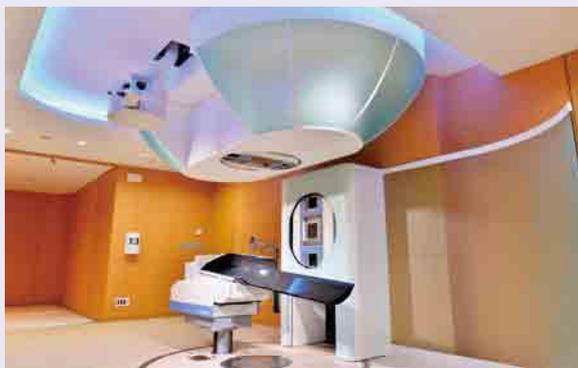
者等の育成にも繋がり、科学技術の振興、国際社会への貢献に寄与することも期待されます。

(2) 経済活性化への期待

ILCは、新材料、超精密加工、超伝導技術等、幅広い分野にわたる、世界最先端の技術を駆使して整備、運用されます。そこで培われた技術は、IT、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、医療、環境等様々な先端研究分野に应用が可能であ

ILCでの研究成果の広がり

ILCは基礎科学分野の研究施設であることから、その研究は直接我々の日常生活に関わるものではない、というイメージを抱く方もおられるかもしれませんが、確かに、基礎科学の研究成果は、すぐに役立つものではありませんが、中長期的には様々な分野でのイノベーションに繋がっています。実際、他の加速器研究所での研究活動を通して、がんの早期診断器である陽電子放出断層撮影装置(PET)や佐賀県鳥栖市の九州国際重粒子線がん治療センターにある最先端治療機器(重粒子線照射器)等が開発されています。また、現在では日常生活に欠かせない存在であるワールド・ワイド・ウェブ(<http://www...>)や、スマートフォンに使われているタッチパネルも、加速器の研究所で開発された技術なのです。



▲九州国際重粒子線がん治療センターに設置してある加速器(左)と治療室(右)

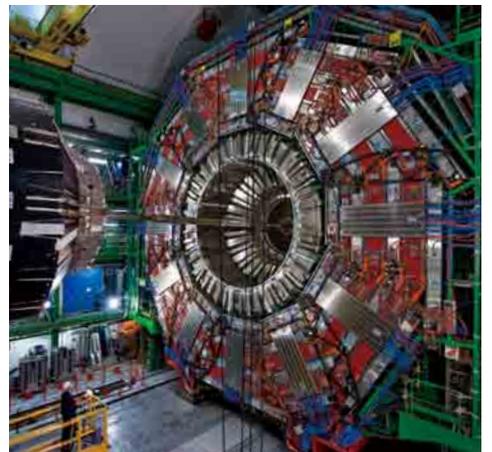
ネーブ（スイス）、シカゴ（アメリカ）、ドブナ（ロシア）の世界5都市・地域があがっています。九州では、地域の産官学が一体となってI-LC計画の実現を目指し、昨年3月に「サイエンスフロンティア九州構想」を策定。更に今年2月には九州の産官学政によるI-LCの推進組織として「I-LCアジア九州推進会議」を立ち上げ、九州でのI-LC計画の実現を目指しています。

I-LCの建設に際しては、「50kmにわたる安定した岩盤」という自然条件に加え、研究の円滑な実施に必要な「研究基盤」や「生活基盤（研究者だけでなく、その家族も快適に過ごせる社会基盤）」といった社会的条件も満たすことが求められます。

九州は、これまで20年以上にわたって国際的な文化・学術交流拠点形成に向けた取り組みを続けており、脊振地域周辺には豊富な住居ストック、外国人対応の教



▲最先端の加速器を見学している子供たち(©CERN)



▲CERNで使用されている加速器(上)と測定器(下)(©CERN)

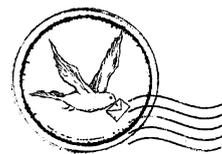
育・医療機関の集積、アジアの主要都市・日本各地との交通ネットワーク、多数の大学や研究機関の集積といった社会インフラが既に構築されています。これら既存の社会インフラ等を活用することで、迅速かつ効率的に社会的条件の整備が可能であるということは、九州の大きな強みとなっています。

おわりに

九州が候補地として選定される為には、何よりも、地元の盛り上がりが必要不可欠です。

I-LC計画を九州で実現することで、九州が人類の進歩と基礎科学の発展に大きく貢献する地域となり、地域活性化への大きな推進力が生まれることが期待されます。多くの皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

駐在員による



海外レポート特集

Overseas Report



海外トピックス

大連……P33

海外進出最前線

……P44

海外レポート

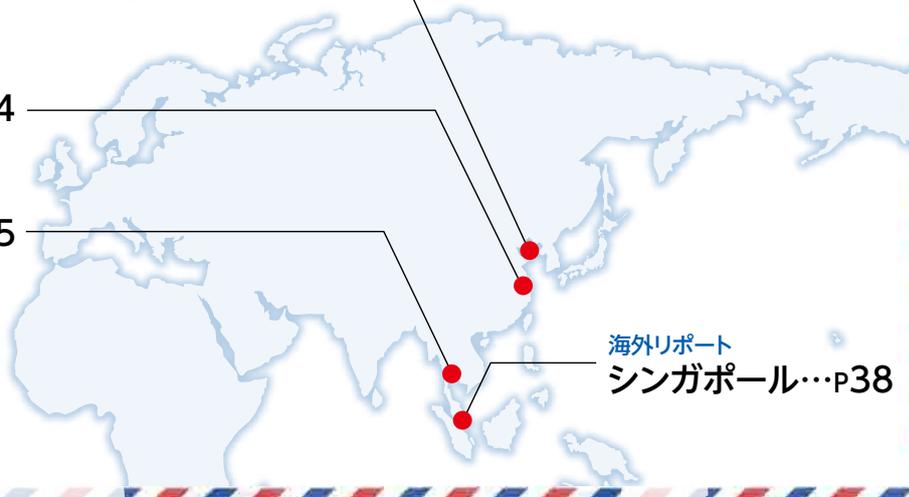
上海……P34

海外進出最前線

バンコク…P45

海外レポート

シンガポール…P38





大連における日本文化



① はじめに

大連市(以下、大連)は、中国遼寧省、遼東半島の南端付近に位置し、人口約589万人(2012年3月)と、省都である瀋陽市に次ぐ東北地方第二の都市です。2011年のGDPは約6,150億元(約9兆8,400億円、1元≒16円で計算)で、中国の都市で第8位の経済規模を誇っています。

大連の貿易総額の25%程度を日本が占め、大連への直接投資の10%程度が日本から行われている等、日本と大連は経済的に緊密な関係にあります。その為、日本人駐在員が多く、在留届(外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する人は、管轄の大使館等への提出義務がある)を提出している日本人だけでも6,000人を数えます。これに、留学生や短期の駐在員を合わせると、およそ1万人もの日本人が生活しています。

今回は、大連における「日本食」と「日本語」を通して、日本と大連の関係についてご紹介します。

② 大連の日本食について

日本人が多い大連には、日本料理店も数多く存在しています。寿司や天ぷらといった、外国人にもよく知られている典型的な日本食から、お好み焼きやもつ鍋等の庶民的な専門店まで、300店近くの日本料理店があります。これらの店には、日本人他に中国人の料理人が多数いますが、日本での修業経験者も多く、味は

日本の料理店と比べてそれほど遜色ありません。また、日本語を話せる店員が多い為、ほとんどの店で日本語での注文が可能です。

価格は、昼食で20元〜70元(320円〜1,120円)、夕定食で50元〜100元(800円〜1,600円)程度と、現地の飲食店よりも高めの価格帯になっているにもかかわらず、多くの中国人が利用しています。経済成長による所得水準の向上や、健康志向の高まりによって、ヘルシーなイメージの強い日本食は、大連の人々にとって身近な食事になっています。

③ 日本語について

日系企業が数多く進出している大連では、日本料理店の従業員のように仕事で日本語を使う機会も多く、日本語を話すことが出来る中国人は珍しくありません。また、就職や仕事に役立つことから、現地の学生も日本語を学ぶことに意欲的です。

大連から程近い旅順にある、大連外国語大学の日本語学院(日本でいう学部)は、日本語教育機関として世界一の規模を誇り、毎年800人の学生が入学しています。大連市内にある



▲日本料理店(居酒屋)



▲遼寧師範大学(執筆者留学大学)

遼寧師範大学でも、日本語の授業を選択する学生は多く、休憩時間等には、中国人学生が日本人留学生を相手に、日本の文化や観光地等について質問している姿も頻繁に見かけます。

また、大連の学生は日本への留学意欲も旺盛です。大連市内では、日本の大学による留学説明会が定期的に開催されており、多くの学生が参加しています。中国全体の日本留学希望者を見ると、経済学部や商学部等への留学を希望する学生が多い中、大連の学生に特徴的なのは、日本語や日本文化に特化した文学部や言語学科等への希望者が多いことです。こうしたことから、他の地域以上に日本文化に対する関心の高さが感じられます。

④ 終わりに

以上のように、大連では日本の文化が広く浸透しており、現地の人々も日本に対して好意的です。昨年の尖閣諸島問題の際に、中国全土のおよそ100もの都市で発生した反日デモも、大連では発生しませんでした。日本人と接する機会が多く、等身大の日本を身をもって知っている大連の市民が、過熱した報道を冷静に受け止めたからだと考えられます。

日中関係には様々な摩擦もありますが、大連での関係のように、お互いの国を良く理解し、成熟した友好的な関係を築いていくことが期待されます。

(大連駐在員事務所トレーニー)

下村 将道

海外 レポート

Overseas
Report



上海から

九州の地方自治体海外拠点（上海）の取り組み 広域連携「チーム九州」

Shanghai



1 地方自治体の 海外展開の必要性

地方経済が長らく低迷している間、地方自治体は元氣な活力を取り込もうと海外に目を向けてきました。九州は東アジア諸国と地理的に近く、歴史的にも関係が深いということもあり、全ての九州各県及び政令市は、以前から中国国内に海外拠点を設けています。今回は、上海で活動する九州の地方自治体海外拠点の取り組みについて紹介します。

2 上海における九州の 地方自治体海外拠点

上海における九州の地方自治体海外拠点は、「企業の海外進出支援」・「県産品の輸出促進」・

「観光誘致」を主要なミッションとしていきます（佐賀県は県庁内に設置）。但し、各県及び政令市の経済規模・企業数・産業構造には相違がある為、北部九州は「企業の海外進出支援」に、南部九州は「県産品の輸出促進」や「観光誘致」に比重を置く傾向が見られます。

■企業の海外進出支援

地方自治体は、地元企業の育成の観点から、中小企業を中心に海外進出支援を行っています。福岡県は、2012年1月に開設した「福岡アジアビジネスセンター」（略称：福岡ABC）によって、新たに海外展開を目指す企業の掘り起こしや、情報提供から現地

サポートに至るまで、ワンストップでの支援体制を敷いています。福岡県上海事務所の西岡所長によると、「最近では健康・美容・介護用品に関連したサービスマッチングが増加してきており、いかに売れるインフラを持つパートナーとマッチングさせるかが重要になってきている」。また、駐上海北九州市経済事務所の大浦所長からは、「環境分野で国際協力（水道技術交流・エコタウン協力等）を従来から行ってきた経験を基に、環境関連で高い技術を持つ北九州市内企業の進出支援にも力を入れている」との話が聞かれました。

■県産品の輸出促進

少子高齢化や人口減少で日本

国内市場の消費拡大が見込めない一方で、消費意欲旺盛な中国市場は非常に魅力的です。中国には、輸入規制や時間を要する通関手続といった様々な障害がありますが、各自治体とも物産展への出展支援や現地ディストリビューター（卸売業者や販売代理店）とのマッチング等により、県産品の中国市場への浸透を図っています。全国有数の酒処である福岡県は「日本酒」や「調味料（醤油・ドレッシング等）」、全国2位の漁獲量を誇る長崎県は「鮮魚」や「陶磁器（波佐見焼）」、県を代表する加工食品や工芸品の販路開拓に取り組む佐賀県は「海苔」や「陶磁器（有田焼）」、鹿児島県・宮崎県・大分県・熊本県は「焼酎」や

■ 海外拠点(上海)を中心とした九州・上海間の経済活動イメージ



「調味料(醤油・ドレッシング等)」を主要な県産品としています。

各県の輸出促進の取り組みとして、長崎県は、震災後の放射性物質に伴う中国側の輸入規制に對して、独自に放射性物質検査・証明書の発行体制を構築する等、官民一体となつて「鮮魚輸出に取り組んでおり、日本産鮮魚マーケットで確固たる地位を築いています。また大分県は、大分市を中心とした武漢市へのアンテナショップ開設を支援し、湖北省や内陸部への販売促進を目指しています。鹿児島県上海事務所のみ盛所長は、「日中FTA(自由貿易協定)の締結に期待しており、今後は県産品のアイテム数を増やす準備をしていかなければならない」と仰っていました。

■ 観光誘致

「訪日中国人観光客数の推移」を見ても分かるように、訪日中国人観光客数は、2010年の個人観光ビザの発給条件緩和以後、尖閣問題や東日本大震

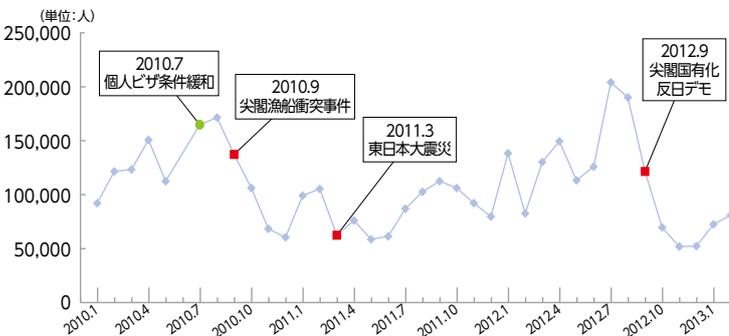
災の影響を受けましたが、ピークの月で20万人前後、また、反日デモ発生後のボトムでも5万人を超えています。このような状況下、各自治体は観光客数増加による経済効果を期待し、旅行会社へのプロモーション以外にも様々な取り組みを行ってきました。

定期航空便やクルーズ船の誘致・確保は、観光客の交通手段となる以外に、空港・港湾の利用促進に伴う収入増加へと繋がる為、各自治体は本庁を挙げて取り組み、海外拠点はその連絡窓口としての役割を果たしています。佐賀県による、九州唯一の中国LCC「春秋航空」の誘致や、長崎県による「長崎〜上海航路 オアシャンローズ」(現在長期運休中)に対する積極支援等が代表例です。

また、知名度の向上や観光情報の発信等において、各自治体海外拠点は中国版ツイッター「微博(ウェイボー)」を活用しています。中でも福岡市は、上海のランドマーク的存在である「上海環球金融中心」で、「微博」と連動したシ

ティプロモーションを行いました。当日は約35,000名が来場し、アカウントフォロワーの増加数は約2,500名(現在のフォロワー数:約10,000名)に上りました。福岡市上海事務所の榎原所長によると、「最も購買力のある働く若い女性(20代〜30代)をメインターゲットにPRしている」とのことでした。一方、熊本県は、上海をはじめとした各地のイベントで、日本で全国的な知名

■ グラフ1 訪日中国人観光客数の推移(月次)



【出所:日本政府観光局(JNTO)統計資料を基に作成】

■ 表1 九州への中国人入国者数の推移(年次)

年	入国者数(九州) A	入国者数(全国) B	九州のシェア(A/B)
2007	66,288	1,148,483	5.8%
2008	72,387	1,234,088	5.9%
2009	80,139	1,253,551	6.4%
2010	138,363	1,682,689	8.2%
2011	88,261	1,346,134	6.6%

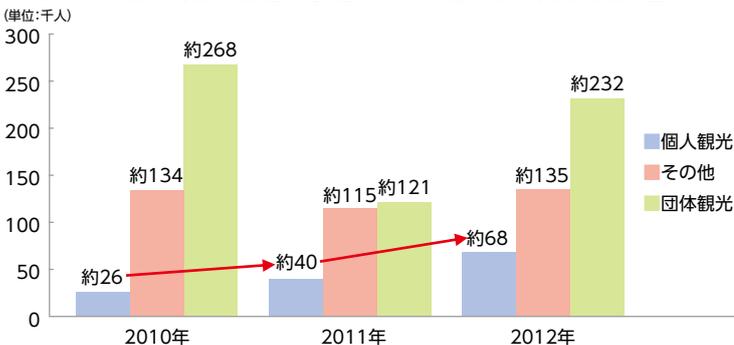
【出所:法務省出入国管理統計・九州運輸局報道資料を基に作成】

度を誇るゆるキャラ「くまモン」を積極的に活用したPRを行い、現地新聞にも取り上げられました。

3 広域連携「チーム九州」による取り組み

前述の通り、九州の地方自治体は個別に独自色を持った活動を行っています。広域連携を組んだ取り組みも行っています。「県産品の輸出促進」の分野で物産展における共同ブース出展といっ

■ グラフ2 在上海日本国総領事館のビザ発給件数の推移(概算値)



【出所:在上海日本国総領事館へのヒアリングを基に作成】

た連携もあります。観光誘致の分野での連携が顕著です。表1「九州への中国人入国者数の推移」を見てもわかる通り、九州全体の訪日中国人入国者数は、日本全体の6.6%(2011年度)に過ぎない現状である為、まずは各自治体が「チーム九州」として広域連携することで、観光資源に厚みを持たせて中国国内での存在感を高めようとしています。なお、これは九州以外の他地

方では余り見られない先駆的な取り組みです。

また、この分野では、既に上海に進出しているJR九州や西鉄旅行が、九州内での交通事業者及び現地旅行手配会社(ランド旅行社)として自治体を仲介する役割を担っており、共同で中国の旅行社や一般市場に対してプロモーションを行っています。例えば、中国の旅行会社は自社ではツアー内容を企画せず、販売代理のみ行う傾向が強い為、JR九州や西鉄旅行が自治体と一緒に頑張って積極的に九州を周遊する旅行商品を企画・提案しています。また、一般市場には、メディアツアーの手法を用いたプロモーション(旅行雑誌やWEBの担当者を九州へ招待し、実際の九州観光の体験を記事にもらう等)によって、観光資源をPRしています。更に、JR九州が海外からの旅行客向けに設定している「九州レールパス(列車に乗り降り自由のフリーパス)」は、九州内個人旅行のプラットフォームとも言え、九州

各県を周遊する様々な旅行を可能としています。

グラフ2「ビザ発給件数推移」の通り、2010年以降、東日本大震災や反日デモが発生した際に団体観光客は減少しましたが、個人観光客は着実な伸びを見せています。JR九州上海事務所の相良所長も、「レールパス販売は反日デモ後も好調に推移し、2012年度は約3,000件(前年度比+150%)の販売実績だった。まだ実績は少ないが、地道なプロモーションを積み重ねてきた成果が出てきている」と手応えを感じている様子でした。

4 最後に

現在の九州と中国との間の経済活動は、反日デモ以降も大気汚染や鳥インフルエンザといった問題が発生し、視界不良なのかもしれません。しかし、日本から見ると中国には「巨大な市場」が、中国から見ると日本には「先進的なサービス・文化的な豊かさ」があ

ることは事実であり、それらを相互に活かす為にも、日中両国の友好関係は間違いなく重要です。また、このような時期だからこそ、中国で文化交流から経済交流まで、裾野の広い活動を行っている地方自治体の重要性は高まっていると言えるでしょう。当事務所も、「チーム九州」と連携して企業の海外進出支援を行うことで、九州経済活性化に少しでも寄与したいと考えています。

(上海駐在員事務所 長 真太郎)



くまモンも参加した物産展(九州ブース)

■ 表2 九州の地方自治体海外拠点(上海)

事務所名	所長	設置時期	住所	電話番号
福岡県上海事務所	西岡貴弘	H15.8	上海市淮海中路398号博銀大厦7階C室	86-21-6385-5580
福岡市上海事務所	榊原英明	H17.7	上海市淮海中路398号博銀大厦9階B2室	86-21-6385-8815
駐上海北九州市経済事務所	大浦太九馬	H17.7	上海市淮海中路398号博銀大厦9階B1室	86-21-6385-8821
長崎県上海事務所	宮崎大誠	H3.7	上海市延安西路2201号上海国際貿易中心2002室	86-21-6275-0696
大分県上海事務所	八坂悦朗	H18.4	上海市延安西路2201号上海国際貿易中心1601室	86-21-6275-0088
熊本上海事務所	吉田二浩/杉本幸生	H24.1	上海市南京西路1038号梅龍鎮広場1509室	86-21-6218-6901
宮崎県上海事務所	大生翔太郎	H14.3	上海市黄陂北路227号中区広場1711室	86-21-6329-5192
鹿児島県上海事務所	米盛幸一	H9.7	上海市遵義路100号虹橋上海城A棟1903号室	86-21-6237-2233
佐賀県上海デスク	北村志帆	H23.8	佐賀県佐賀市内1丁目1番59号	0952-25-7146

※熊本上海事務所は熊本県・熊本市・熊本大学による合同事務所



中国の旅行雑誌

海外 レポート

Overseas
Report



シンガポールから

「ハラールビジネス」のマーケットと進め方



Singapore

はじめに

「ハラール(HALAL)」については、本誌2012年9月号でその概要をご紹介しました。「ハラール」とはイスラム教の戒律で「許されたもの」を意味し、「ハラール認証」とは、イスラム教の禁忌品(豚肉やアルコール類)を含まない安全な食品等の規格を定め、それに従って原材料や製造過程、商品の品質を厳格に審査し、基準に適合した商品を「認証」して、認証機関が認める「ハラールマーク」を表示させることです。とりわけ敬虔なイスラムの国々でのビジネスでは、この「ハラール」に対応しておくことが不可欠となっています。

品輸出や海外への技術提供といった、いわゆる「アウトバウンド」と、観光客や留学生あるいは医療ツーリズムの受け入れといった、いわゆる「インバウンド」の二つに大別されます。一言にハラールといっても、その関わる分野は食品だけでなく、旅行会社、病院、学校、自治体にまで広がっており、ハラールビジネスの裾野の広さをイメージすることが出来るでしょう。

1 「ハラールビジネスのマーケット」
世界のイスラム教徒(以下、ムスリム)人口は約20億人で、総人口約70億人の28%程度を占めており、毎年1・8%ずつ増加しています。元来ムスリムの多いインドネシアやマレーシア、中東諸国、北アフリカ諸国以外にも、中国やロシア等のイスラム圏外の国々でもムスリム人口が増え続けており、フランスではパリ都市圏人口の15%がムスリムと言われています。

2 世界のハラールビジネス市場の可能性
ハラール製品のマーケットは、食料品・飲料(以下、飲食品)が67%、医薬品が22%、化粧品等が10%と見られています。その中で、ハラール飲食品マーケットは表1の通り約6,500億ドルに

ムスリムに見られる最近の特徴として、中間層の増加、ライフ

スタイルの変化、女性の社会進出が挙げられます。インドネシアやマレーシアには、外国資本の大型ショッピングセンターやブランドショップが次々に進出し、服飾店や化粧品店は現地の中間層や富裕層で大変な賑わいを見せており、街中ではムスリム旅行者の団体ツアーもよく見かるようになりました。

■表1 世界のハラール飲食品マーケット(単位:10億USドル)

地域	2004(A)	2005	2009	2010(B)	B/A(伸び率)
世界全体	587.2	596.1	634.5	651.5	11.0%
1. アフリカ	136.9	139.5	150.3	153.4	12.1%
2. アジア	369.6	375.8	400.1	416.1	12.6%
インドネシア	72.9	73.9	77.6	78.5	7.7%
中東諸国	38.4	39.5	43.8	44.7	16.4%
インド	21.8	22.1	23.6	24.0	10.1%
中国	18.5	18.9	20.8	21.2	14.6%
マレーシア	6.6	6.9	8.2	8.4	27.3%
3. 欧州	64.3	64.4	66.6	67.0	4.2%
ロシア	20.7	20.8	21.7	21.9	5.8%
フランス	16.4	16.5	17.4	17.6	7.3%
英国	3.4	3.5	4.1	4.2	23.5%
4. オーストラリア	1.1	1.1	1.5	1.6	45.5%
5. 北アメリカ	15.3	15.5	16.1	16.2	5.9%
米国	12.3	12.5	12.9	13.1	6.5%
カナダ	1.4	1.5	1.8	1.9	35.7%

【出所：World Halal Forum】

上ると推定されており、世界の飲食品マーケット(4兆ドル)の16%を占めています。また、旅行の分野においても、ムスリム旅行者の消費額は年間10億ドルを超え、世界の旅行者消費額の12%を占めています。

この巨大な市場を目指して、世界でハラール製品を製造している企業は千社を越えており、その商品は数万品目を数えます。2009年後半から2年間で発売されたハラール飲食品だけでも12,000品目以上あり、発売

数1位はタイで約2,000品、2位がマレーシアで約1,700品、3位が南アフリカで約1,600品です。1位のタイや3位の南アフリカをはじめ、非イスラム国が上位10カ国中8カ国を占め、競ってハラール飲食品を世に送り出しています。

これらの商品に関心を持つ人々はムスリムだけではなく、とりわけ欧州の人々は、ハラールをオーガニックと同じように「安心、安全、健康」ととらえる傾向にあり、中・高所得者層を中心に

3 日本企業のハラールビジネスの可能性

関心が高まっています。

こうした中で日本企業に目を向けると、マレーシアでハラール肉を使った焼肉チェーン店が店舗展開を始め、化粧品製造会社のシンガポール子会社がハラール化粧品の製造を進めています。また、最近になって、北海道や京都、沖縄の一部の企業がハラール対応によってムスリム旅行者の受け入れに成功しています。しかしながら、これらは稀な例であり、日本企業でハラール認証を取得して、ハラールビジネスに取り組んでいるのは、全国でもごく僅かな企業のみです。そもそもハラールという言葉すら知らない日本人が多いのも事実で、世界中で日本製品を見かけるようになった今日でも、ハラールビジネスの分野で日本製品を目にするのはほとんどありません。

それでは、日本企業はハラールビジネスに今後どのように取り組めば良いのでしょうか。

①アウトバウンド (商品輸出、技術提供)

最もイメージしやすいのは、ハラール認証を取得した製品を日本で製造し、それを海外へ輸出するという方法でしょう。

次に技術提供や業務提携ですが、例えばマレーシア国内でハラール認証を取得している企業と提携し、自社製品の製造から販売までを同企業に委託するといった手法です。この場合、既に販売ルートは確保されていますので、販路開拓に費やす手間暇は比較的少なくて済むでしょう。また、業務提携等をきっかけとした現地企業によるM&Aに発展する可能性もある為、高度な技術や製法を持ちながら、事業承継に悩んでいる日本企業にとっても、検討の価値があるかもしれません。東南アジアの企業経営者は、日本の中小企業の技術に対して憧れと敬意を抱いているケースが多い為、意外とチャンスはあると思います。

②インバウンド（観光客誘致、医療ツーリズム誘致）

日本の観光庁は、現在、海外から日本への観光客誘致活動を推進しており、東南アジアにおいても訪日プロモーションが活発に行われています。東日本大震災以降も東南アジアからの訪日客は増加していて、2013年3月単月では東南アジア6ヶ国（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）合計の訪日人数は10万人を超え、中国からの訪日人数を上回っています。

一方で、ムスリム旅行者のアンケートでは、人気の旅行先はマレーシア、トルコ、UAE、シンガポール、ロシアの順になっています。また、行き先を決める上でのポイントは、「ハラル食品の充実」（67%）、「旅行代金」（53%）、「祈

ア、インドネシアからの2013年3月の訪日人数は前年同月比1.4倍程度と増加してはいるものの、2万7,000人程度（全訪日外国人の3%）で、決して多くはありません。確かに、マレーシアで現地の富裕層ムスリムに「日本へ旅行したいですか？」と尋ねると、「したいけれど食事が心配」という声が多く聞かれます。多くのムスリム旅行者に日本を訪れてもらう為には、ハラル食品やレストランの確保、祈祷室の設置等、ハード面でのおもてなしも重要であることが理解出来るでしょう。

また、医療ツーリズムについても基本的な考え方は同様です。富裕層ムスリムの多くは、先進的な医療技術とハラル食品対応の双方が充実しているタイやマレーシア、シンガポール、インド等に向かっているのが実情です。このような状況を考慮すると、日本において、飲食店や旅館、旅行会社が連携して、ハラル食品の提供や祈祷室の確保等、ムスリ

ムフレンドリーな対応が行われたとすれば、世界のムスリムにとって憧れの日本旅行が現実味を帯び、その情報がインターネット等を介して世界中のムスリムに広まることは容易に想像出来ます。アウトバウンド、インバウンドの両面において、巨大かつほぼ未開拓のムスリム市場は、日本企業にとって大きなポテンシャルを秘めているといえるでしょう。

2 「ハラル見本市」 現地視察の報告

マレーシア政府は自国をハラルの「ハブ」にしようとする力を入れており、毎年大規模なハラル商談会等が開催されています。2013年4月に4日間の日程で開催された「第10回マレーシア国際ハラル見本市(MIHAS)」(クアラルンプール)の紹介を通じて、ハラルマーケットの魅力を感じて頂きたいと思えます。

①第10回マレーシアハラル国際見本市(MIHAS)の概要
バスケットボールコート20面以

上もある会場で開催された同イベントには、マレーシアの他、インドネシアやシンガポール、サウジアラビア、中国、台湾、韓国等から合計518ブースもの出展があり、飲食品を中心に、ホテルやケータリングサービス、化粧品、洗剤、包装設備等、幅広い製品やサービスが展示されました。4日間の来場者数は、ビジネス商談、一般来場者を合わせて2万人に達し、東南アジアで開催される各種イベントの中でも、最も盛況な見本市だと感じました。

また、この見本市に先立って開催された個別商談会での成約額の合計は、日本円で約133億円に達し、国別シェアでは中国企業が52%、韓国が7.6%、台湾が7.1%と続き、非イスラム国の台頭が目立ちました。

②「ハラル商品」の数々

会場に展示されたおおよそ1,000種類もの商品には、ユニークなものも多く、ノンアルコールシヤンパン(フランス)、除菌

第10回マレーシアハラル国際見本市の様子



女性来場者で満席のハラル化粧品のブース



日本語を表示して来場者にアピールする海外企業



ハラルに対応したノンアルコールシャンパン



大いににぎわう会場内

スプレーと洗剤(マレーシア)、物流拠点(マルセイユ港・フランス)、海苔・インスタントごはん・漬物(韓国)、餃子(中国)等々、多様な展示が来場者の関心を集めていました。また、中国企業等が商品パッケージやポスターに、戦略的に日本語を表示して消費者の気を引こうとしていました。日本の商品は世界において、「安心、高品質、健康」というイメージが浸透している為、これを利用して市場にアプローチしているのです。

③ 視察を終えての感想

これほど大きな見本市であれば、通常たくさんの方の日本企業が出展し、視察や商談にもたくさんの方の日本人が訪れることが多いのですが、出展企業は日系とマレーシアの合弁会社が1社のみで、視察する日本人の数も少なく、日本企業のハラルビジネスに対する関心の薄さを実感しました。一方で、日本と同じ非イスラム国であっても、韓国、台湾、中国、フランス、タイ等の企業は、

競うように自社の商品をPRし、販路を拡大しようと必死でした。その熱気を目の当たりにし、日本企業との意識のギャップの大きさに私はショックを受け、残念でなりませんでした。



3 「ハラルビジネス」の進め方

このように、ハラルビジネスは今や世界中が注目する分野の一つとなっています。ここでは、リスクを抑えながら効果的にハラルビジネスに取り組みむ為のプロセスについてご提案します。

① イスラム教の理解とハラルの知識の習得

まず、イスラム教について、あるいはムスリムの生活についてよく知ることが必要です。誤解や先入観をなくし正しい知識を得る為には、関連書籍の精読、ハラルに関するセミナーへの積極的な参加、専門家へのヒアリング等により、情報入手、整理、蓄積していくことが欠かせません。

②現地視察の重要性

次に、実際に現地(例えばマレーシア)のスーパーや工場を訪れ、五感を使って見学することが必要です。インターネット等の情報よりもずっと、「ハラル」についての理解を深めることが出来るでしょう。また、視察の際に、信頼出来る現地のビジネスガイドを帯同すれば、今後の人脈構築のきっかけにも繋がります。

③ハラル認証の取得

本誌2012年9月号でも触れましたが、世界には100を超えてハラル認証機関・団体があります。中でもマレーシアの「マレーシア政府ハラル認証機関(JAKIM)」は、政府が支援する、世界でも最も権威のある認証機関だと言われています。JAKIMは他のハラル認証の追認も行っており、JAKIMが認めたハラル認証であれば一定の評価を得られ、少なくともマレーシアでは輸入が許可されるの

が一般的なようです。2013年4月現在、JAKIMが認めている日本のハラル認証機関は、東京の「日本ムスリム協会」と、大阪の「日本ハラル協会」の2団体です。日本には他にもいくつかの認証機関があり、それらのハラル認証も、敬虔なイスラム国を除けば今のところ問題なく通用しているようです。消費者が商品を受け入れ、購入するかどうかは、消費者自身の判断によるのです。ただし、偽造ハラル商品が出回ることを防ぐ為に、JAKIMが中心となって世界のハラル認証の厳格化を進め、ハラル認証の国際標準化を図っているという事実もあります。(JAKIMが認めている機関はwww.halal.gov.myの「確認可能」)

次に申請方法と費用等について、JAKIMを管轄しているHDC (Halal Industry Development Corporation ・ハラル産業開発公社)の資料からご紹介します。

認証費用は中小規模企業(従業員数50〜150人等の条件)の場合、年間400リンギット(12,800円、1リンギット≒約32円で計算)、レストランやホテルの施設は施設ごとに年間100リンギット(3,200円)です。ただし、日本からは国際申請となる為、追加費用として、1申請あたり認証費用が1,000USDドル、認証可決後の登録費用が年間100USDドル必要です(金額や要件は変更とすることがありますので、都度ご確認下さい)。また、マレーシアから審査の為に来日する担当者の渡航費用や日当の負担も必要です。

申請はHDCのホームページ(www.halal.gov.my)からインターネットで行います。現地審査等を経た後、ハラル認証がなされ、ロゴ使用が可能となります。申請から認証完了までの期間は、通常3ヶ月〜6ヶ月程度ですが、内容によってそれ以上の時間がかかることもあります。

日本のハラル認証機関の諸費用については、具体的には開示されていませんので、各機関へ直接お尋ねください。その他不明な点は、福岡銀行シンガポール駐在員事務所をご活用ください。

④商談会への出席、個別商談・フェアへの参加

ハラル認証の取得はあくまで入口にすぎません。成果を出すには世界の商談会やフェア(別表2参照)に参加したり、現地視察時に構築した人脈等を通じてバイヤーやサプライヤーと直接面談したりすることが欠かせません。また、インバウンド促進の為には、現地の旅行代理店等と連携した仕組み作りも有効と思われます。

セミナーや視察時のアテンドについては、福岡銀行シンガポール駐在員事務所の人脈や情報ソースからご紹介することも可能です。また、ハラル認証に関しても、中立的な立場で、いくつかの視点からアドバイスさせていただきます。

4 最後に

少子高齢化の急速な進展等、日本国内には先行き不透明な点がありますが、世界に目を向けるとまだまだ可能性が大きい分野もあります。こういった分野で花を咲かせるには、ご自身でセミナー等に参加して「正しい情報を入手し」、ご自身の足で現地を視察し「目と耳で確かめ理解を深める」ことがとても大切だと思います。そして、自社の商品やサービスと新しいビジネスの融合が期待出来れば、いよいよ商談会等のイベントに出展し、新たな販路を開拓するチャンスを得ることとなるでしょう。特にハラルビジネスに取り組む場合には、このプロセスが最も効果的ではないでしょうか。

日本国内のみならず、世界の動きに対して感度を高めて、新たなビジネスモデルの構築にチャレンジしていくことが、我々日本企業が生き残る唯一の方法だと思います。

(シンガポール駐在員事務所

酒口 昇)



入口にハラルマークが表示されている店舗(マレーシア)

ハラル表示があるマレーシアのコンビニで買った商品

ハラル食品以外の食材を乗せた食器は使用不可となる為、食材同様、食器についても区別する必要がある

■ 表2 今後開催予定のハラル商談会やフェアの情報

NO.	イベント名	開催日	開催国	会場
1	Moscow International Halal Exhibition	2013年 6月13日～16日	ロシア	All-Russian Exhibition Center
2	Taiwan International Halal Expo	2013年 6月26日～29日	台湾	Taipei World Trade Center
3	Halal Food & Eid Festival	2013年 8月17日～23日	アメリカ	NewPark Mall
4	Halal & Healthy Products Fair	2013年 9月 5日～ 8日	トルコ	CNR Expo
5	Kazanhalal 2013	2013年10月 3日～ 6日	ロシア	Kazan
6	International Halal Expo	2013年10月10日～12日	カザフスタン	Almaty Towers Business Center
7	Halal Food Asia Exhibition & Conference	2013年12月13日～15日	パキスタン	Karachi Expo Centre
8	Halal Expo Chile	2013年12月13日～15日	チリ	Sheraton Convention Center
9	OIC Halal Middle East Exhibition & Congress	2013年12月16日～18日	アラブ首長国連邦	Expo Centre Sharjah
10	International Halal And Oriental Products Trade Fair	2014年 4月 8日～ 9日	フランス	Porte De Versailles

【出所:各イベントHPより抽出】

海外進出最前線

大連編



北九州市 駐大連北九州市経済事務所

海外進出されている地元地方自治体の現地事務所のご紹介

1 はじめに

1979年5月(今から34年前)、北九州市と大連市は友好都市の提携を行いました。北九州市の門司港と大連港とは明治時代の頃から航路で結ばれていた他、鉄鋼業が盛んな港湾都市として都市形態が類似していたこともあり、1972年の日中共同声明を契機に、北九州市から大連市に働きかけたことで、この友好都市の提携が実現したそうです。友好都市の提携以降、両市は文化・経済・環境等の分野において、様々な交流を重ねてきました。

その中で中心的な役割を果たしてきたのが、1991年7月に設立された「駐大連北九州市経済事務所(以降、北九州市経済事務所)」です。今回は、北九州市と大連市のこれまでの共同事業や、その結果として構築した強固な信頼関係、現在の活動内容等についてご紹介致します。

2 北九州市の環境改善協力

北九州市は、1960年代に深刻化した公害問題を市民・行政・企業が協力して克服した歴史があります。その経験を活かし、北九州市は長年に亘り、大連市の環境改善に様々な形で協力してきました。

中でも特徴的なのは、単なる技術協力に留まらず、①環境改善事業の提案、②各分野の専門家の現地派遣・実地調査、及び③実地調査に基づく各種環境保全対策の実現可能性の検証等を経て、2000年3月の「環境保全基本計画」作成まで、北九州市が主体的に

行動したことです。そして、この北九州市と大連市という自治体レベルの国際協力による環境事業は、国家レベルの本格的な環境ODA(政府開発援助)案件として採択されるに至りました。大幅な環境改善を実現した大連市は、2001年に国連の環境関連機関「国連環境計画(UNEP)」より、環境の保護・改善に功績のあった団体に贈られる「グローバル500賞」を受賞する等、国際的にもその環境改善が評価されています。

また、習近平・国家主席は3年半前の訪日の際、地方都市では唯一北九州市を訪問しました。これは、大連市との長年の交流実績や、北九州市が国際的な環境先進都市であること等が、中国政府により評価され、視察先として選ばれたものです。

現在、北九州市では、市内外の企業等と連携し、環境・水ビジネスに関する技術を単体ではなく、インフラの運営管理ノウハウや関連製品等とパッケージ化して、積極的に海外に売り込んでいます。

3 大連市政府との関係

この様な北九州市と大連市の長年に亘る協力関係の積み重ねから、経済交流等の分野においても北九州市経済事務所の存在感は圧倒的です。特に、中国でのビジネスに欠かせない「人脈と情報」において、強固な関係を構築しています。

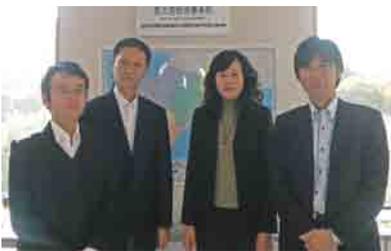
北九州市経済事務所では、「民間企業の方々ビジネスしやすい環境整備を行うこと」を使命とし、前述のような大連市政府との強固な関係を背景に「北九州の

4 最後に

地元企業への情報発信に積極的に取り組んでいます。福岡⇄大連間は、航空機が毎日1便往復、飛行時間は1時間半程度であり、福岡⇄北九州からの交通の利便性が高く、北九州からの企業の来訪や中国ビジネスに関する相談は非常に多いそうです。相談を受けた企業への情報提供や企業のマッチングも丁寧に行っており、その活動内容はまるで商社マンのようです。

北九州市経済事務所の田代所長は、「公務員らしくない」と評されることが自身への最大の褒め言葉であると言われる等、気さくなお人柄が印象的です。

我々、福岡銀行大連駐在員事務所も、北九州市経済事務所と連携しながら、積極的にお客様の中国ビジネスをサポートさせて頂いております。お気軽にご相談下さい。(大連駐在員事務所 小田 周平)



▲右端が田代所長
左端が古賀副所長(福岡銀行からの出向)

PROFILE

現地事務所名：駐大連北九州市経済事務所
住 所：中国大連市西岗区中山路147号 森茂大厦5階
T E L：+86-411-8360-7298
E-mail：yumeiyasu4411@yahoo.co.jp(田代所長)
kod_fusuochang@yahoo.co.jp(古賀副所長)
母 体：北九州市役所(公益社団法人北九州貿易協会)
T E L：093-541-1969
F A X：093-522-5120

海外進出最前線

海外進出されている福岡銀行本店営業部のお取引先企業グループのご紹介

編コクバン



日本タングステン株式会社

SV NITTAN CO., LTD.

1 はじめに

日本タングステン株式会社は福岡市博多区に本社を置く、金属製品製造企業です。1931年の創業以来、粉末冶金技術(粉末から硬い金属を作る技術)をベースに、レアメタル製品やファイナセラミックス製品等、あらゆる産業分野で必要とされる付加価値の高い製品を手掛けています。日本国内に3工場と7営業拠点、そして海外に6現地法人を有し、このうちタイの現地法人SV NITTAN CO., LTD.は、1979年に日本タングステン株式会社の初の海外拠点として、タイ有数の鉄鋼メーカーであるサハビリヤグループとの合弁により設立されました。

今回は、SV NITTAN CO., LTD.の製造部門責任者である田中副社長と、営業部門責任者の矢野部長にお話を伺いました。

2 タイ進出の理由とタイでの事業概要

日本タングステン株式会社は、日本での主要取引先である製造業者がタイへ進出したことをきっかけに、タイのSV NITTAN CO., LTD.を設立しました。SV NITTAN CO., LTD.は、1980年に東南アジアで初となる、粉末冶金技術による超硬工具の製造を開始した後、精密金型加工、精密工具加工分野へと事業範囲を広げ、あらゆる企業の金属加工ニーズに応え続けることで、着実にお取引先数を増やしました。現在は、主に現地の日系自動車メーカー、半導体メーカーやゼネコン等に対して金属製品等を供給

3 今後の展開

し、日系企業のタイでの部品・工具等の調達を支えています。SV NITTAN CO., LTD.の歴史が30年を越えた現在、取引先数は450社を超え、従業員数は製造部門(工場)260名、営業部門20名の合計280名となっています(3月末時点)。

現在、SV NITTAN CO., LTD.はASEAN地域での販売を強化しています。営業部門責任者の矢野部長は昨年10月の赴任直後から半年間かけて市場調査を実施し、その結果、タイを含むASEAN諸国のマーケットに高いポテンシャルが存在するとの判断に至り、積極的な拡販活動を展開しています。

また、製造部門責任者である田中副社長は、「日系同業他社との競合が激しくなっており、技術サービス拡充による差別化が必須」との判断から、今年4月から日本人技術担当者を1名増員し、顧客からの要望が多い超硬工具の再研磨等の新分野への取り組みに着手しています。

4 最後に

タイは、日系の製造業者が世界で最も事業が行いやすい国の一つと言われています。しかしながら、それだけに競争も厳しく、先行企業として築いた有利なポジションを維持する為には「新たなマーケットの開拓」、「新分野へのチャレンジ」を続ける必要があるということをお二人の話を通して改めて実感しました。



▲営業所前(後列右側 矢野部長)



▲工場前(後列右端 田中副社長)

PROFILE

現地法人名：SV NITTAN CO.,LTD.
住所：898/29-30 SV CITY TOWER 2,18th Floor,Rama III Road,
Bangpongpang,Yannawa Bangkok 10120 Thailand.
TEL：+66(0)2-682-8191
FAX：+66(0)2-682-8191

親会社：日本タングステン株式会社
住所：福岡市博多区美野島1丁目2番8号
TEL：092-415-5500
FAX：092-415-5511

今後も、超硬製品のパイオニアであるSV NITTAN CO., LTD.が、新たなマーケットや新分野の開拓を通して、タイやASEANにおける日系企業の活躍を支え続けられることを期待いたします。
(バンコク駐在員事務所 貞方 泰徳)

貿易お役立ち情報

Useful Information

アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

場 所	展 覧 会 名	期 間
北京展覧館	2013 中国国際化工新材料展覧会	6月26日～6月28日
	2013 工業スマート、ロボット及び自動化展覧会	
	中国人工衛星応用産業技術交流及び成果展覧会	7月4日～7月6日
	2013 第12回中国国際大画面システム集成設備展覧会	7月26日～7月28日
全国農業展覧館	2013 第4回中国国際安全生産応急救済技術と装備展覧会	6月25日～6月27日
	2013 北京グローバル観光展覧会	8月9日～8月11日
	第6回中国国際飲食、食品及び飲物博覧会	8月23日～8月25日
	中国国際有機食品、輸入輸出食品博覧会	
	中国国際乳業及び設備博覧会	
	2013 中国（北京）ワイン展覧会	9月5日～9月7日
	2013 中国（北京）国際健康飲用水産業および水環境工業博覧会	
	2013 中国新農村建設、施設、設備、サービス及び成果博覧会	
	2013 中国（北京）国際地質と鉱山技術設備展覧会	
	北京国際会議中心	2013 北京国際緊急救済技術展覧会
2013 第4回中国北京国際ワイン博覧会		6月4日～6月6日
2013 第18回中国国際口腔設備材料展覧会		6月9日～6月12日
2013 中国改装自動車及びキャンピングカー展覧会		6月15日～6月17日
2013 北京国際観光博覧会		6月21日～6月23日
2013 中国夏季ウエディング博覧会		6月28日～6月30日
中国国際清掃エネルギー博覧会		7月3日～7月5日
2013 第3回中国（北京）国際有機食品展覧会		
2013 第4回中国（北京）国際食品飲料博覧会		
2013 第4回中国（北京）国際名酒展覧会		
北京国際会議中心	2013 第5回中国国際ハイレールボットボトル飲用水交易会	7月30日～8月1日
	2013 第4回中国（北京）国際無公害水産品展覧会	
	2013 第18回国際電磁両立性と電子レンジ技術交流展覧会	8月16日～8月18日
	2013 第22回中国国際医療機器設備展覧会	
	2013 デジタル世界アジア博覧会	8月22日～8月25日
	2013 北京秋季印刷、彫刻、看板技術展覧会	8月28日～8月30日
	2013 第11回中国国際鉱山及び鉱山設備展覧会	9月4日～9月6日
	2013 第12回中国国際ディーゼル機関車及び部品展覧会	9月9日～9月11日

蘇州

蘇州国際博覧センター	2013 年中国（蘇州）省工環境保護展覧会	6月8日～6月10日
	蘇州上花 2013 年夏季釣具展	6月7日～6月9日
	第5回蘇州家具展覧会	6月19日～6月22日

上海

大連星海会展中心	第8回中国国際鉄道交通展・第6回中国国際トンネル及び地下工事技術展	6月4日～6月6日	
	2013 年第15回上海国際携帯電話産業展覧会		
	上海国際家具及び内装展覧会	6月9日～6月11日	
	2013 年上海国際工作機械・建材機械・鉱山機械及び専用車輪展覧会		
	第5回上海国際耐材工業用セラミック展覧会		
	上海国際紡績工業展	6月18日～6月20日	
	上海国際海上風力発電及び産業チェーン展覧会		
	中国国際鋳型及び設備展覧会	6月25日～6月27日	
	アジア食品配合原料・健康原料・天然原料中国展		
	第13回世界製菓原料中国展	7月2日～7月4日	
	中国国際アルミニウム工業展覧会		
	上海国際工作機械展覧会・韓国機械展	7月2日～7月5日	
	第21回上海国際広告印刷包装紙産業展覧会	7月10日～7月13日	
	上海国際乳幼児製品展覧会・上海児童服装アクセサリー博覧会	7月17日～7月19日	
	2012 年上海国際食品機械設備展覧会		
	中国生活用品交易会	8月1日～8月3日	
	2013 中国（上海）壁紙、カーペット及び内装小物展覧会	8月7日～8月9日	
	2013 エコロジー建築材博覧会	8月15日～8月17日	
	2013 第9回中国（上海）国際建築省エネ及び新建材展覧会		
	2013 第9回中国（上海）室内給熱システム及び新エネルギー設備展覧会		
	2013 年中国上海カーテン及びカーテンウォール展覧会		
	2013 上海建築給排水及び水処理技術設備展覧会	8月20日～8月22日	
	2013 上海園林機械及び園芸工具展覧会		
	中国国際塗料博覧会	8月20日～8月22日	
	国際品質測定分析技術及び測定設備展覧会		
	上海国際自動車材料及び設備技術展覧会	8月27日～8月29日	
	上海国際難燃技術繊維工業展		
	上海国際ポリウレタン・接着技術・ナノシリコン材料展覧会	8月27日～8月29日	
	第5回中国（上海）石油化工技術設備展覧会		
	第5回中国（上海）国際バッテリー製品及び技術展覧会	9月3日～9月6日	
	中国国際家庭用紡績製品及び補助原料展覧会	9月4日～9月6日	
	第13回アジア太平洋国際プラスチック・ゴム工業展覧会	9月4日～9月6日	
	中国国際皮革製品展	9月11日～9月15日	
	第19回中国国際家具展覧会	7月24日～7月27日	
	2012 年中国上海国際ギフト・家庭用品展覧会		
	上海世貿商厦（上海マート）	上海国際栄養食品博覧会	9月6日～9月8日
		第26回上海医療用手当用品消耗品大会・エコロジー医療設備展覧会	9月25日～9月27日
		第9回医療用品抗菌材料及び生活用紙（上海）展覧会	9月25日～9月27日
	上海光大会展中心	上海国際ビジネス服装博覧会	6月5日～6月7日
		2013 中国（上海）栄養保健産業博覧会	6月5日～6月6日
2013 第5回上海国際ナノ技術展覧会		6月25日～6月27日	
2013 上海国際切削工具及び工具展覧会		6月26日～6月28日	
2013 上海国際スクロールバス及び幼児自動車安全用品展覧会		7月1日～7月3日	
	2013（上海）国際口腔設備器材博覧会	8月15日～8月18日	
	中国国際電工電器設備博覧会	8月28日～8月30日	

大連

世界博覧広場	第2回大連国際約り用品貿易展覧会	5月31日～6月2日
	第2回大連国際戶外用品貿易展覧会	
	第18回中国国際家具（大連）展覧会	6月6日～6月9日
	第18回中国国際木工機械（大連）展覧会	
	2013 第12回東北（大連）ゲーム機展覧会	6月14日～6月16日
	2013 大連デジタル対話及びインターネットゲーム機博覧会	
	第11回中国国際ソフトウェアと情報サービス交易会	6月20日～6月23日
	大連 2013 国際 IT 人材及び夏季人材募集大会	6月22日
	2013 第2回大連国際葡萄酒美食祭り	7月4日～7月7日
	2013 大連夏季不動産交易会	7月18日～7月22日
第47回大連不動産交易会及び内装装飾展覧会		
第39回大連市中古住宅交易会	8月9日～8月12日	
2013 遼寧（大連）台湾有名ブランド商品博覧会		
2013 第18回大連国際モーターショー	8月21日～8月25日	
2013 秋季国際商品（大連）博覧会	9月11日～9月15日	
2013 全国呼吸器疾患学術会議及び展覧会	9月19日～9月21日	
2013 中国（大連）国際服装紡績商品博覧会	9月21日～9月25日	
星海会展中心	第9回江蘇省、浙江省、上海シルクブランド商品輸出博覧会	6月4日～6月9日
	第18回中国国際家具（大連）展覧会	6月6日～6月9日
	2013 大連春季紫砂陶器工芸品博覧会	6月13日～6月17日
	第5回中国大連国際真珠宝石アクセサリー博覧会	6月21日～6月25日
	第14回遼寧国際教育展覧会	6月26日
	2013 大連国際文化産業博覧会	6月29日～7月3日
	第9回大連国際茶文化博覧会	7月5日～7月9日
	2013 大連健康産業博覧会	7月11日～7月13日
	第14回大連芸術博覧会	7月12日～7月15日
	第11回中国工芸美術博覧会及びクラシックな家具博覧会	7月18日～7月22日
	第1回中国（大連）国際腕時計展覧会	7月25日～7月29日
	第2回大連民間芸術博覧会	
	2013 蘇州・杭州シルク洋装及びブランド商品博覧会	8月7日～8月16日
	2013 第18回大連国際モーターショー	8月21日～8月25日
	2013 第7回大連輸出商品展覧会即売会	8月29日～9月3日
2013 大連国際老年産業博覧会	9月6日～9月9日	
第2回大連観光工芸品博覧会	9月11日～9月16日	
2013 中国（大連）国際服装紡績商品博覧会	9月21日～9月25日	
第24回大連国際ファッション祭り及び服装博覧会	9月21日～9月28日	
2013 大連消費商品博覧会	9月30日～10月7日	

北京

中国国際展覧中心	2013 北京国際スーツ・ケース、カバンブランド商品博覧会	5月30日～6月2日
	2013 中国国際スポーツ用品博覧会	5月31日～6月3日
	2013 第2回中国国際飲食業博覧会	5月31日～6月2日
	2013 北京国際コンテナ及びコンテナ運輸展覧会	6月6日～6月8日
	2013 北京国際現代的オフィス産業博覧会	
	第22回中国国際プロ音響、照明、楽器及び技術展覧会	6月7日～6月10日
	2013 創業、加盟博覧会	6月15日～6月16日
	第11回中国（北京）国際電池及び原材料、部品、機械設備展覧会交易会	6月17日～6月19日
	北京国際レジャー産業、スポーツ用品展覧会	
	2013 北京国際家庭用紡績商品展覧会	6月22日～6月24日
	2013 北京国際警沢商品博覧会	
	2013 北京スーパー施設、スーパー商品及びファッション商品展覧会	6月28日～6月30日
	第9回北京肉業博覧会	
	2013 中国国際塗料、塗装及び表面処理展覧会	6月28日～6月30日
	2013 中国（北京）国際真空工業展覧会	
	2013 中国（北京）国際フィルターと分離工業展覧会	7月5日～7月7日
	北京国際家庭生活ブランド商品博覧会	
	2013 アジア国際工業自動化及びスマート製造設備展覧会	7月5日～7月7日
	2013 中国（北京）国際家庭装飾用品展覧会	
	2013 北京電気自動車、ハイブリッド及び新エネルギー自動車及び関連商品展覧会	7月6日～7月8日
	2013 中国国際軽工業商品展覧会	7月12日～7月15日
	2013 司法刑務所防犯技術設備展覧会	7月18日～7月20日
	第13回中国国際環境保護展覧会	7月23日～7月26日
	第15回中国（北京）国際家具及び木工機械展覧会	8月2日～8月5日
	2013（第9回）中国国際ホテル業博覧会	
	第8回中国（北京）国際レッドウッドクラシック家具展覧会	8月8日～8月10日
	2013 北京国際電子、半導体工業展覧会	
	2013 北京国際歯車、ベアリング、エレベーター設備、圧縮機及び成形産業物フィルター工業展覧会	8月9日～8月11日
	2013 中国国際コピー展覧会	
	2013（第2回）中国国際沈香文化博覧会	8月14日～8月17日
	2013 中国北京国際ギフト、贈品及び家庭用品展覧会	
	第24回中国国際測量コントロール及び計装展覧会	8月27日～8月30日
	2013 北京国際広告及びLED展覧会	8月27日～8月29日
	第5回中国国際道路交通安全商品博覧会	8月28日～8月30日
	第20回北京国際図書博覧会	8月28日～9月1日
	第21回中国国際パルプ、製紙、林業展覧会	9月2日～9月4日
	2013 第13回北京医療器械展覧会	
	2013 北京国際原子力発電工業及び電力設備展覧会	9月5日～9月7日
	2013 北京国際指揮派遣及び軍隊民衆技術設備展覧会	
	2013 第13回中国北京国際P.V展覧会	9月11日～9月13日
中国国際複合材料工業技術展覧会		
第24回中国国際金物博覧会	9月24日～9月28日	
第22回中国国際情報通信展覧会		
2013 中国北京環境、省エネ、新エネルギー応用産業博覧会	6月8日～6月10日	
第3回中国新エネルギー博覧会	6月14日～6月15日	
2013 中国国際茶業展覧会	6月20日～6月23日	

場 所	展 覧 会 名	期 間
広州		
広州中国輸出品取引会 琶洲展館 (China Import & Export Fair (Pazhou) Complex)	第15回チャイナ (広州) 国際ビルディングデコレーションフェア	7月8日~7月11日
	第4回チャイナ (広州) セラミックティーポット&工芸フェア	7月18日~7月21日
	2013 広州ファッションウィーク	8月10日~8月12日
	2013 広州国際電気化学エキシビジョン	8月15日~8月17日
	第2回広州国際飲料水&浄化フェア	8月18日~8月21日
	第8回広州国際ウォーターヒーターエキシビジョン	8月19日~8月21日
	2013 広州国際風力エネルギーエキシビジョン	
	2013 広州国際冷蔵・エアコン・換気・空気清浄フェア	8月29日~9月1日
	2013 チャイナ (広州) 国際ツーリズム産業エキスポ	
	第32回チャイナ (広州) 国際ファニーチャーフェア	9月7日~9月10日
ホームテキスタイルチャイナ (広州) 2013		
第39回広東国際ビューティーエキスポ	9月15日~9月17日	
チャイナインポートフェア 2013	9月26日~9月28日	
保利世貿博覧館 (Poly World Trade Expo Centre)	第10回ファスナートレードショー-広州	7月3日~7月4日
	広州建築陰影&ドアアクセスコントロールシステムエキスポ	7月8日~7月10日
	2013 広州 Firefly ACG フェスティバル (アニメーション、コミック、ゲーム)	7月12日~7月15日
	2013 広州国際ガス産業&エアコンショー	8月21日~8月23日
	第3回広州国際真空産業ショー	
	第10回広州国際紙エキスポ	8月21日~8月23日
	第10回広州国際パルプ&紙産業エキスポ	
	第3回広州国際ティッシュペーパー&使い捨て衛生商品エキシビジョン	8月28日~8月29日
	スマート香港 (広告、建築、デザイン、IT 他)	
	第30回チャイナ国際スクリーンプリント&デジタルテクノロジーエキスポ	9月2日~9月4日
2013 チャイナ国際タッチパネルプリントエキスポ		
2013 チャイナ国際テキスタイルプリントエキスポ	9月7日~9月8日	
第5回チャイナ国際繊維エキスポ 秋		
2013 チャイナ (広州) ウェディングエキスポ 秋	9月16日~9月18日	
第4回チャイナ (広州) 国際低炭素フェア 2013		
第14回チャイナ国際潤滑油&テクノロジーエキシビジョン	9月24日~9月26日	
2013 広州国際鑄造エキシビジョン		
第16回チャイナ国際接着剤&シーラントエキシビジョン	9月25日~9月27日	
第8回チャイナ国際粘着テープ&ラベルエキスポ		

場 所	展 覧 会 名	期 間
台北		
Taipei World Trade Center Hall 1	台北デジタルオーディオ&ビデオエキシビジョン	7月5日~7月8日
	第14回台北マルチメディアエキスポ	
	台北国際楽器ショー	7月12日~7月15日
	台北玩具&子供用品フェア	
	台北海外物&国内物ファニーチャーショー	7月18日~7月21日
	台北国際エキシビジョン 2013 (家具、インテリアデコレーション、建築資材)	
	2013 日本教育フェア	7月21日
	台北国際シューズフェア秋&冬 2013	7月23日~7月26日
	台北コンピュータアプリケーションショー	8月1日~8月5日
	第19回 Formosa ファニーチャーエキシビジョン	8月9日~8月12日
台北航空宇宙&防衛技術エキシビジョン	8月15日~8月18日	
2013 コミックエキシビジョン	8月15日~8月20日	
台湾国際ツーリズム&スーベニアエキスポ	8月23日~8月26日	
台湾国際仏教道教用品&工芸フェア	9月6日~9月9日	
台北国際ティールチャー&産業フェア		
台湾ヘルシーライフエキスポ&ベジタリアン・健康産業エキスポ	9月13日~9月16日	
台北3C&オーディオビデオショー		
2013 台北国際チェーン&フランチャイズ秋エキシビジョン	9月26日~9月29日	
台北ファニーチャー・寝具&ウェディングエキスポ		
台北建築資材、照明、衛生用品&キッチンウェアエキスポ	9月26日~9月29日	
2013 台北国際発明ショー&テクノマート		
Taipei World Trade Center Hall 3	ウェディングパーティー&ジュエリーショー	7月26日~7月29日
	第23回コスメティクスエキシビジョン	9月6日~9月10日
Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall	2013 生物学テクノロジーエキシビジョン	7月18日~7月21日
	2013 台北ペットエキシビジョン	7月26日~7月29日
	2013 台北国際タッチパネル&光学フィルムエキシビジョン	8月28日~8月30日
	2013 台北国際産業オートメーションエキシビジョン	
	2013 台北国際鑄造&打抜型産業フェア	8月28日~8月31日
	2013 台北国際ロボットショー	
	2013 台北国際ロジスティクスエキシビジョン	9月4日~9月6日
	2013 台湾半導体産業エキシビジョン	
	2013 台湾国際アクアリウムエキスポ	9月27日~9月30日

場 所	展 覧 会 名	期 間
バンコク		
バンコク国際貿易展示センター (Bangkok International Trade & Exhibition Centre)	Home & Décor 2013	5月25日~6月2日
	ジム・トンプソン Sale 2013	5月31日~6月2日
	Renewable Energy Asia 2013	6月5日~6月8日
	Entech Polutec Asia 2013	
	Pump & Valves Asia 2013	6月12日~6月15日
	タイ水フェスタ 2013	
	ProPak Asia 2013	6月12日~6月15日
	DrinkTech Asia 2013	
	PharmaTech Asia 2013	6月17日~6月21日
	Lab & Test Asia 2013	
PlasTech Asia 2013	6月20日~6月23日	
PrintTech Asia 2013		
First Auto Show Thailand 2013	6月20日~6月23日	
マニファクチャリング エクスポ 2013		
InterPlas Thailand 2013		

場 所	展 覧 会 名	期 間
上海光大会展中心	中国国際タイ博覧会	9月4日~9月6日
	自動車検査及び品質監視博覧会	9月10日~9月12日
	2013 第4回上海国際冷凍冷蔵食品博覧会	9月15日~9月17日
	2013 第2回上海国際調味料及び食品原料展覧会	
上海国際展覧中心	中国国際ケーブル工業展覧会	9月25日~9月27日
	中国 (上海) 国際海洋技術及び工設設備展覧会	9月3日~9月5日
	上海粘着テープ・光学フィルム及び高機能フィルム展	9月9日~9月11日
	上海タッチパネル及びインクジェット展覧会	
	2013 上海国際流体機械展覧会	9月26日~9月28日
	2013 上海濾過及び分離工業展覧会	9月26日~9月28日

場 所	展 覧 会 名	期 間
香港・マカオ		
Hong Kong Convention & Exhibition Centre	第15回香港国際エデュケーションエキスポ	7月6日~7月7日
	HKTDC 香港ファッションウィーク 春/夏	7月8日~7月11日
	香港ウェディング&ウェディングギフトエキスポ 2013	7月12日~7月14日
	香港ウェディングバンケット&ウェディングサービスエキスポ 2013	
	香港ブックフェア	7月17日~7月23日
	2013 第15回アニメ・コミック&ゲーム香港	7月26日~7月30日
	中華圏Eヘルスフォーラム&エキシビジョン 2013	7月31日~8月2日
	第21回国際ベイビー/チルドレンプロダクトエキスポ	8月2日~8月5日
	2013 香港ハイエンドオーディオビジュアルショー	8月9日~8月11日
	第72回秋/冬ウェディングサービス&バンケットエキスポ	
第3回香港国際デンタルエキスポ	8月15日~8月17日	
HKTDC 香港国際ティーフェア		
国際中国近代医療&健康用品エキシビジョン	8月15日~8月19日	
HKTDC フードエキスポ		
アジアアンシーフードエキスポ	9月3日~9月5日	
レストラン&バーエキスポ香港 2013	9月4日~9月8日	
HKTDC 香港ウォッチ&クロックフェア		
セブテンパー-香港ジュエリー&ジェムフェア	9月13日~9月17日	
ファッションアクセoriesエキスポ	9月25日~9月27日	
Interstoff アジアエッセンス 2013 秋 (衣類、テキスタイルエキスポ)		
ウォッチ&ワンダーエキシビジョン (精密時計製作ショー)	9月25日~9月28日	
AsiaWorld-Expo	The Hub ブランドファッショントレードショー	8月28日~8月30日
	アジアフルーツ&ロジスティクス 2013 (フレッシュフルーツ&ベジタブルエキシビジョン)	9月4日~9月6日
	ピタフードアジア 2013 (栄養&ダイエットサプリメントエキシビジョン)	
	アジアファッションジュエリー&アクセサリフェアセブテンパー	9月11日~9月14日
香港ジュエリー&ジェムフェア 2013	9月11日~9月15日	
ベネチアン マカオ	第6回コンピュータ&デジタルプロダクトエキスポ	7月5日~7月7日
	第5回ホーム&ハウスホールドプロダクトエキスポ	7月12日~7月14日
	マカオフランチャイズエキスポ 2013	
	チャイナ翡翠カルチャーフェスティバル 2013	7月25日~7月28日
	ザマジョッピングフェスティバル	8月16日~8月18日
	第28回ウェディング・バンケット・ビューティ&ジュエリーエキスポ	9月13日~9月15日
	香港トレンドイー購買エキスポ 2013 秋	9月29日~10月2日
	インターナショナルフードエキスポ 2013	
	第5回メガセラーカーニバル (家電、服飾、美容、食品)	7月19日~7月21日
	マカオコンピュータ&エレクトロニクスフェア	
ベビー・マミープロダクト&エデュケーションリソースエキシビジョン	7月24日~7月28日	
2013 マカオ国際アニメ・コミックエキシビジョン		
広州&マカオブランドプロダクトフェア 2013	8月1日~8月4日	
2013 国際不動産エキシビジョン	8月23日~8月25日	
国際ホームエキスポ		

場 所	展 覧 会 名	期 間
深圳		
深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre)	深セン国際 LED エキスポ	7月3日~7月5日
	2013 チャイナ (深セン) 国際ワイン&ティーエキスポ	7月3日~7月6日
	第13回チャイナ (深セン) 国際ファッションブランドフェア	7月11日~7月13日
	2013 深セン国際トレードフェア アパレル&アクセサリ	
	2013 深セン テキスタイル器具フェア	7月17日~7月21日
	第5回深センコミック&アニメーションフェア	
	2013 チャイナ (深セン) 国際自動車電気系プロダクトショー	7月18日~7月20日
	2013 Dowell 国際レーザーエキシビジョン	
	2013 Dowell 国際コネクタ・ハーネス用品エキシビジョン	7月18日~7月20日
	2013 Dowell 国際スマートフォン組立エキシビジョン	
2013 Dowell 国際粘着テープ・保護層・光学フィルム・型抜きエキシビジョン	7月26日~7月28日	
2013 深セン国際ファニーチャー&デコレーショントレードショー		
深セン国際レールトランジットエキスポ	7月31日~8月2日	
インテリジェンス創造・生産&組込エキスポ 2013 (モバイル関連)	8月1日~8月3日	
モバイルショー 2013		
深センホームテキスタイル&ホームファニッシングエキスポ 2013 チャイナ (深セン) 国際電子機器産業エキスポ	8月7日~8月9日	
深セン国際「モノのインターネット」技術&アプリケーションエキシビジョン 2013	8月15日~8月17日	
2013 深センサマーウェディングフェア	8月16日~8月18日	
グローバルソーシングフェア (エレクトロニクス)	8月27日~8月29日	
国際ビレッジエキスポ	8月29日~8月31日	
第15回チャイナ国際光電子工学エキスポ 2013	9月4日~9月7日	
深セン国際ジュエリーフェア	9月13日~9月17日	
2013 チャイナ (深セン) 国際アウトドアスポーツ産業トレードショー	9月14日~9月16日	
第2回深セン国際/バイオテクノロジー/ノーベーションフォーラム&エキシビジョン	9月25日~9月27日	

場 所	展 覧 会 名	期 間
Saigon Exhibition & Convention Center	ベトナム国際建築&ビルエキシビジョン 2013	7月18日~7月20日
	ベトナムオートメーションエキスポ 2013	
	ベトナム照明エキスポ 2013	
	第14回チャイナ機械エキシビジョンインベトナム	7月31日~8月2日
	第2回ベトナム国際金属&溶接エキシビジョン	8月8日~8月10日
	第6回国際セキュリティ、防火&安全エキシビジョン	
	Vietbuild 2013 第2期エキシビジョン (建築・不動産)	8月14日~8月18日
	ベトナム Glasstech エキスポ 2013 (ガラス技術)	8月27日~8月29日
	ベトナム窓&ドアエキスポ 2013	
	ベトナム接合用機器&金属加工エキスポ 2013	9月3日~9月6日
ベトナムグラフィックテクノロジーエキスポ 2013	9月11日~9月14日	
国際トラベルエキスポホーチミン 2013		
ベトナム薬剤&医療用機器&ヘルスケアエキスポ 2013		
第10回ベトナム国際木工産業フェア		
Hanoi International Center for Exhibition (I.C.E. Hanoi)	ベトナム国際プラスチック&ラバー産業エキシビジョン	9月4日~9月6日
	ベトナム国際鋳造産業エキシビジョン	
	ベトナム自動車製造エキシビジョン	
	ベトナムオートメーション&組立技術エキシビジョン	

シンガポール

singapore expo	第2回シンガポール ANZICS インテンジブケアフォーラム 2013 (医療)	7月12日~7月14日
	電子機器バザール 2013	7月19日~7月21日
	食品バザール 2013	
	ペアレントワールドエキシビジョン 2013	8月30日~9月1日
SANDS EXPO AND CONVENTION CENTRE, MARINA BAY SANDS	オフィスエクスポアジア	7月10日~7月12日
	シンガポールギフト&プレミアムフェア	
	PALME アジア 2013(AV 機器)	7月17日~7月19日
	エステティックアジア	9月12日~9月14日
SUNTEC SINGAPORE INTERNATIONAL CONVENTION AND EXHIBITION CENTRE	サブマリンネットワークワールド	9月10日~9月12日
	シンガポールギフトショー	7月10日~7月12日

マレーシア

KUALA LUMPUR CONVENTION CENTER	FHM 2013 (食品・飲料・ホテル・レストラン・フードサービス設備)	9月17日~9月20日
	フード&ホテルマレーシア	9月24日~9月26日
	ライブストックアジア 2013 (国際畜産)	
	第24回マレーシア国際パッケージ&ラベル 2013	7月4日~7月7日
	2013 マレーシア国際宝石フェア	7月12日~7月15日
	2013 投資フェア	7月13日~7月14日
	マレーシア家具や備え付け家具フェア	7月19日~7月21日
PUTRA WORLD TRADE CENTRE	クアラランブルウエディングエキスポ	7月27日~7月28日
	アセアンウッド・ウッドテック 2013(木工技術)	8月21日~8月24日
	SEAFIE 2013 (東南アジア家具・インテリア貿易展)	9月13日~9月16日
	エコライトアジア	9月17日~9月19日
	グリーンビルドアジア 2013(再生エネルギー・建築)	
ソーラーアジアエキスポ 2013		

インドネシア

Jakarta International Expo	トラックインドネシア 2013	9月4日~9月7日
	建築&インフラインドネシア 2013	
Jakarta International Expo Kemayoran	鉱業インドネシア 2013	9月4日~9月7日
Jakarta International Exhibition Center, Kemayoran	電気・電力・再生可能エネルギーインドネシア 2013	9月4日~9月7日
Jakarta Convnction Center	第9回インドウォーター 2013 エキスポ&フォーラム	7月3日~7月5日
	ジャカルタ海事エキスポ	9月5日~9月7日
	FLEI (フランチャイズ・ライセンス)	9月6日~9月8日

インド

Pragati Maidan	インド機械工具ショー 2013	7月4日~7月7日	
	ギフトワールドエキスポ	7月27日~7月29日	
	メディアエキスポ		
	オフィスエキスポ		
	Netaji Indoor Stadium & Khudiram Anushilan Kendra	デリ インテリア	9月12日~9月14日
		デリ ビルド (建築業)	
		イルミネックス インド (照明製品)	
第6回パネルエキスポ (木工機器)			
India Expo Center (Greater Noida)	第7回再生エネルギーインドエキスポ 2013	9月12日~9月14日	
Bombay Convention & Exhibition Centre	インド国際ジュエリーショー 2013	8月25日~8月27日	
Bombay Exhibition Centre	ビッグ5 建築物インド 2013	9月2日~9月4日	
	中国ソーシングフェア (浴室製品)	9月4日~9月6日	
	中国ソーシングフェア (電子機器&部品)		
	中国ソーシングフェア (金物類・建材)		
	アルミニウムインド 2013	9月12日~9月14日	
	フォトニクスレーザーワールド (光学システム)	9月14日~9月16日	
Annapoorna 食品産業インド 2013	9月23日~9月25日		

フィリピン

SMX Convention Centre	国際畜産見本市 2013	8月7日~8月9日
World Trade Center Metro Manila	PDMEEX 2013 (金属部品・加工)	8月28日~8月31日

場 所	展 覧 会 名	期 間
Queen Sirikit National Convention Centre	InterMold Thailand 2013	6月20日~6月23日
	Automotive Manufacturing 2013	
	Assembly Technology 2013	
	ファクトリーオートメーション 2013	
	Fluid Power 2013	
	Industrial Components & Subcontracting 2013	
	Industrial Energy & Environment 2013	
	Nepcon Thailand 2013	6月27日~6月30日
	Baanlaesaun Midyear Fair	
	Amarin Baby & Kids Fair 2013 (II)	
	SHE Expo 2013 and Safety Week	7月3日~7月5日
	Secutech Thailand 2013	7月13日~7月21日
	モダン家具 Fair 2013	
	Thailand Gifts & Premium Fair 2013 (TGP fair)	7月25日~7月27日
	Thailand ビューティ&ヘルシー ショー 2013	7月25日~7月28日
	Thailand Franchise & Business Opportunities 2013 (TFBO 2013)	
	Thailand Retail, Food & Hospitality Services 2013 (TRAFS 2013)	
Thailand Lab 2013		
Pack Print International 2013		
Thailand International Logistics Fair 2013	9月4日~9月7日	
フード&ホテル Thailand 2013	9月11日~9月13日	
Food ingredients Asia 2013		
Food Processing and Packaging Asia 2013		
アセアンセラミック 2013	9月12日~9月13日	
Asia Pacific Coating Show 2013	9月17日~9月19日	
Wire & Tube South East Asia 2013	9月19日~9月21日	
Chemspec Asia 2013	9月27日~10月6日	
ホームワークスエキスポ 2013	5月30日~6月2日	
ペットエキスポ Thailand 2013		
Matichon Healthcare 2013		
ウェディングフェア 2013 by NEO		
Commart Next-Gen		
第17回 サハグループ フェア		
Health Cuisine & Beauty Festival		
第15回 Thailand Baby & Kids Best Buy 2013		
Bangkok Career Expo 2013		
IDP Education Expo 2013		
TCLES Day		
第11回 ファミリーブックフェスティバル 2013		
Amazing Thailand Grand Sale Fair 2013		
Thai International Travel Fair 2013		
ホームビルダー 2013		
ホームバイヤーズ エキスポ 2013		
Thai Tiew Thai 2013		
メディカルフェア 2013		
Furniture Factory Outlet 2013		
Impact Arena Exhibition & Convention Center	タイランドツーリズムフェスティバル 2013 : TTF 2013	6月5日~6月9日
	Thailand Travel Mart 2013 Plus	6月5日~6月7日
	バンコク ファニチャー Fair 2013	6月15日~6月23日
	Fashion & Jewelry Fair 2013	
	バンコク ウェディング Fair 2013	6月20日~6月30日
	Bangkok International Auto Salon 2013	
	SmartHeart presents Thailand International Dog Show 2013 - Let's smile	6月27日~6月30日
	2013 China - ASEAN (Thailand) Commodity Fair (CACF)	7月18日~7月21日
	タイランドベストショッピングフェア 2013	7月27日~8月4日
	International Sugar Rice Maize & Agriculture Expo Asia 2013 (ISRMV Asia 2013)	8月15日~8月17日
	Super Sale 2013	8月24日~9月1日
	チャイナ プロダクツ 2013 (Bangkok, Thailand)	9月5日~9月7日
	SME Thailand Expo 2013	9月5日~9月8日
	52nd Bangkok Gems & Jewelry Fair 2013	9月6日~9月10日
	World Spa & Well-being Convention 2013	9月8日~9月21日
	Pool&SpaTech Asia 2013	9月19日~9月21日
	ビルメンテナンス & アセットマネジメント エキスポ Asia 2012 (BMAM Expo Asia 2012)	
Green Building & Retrofits Expo Asia 2013 (GBR Expo Asia 2013)		
Thailand International Construction Machinery, Equipment and Technology		

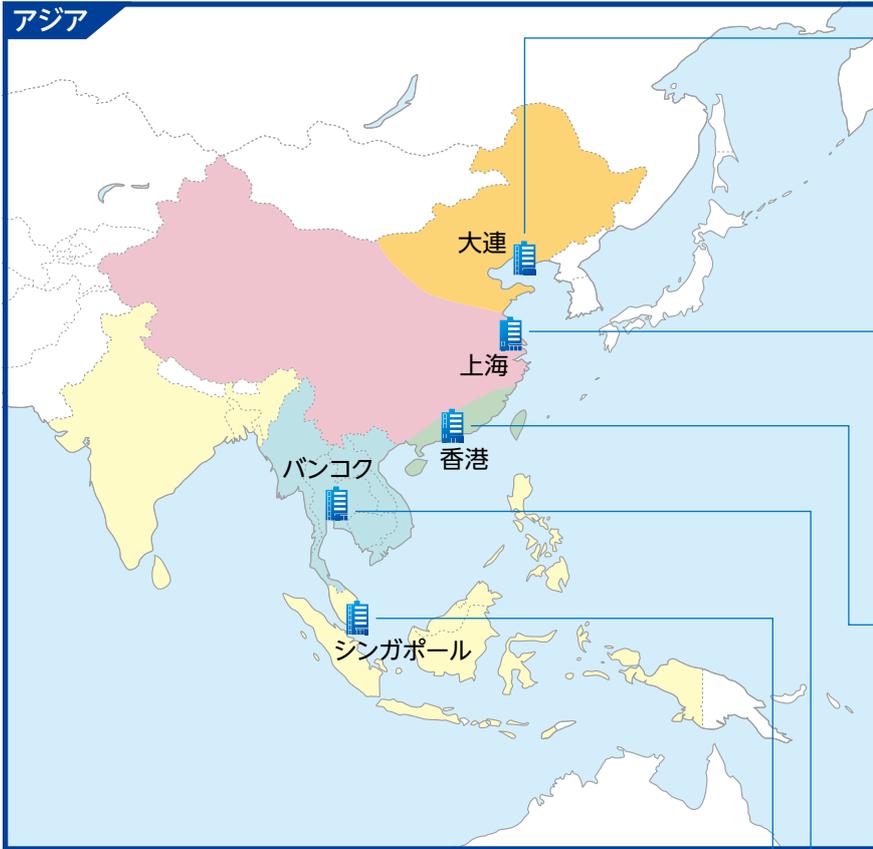
ホーチミン・ハノイ

Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre	ベトナム国際電気技術&機器エキシビジョン 2013	7月24日~7月27日
	ベトナムグリーンエネルギーエキシビジョン	8月8日~8月11日
	タイ製品フェア 2013	
	ベトナム医療&薬剤産業エキスポ 2013	8月21日~8月24日
	ベトナムコンシューマーデジタルワールドエキスポ 2013	8月29日~9月1日
	ベトナムフード&ベバレッジエキスポ 2013	9月11日~9月14日
Saigon Exhibition & Convention Center	第11回国際精密技術、機械器具&金属加工エキシビジョン	7月2日~7月5日
	ベトナム国際シューズ&レザーエキシビジョン 2013	7月11日~7月13日
	ベトナム国際衣類&ファブリックエキシビジョン 2013	
	ベトナム冷蔵、エアコン、冷熱&換気システムエキシビジョン	
	ベトナムメタルテックエキスポ 2013	
	ベトナム印刷&包装エキスポ 2013	
	ベトナムプラスチックフェア 2013	
	ベトナム食品加工&包装エキスポ 2013	
ベトナム国際産業機械エキシビジョン 2013		



海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉



福岡銀行 大連駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Dalian Representative Office)

【所在地】
中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室

【電話番号】
(国番号 86) 411-8282-3643

【所長】
小田 周平



福岡銀行 上海駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Shanghai Representative Office)

【所在地】
中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

【電話番号】
(国番号 86) 21-6219-4570

【所長】
安恒 忠紀



福岡銀行 香港駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Hong Kong Representative Office)

【所在地】
Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong

【電話番号】
(国番号 852) 2524-2169

【所長】
菅 大輔



福岡銀行 バンコク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Bangkok Representative Office)

【所在地】
16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand

【電話番号】
(国番号 66) 2-256-0695

【所長】
貞方 泰徳



福岡銀行 シンガポール駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. Singapore Representative Office)

【所在地】
One George Street #17-05
Singapore 049145

【電話番号】
(国番号 65) 6438-4913

【所長】
酒口 昇



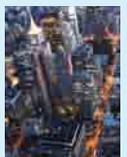
福岡銀行 ニューヨーク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka, Ltd. New York Representative Office)

【所在地】
One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003

【電話番号】
(国番号 1) 212-247-2966

【所長】
藤井 雅博



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「びわ生産量」と「人口千人あたりの医師数」です。



びわ生産量

検索 



人口千人あたりの医師数

検索 

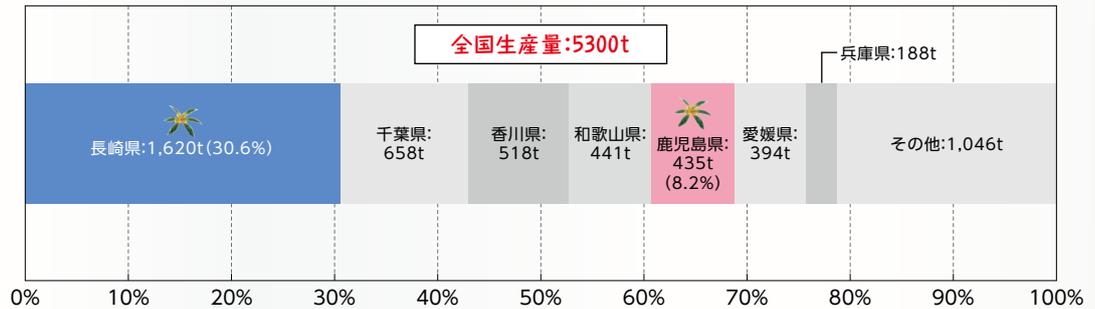


びわ生産量

初夏を告げる“びわ”が旬な季節となりました。生産量を見てみると、長崎県が全国1位、鹿児島県が5位となっています。江戸時代からびわ栽培の歴史があると言われる長崎県は、海に囲まれ、びわの栽培に適した温暖な気候に恵まれており、全国生産量の30%を超えるシェアを誇っています。中でも、全国的な有名ブランドである「茂木びわ」は、大粒で甘いという特徴があります。

太陽の恵みをしっかりと受け、ジューシーに育ったびわは、初夏の味覚として長崎県自慢の特産品です。

びわ生産量



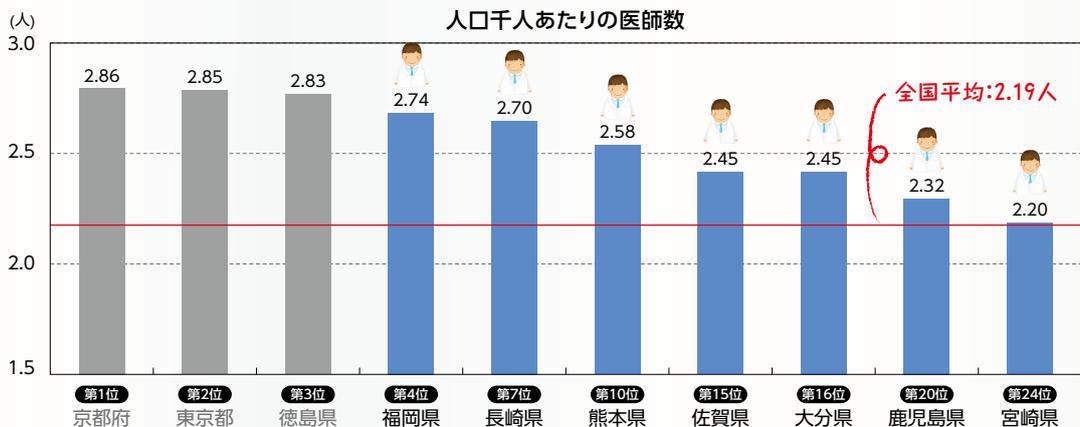
(出所：2011年農林水産省「果樹出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

人口千人あたりの医師数

高齢化が急速に進行する日本では、永らく医師不足が指摘されてきました。厚生労働省の統計によると、人口千人あたりの医師数の全国平均は2.19人（2010年）で、先進国を中心としたOECD加盟国の平均2.72人（08年）と比べても80%程度にとどまっています。

これを都道府県別に見ると、福岡県が全国4位（2.74人）、長崎県が7位（2.70人）、熊本県が10位（2.58人）と九州各県が上位に入っています。九州の大学には藩医学校等を前身とした歴史ある医学部が多く、医師を継続的に輩出している歴史的背景や、九州7県の人口が日本の総人口の10.3%（約1,314万人）であるのに対し、医学部・医科大学数が日本全体の12.5%（10校）と多いことが要因として考えられます。

高齢化に伴う患者数の増加が予測される中、医療水準の維持の為に、医師の確保に向けたより一層の取り組みが期待されます。



(出所：2010年厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 総じて持ち直しの動きが続いている

生産活動は、概ね横ばいで推移する中、自動車関連に回復の兆しが見られる輸送機械が上昇する等、一部に明るさも見られます。

大型小売店販売額は、主力の衣料品、飲食料品が好調に推移しました。住宅建設は、消費税増税を意識した着工により2ヵ月連続で前年を上回りました。

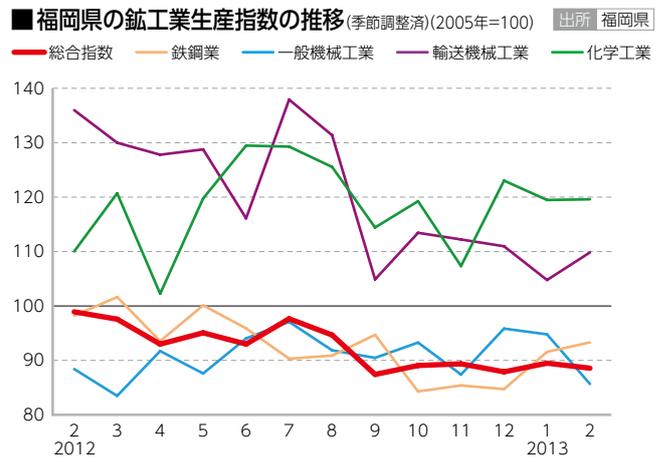
福岡県の景気は、生産に回復の兆しが見られる他、消費や住宅建設も堅調に推移しており、総じて持ち直しの動きが続いています。

(田中 義一)

1.生産活動 | 概ね横ばいで推移する中、一部に明るさも見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.5と前月比1.1%低下しました。

主要業種では、フラットパネル製造装置の生産が減少した一般機械が低下した一方、自動車関連に回復の兆しが見られる輸送機械や鉄鋼等が上昇しました。全体では、生産は概ね横ばいで推移する中、一部に回復の兆しも見られます。



2.大型小売店 | 好調に推移している

3月の大型小売店販売額は、前年同月比4.1%増の583億円となりました。

春物衣料等が好調だった他、飲食料品も前年を上回る等、消費は好調に推移しています。





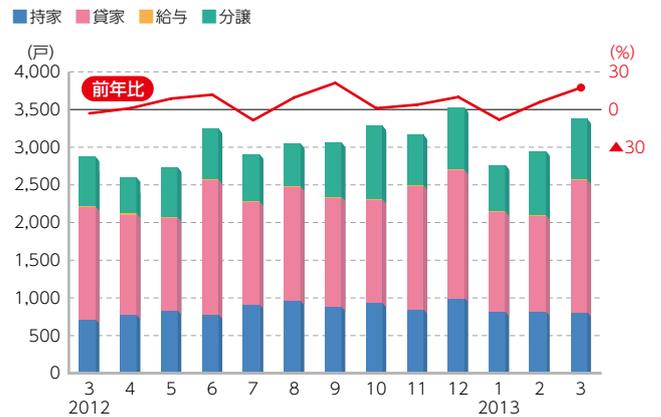
3.住宅建設 | 好調に推移している

3月の新設住宅着工戸数は、3,366戸と前年同月比17.4%増加し、2ヵ月連続で前年を上回りました。

消費税増税を意識した駆け込み需要により「持家」「分譲(戸建)」が好調に推移した他、「貸家」「分譲(マンション)」も前年を上回りました。また、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)も、高水準で推移しており、着工増加に向けた動きが継続しています。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



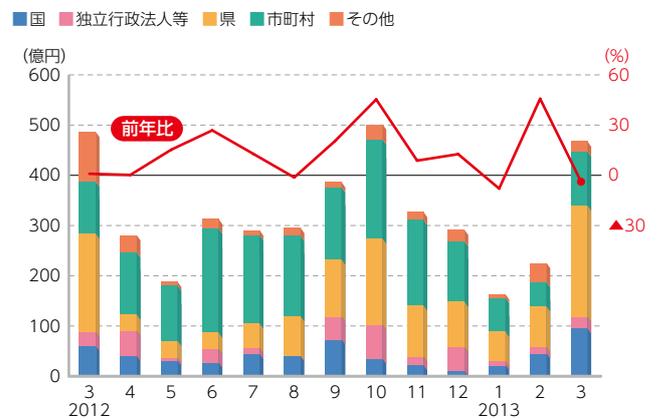
4.公共工事 | 足元は、持ち直しの動きが一服

3月の公共工事保証請負状況は、件数は1,141件で前年同月比33.3%増加し、金額は467億円で前年同月比3.9%減少しました。

なお、福岡県の2013年度の予算(12年度2月補正含む)において、公共事業費は前年度比21.1%増の約2,418億円を計上しており、今後は再び増勢が見込まれます。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 土木、建築工事業等で倒産が発生

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比12.1%減の29件、負債総額は、大型倒産があった前年同月からの反動減により、同85.4%減の41億円となりました。

倒産発生は総じて抑制されていますが、土木、建築工事業等で販売不振を原因とする倒産がありました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、集積回路の減産が続く電子部品・デバイスが大幅に低下する等、生産活動は一部に弱さが見られます。

大型小売店販売額は、主力の衣料品、飲食料品が好調で前年を上回りました。住宅建設は前年を下回ったものの、着工戸数増加に向けた動きが継続しています。

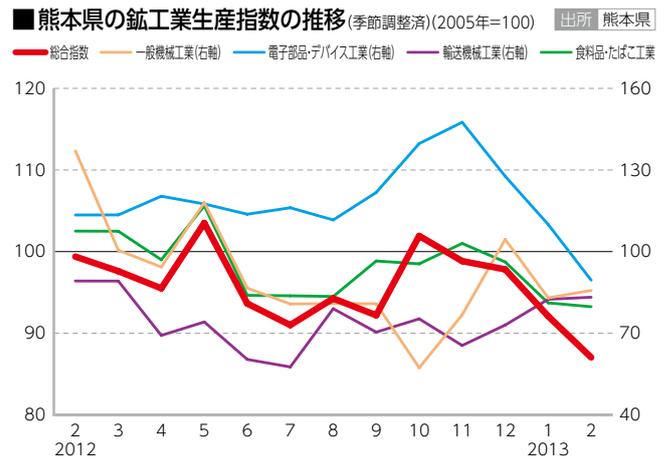
熊本県の景気は、消費や住宅建設が堅調に推移する一方、生産活動には弱さも見られ、総じて横ばいで推移しています。

(田中 義一)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比5.4%低下の87.0となり、4ヵ月連続で前月を下回りました。

主要業種では、金型の増産があった一般機械が上昇したものの、スマートフォン向け集積回路の減産が続く電子部品・デバイスが大幅に低下する等、生産活動は一部に弱さが見られます。



2.大型小売店 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比2.2%増の140億円となりました。

主力の飲食料品、及び衣料品が前年を上回る等、消費は緩やかな持ち直しの動きが見られます。



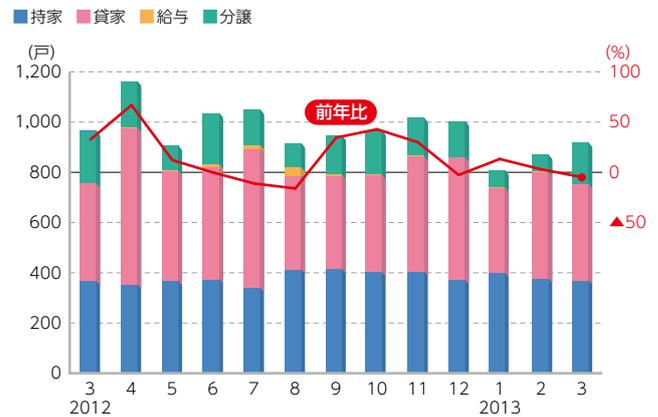
3.住宅建設 | 好調を維持している

3月の新設住宅着工戸数は、916戸と前年同月比5.1%減少し、3カ月ぶりに前年を下回りました。

「持家」「貸家」は概ね前年から横ばいとなったものの、「分譲」ではマンションの着工減少の影響が大きく、全体でも前年を下回りました。なお、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数は、戸建の申請件数が好調だった前年と同水準を維持しており、着工数増加に向けた動きが続いています。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 足元は、持ち直しの動きが一服

3月の公共工事保証請負状況は、件数は482件で前年同月比13.4%増加し、金額は211億円で同7.7%減少しました。

大型案件が年初に集中した影響もあり、3月単月では前年を下回りました。なお、熊本県の2013年度の予算において、公共事業費は前年度比11.6%増の約1,371億円を計上しており、今後は再び、増加が見込まれます。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産発生は総じて抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同75.8%減の4億円となりました。

倒産発生は、負債総額、件数共に、4月としては比較的低い水準にとどまり、総じて抑制されています。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下に転じる等、一部に弱さが見られます。大型小売店販売額は、昨年末からの大型スーパーの開業効果もあり、好調に推移しています。住宅建設は前年を下回ったものの、着工戸数増加に向けた動きが継続しています。

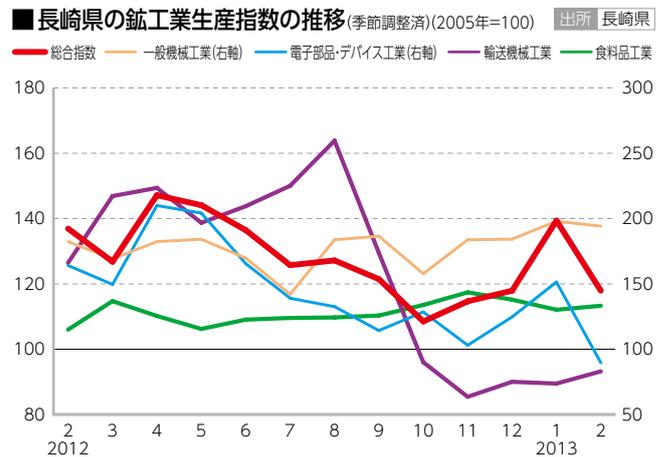
長崎県の景気は、総じて横ばいで推移しています。

(田中 義一)

1. 生産活動 | 一部に弱さが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比15.3%低下の117.7となり、4か月ぶりに前月を下回りました。

主要業種では、新造船の増産により輸送機械が上昇した一方、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスや一般機械が低下に転じる等、生産は一部に弱さが見られます。



2. 大型小売店 | 持ち直しの動きが続いている

3月の大型小売店販売額は、前年同月比8.6%増の100億円となり、前年を大幅に上回りました。

昨年末から大型スーパーが相次いで開店した効果が継続しており、主力の飲食料品が好調だった他、衣料品も紳士服等の売上が大幅に増加する等、消費は持ち直しの動きが続いています。





3.住宅建設 | 着工増加に向けた動きは継続

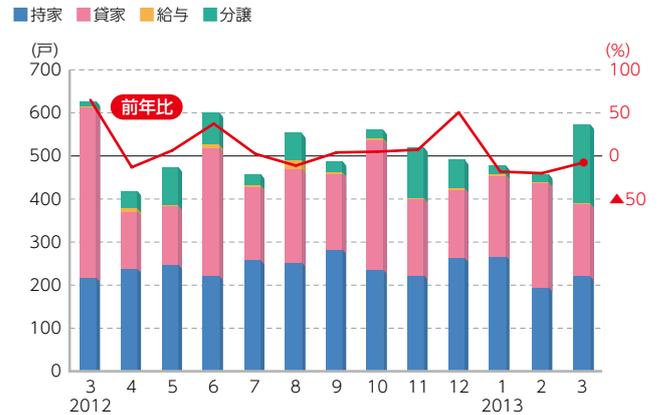
3月の新設住宅着工戸数は、573戸と前年同月比8.6%減少しました。

「貸家」が好調だった前年同月からの反動により大幅に減少した影響が大きく、全体でも前年を下回りました。

なお、消費税増税を意識した駆け込み需要により「持家」「分譲(戸建)」は堅調に推移している他、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)も前年を上回る等、着工増加に向けた動きは継続しています。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



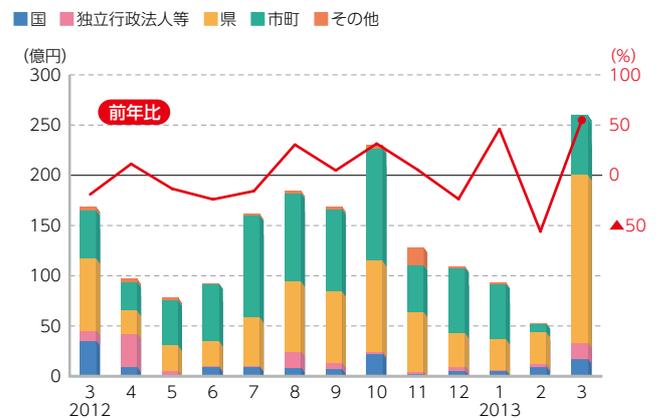
4.公共工事 | 持ち直しの動きが見られる

3月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比31.1%増の455件、金額は同53.8%増の259億円となりました。

発注者別では、道路関連工事の発注があった県や、九州新幹線関連工事の発注があった独立行政法人等が前年から大幅に増加し、全体でも前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



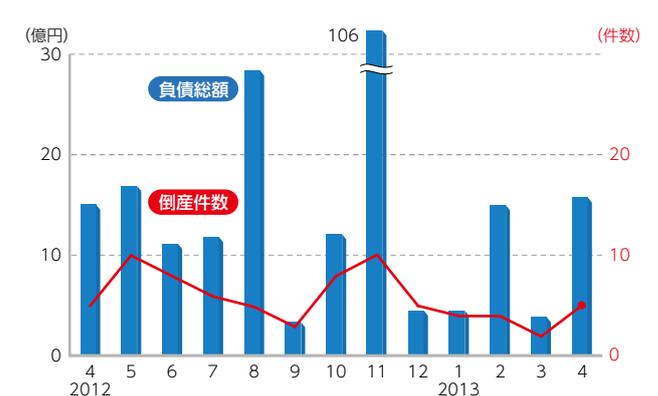
5.企業倒産 | 宿泊業で倒産が発生

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比変わらず5件、負債総額が同4.6%増の16億円となりました。

販売不振を原因に宿泊業(ホテル経営)で倒産が発生し、金額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、総合指数は上昇したものの、シリコンウェハーが減産した電子部品・デバイスは低下する等、一部に弱さも見られます。

大型小売店販売額は、衣料品、飲食料品共に前年を上回りました。住宅建設は、着工増加に向けた動きが継続しています。

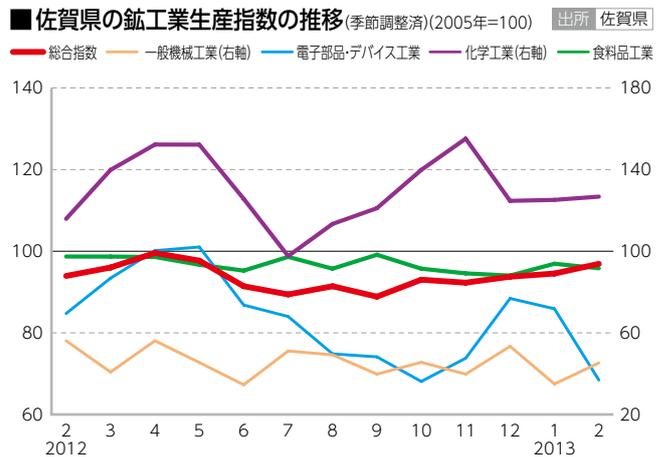
佐賀県の景気は、総じて横ばいで推移しています。

(田中 義一)

1.生産活動 | 概ね横ばいで推移する中、一部に弱さも見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.6と前月比2.2%上昇しました。

主要業種では、土木建設機械等の増産により一般機械が上昇した一方、シリコンウェハーが減産した電子部品・デバイスは2ヵ月連続で低下する等、生産は一部に弱さも見られます。



2.大型小売店 | 一部に明るさが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比4.3%増の55億円となりました。

春物衣料等の売上が好調だった他、主力の飲食料品も前年を小幅に上回る等、消費は一部に明るさが見られます。





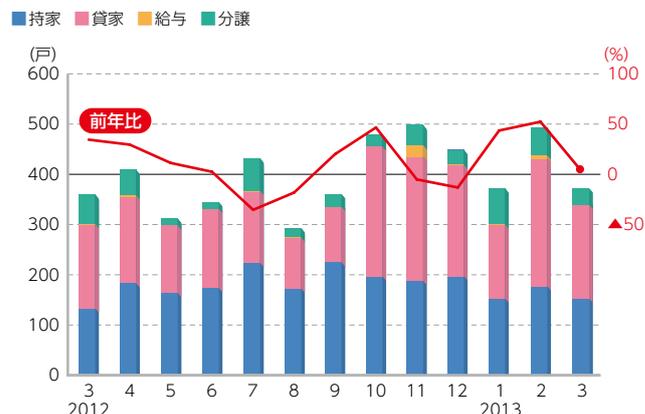
3.住宅建設 | 着工増加に向けた動きが継続

3月の新設住宅着工戸数は、372戸と前年同月比3.3%増加しました。

消費税増税を意識した駆け込み需要により「持家」「分譲(戸建)」が好調だった他、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)も前年を上回る等、着工増加に向けた動きが継続しています。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



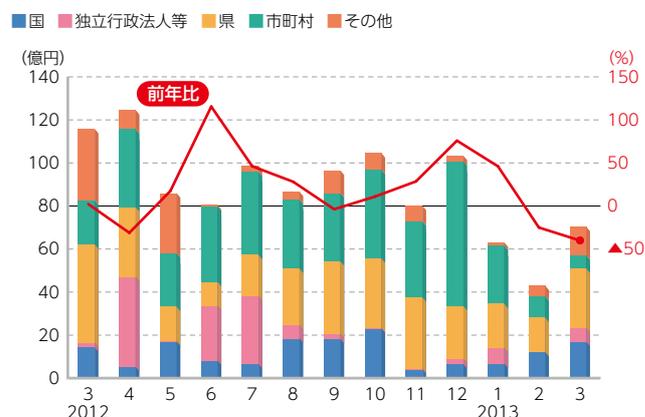
4.公共工事 | 足元は、持ち直しの動きが一服

3月の公共工事保証請負状況は、件数は217件で前年同月比15.9%減少し、金額は70億円で同39.4%減少しました。

新幹線関連等の大型案件により大幅に増加した年末年始からの反動もあり、3月単月では前年を下回りました。なお、佐賀県の2012年度2月補正予算において、公共事業費は追加で約202億円を計上しており、今後は再び、増加が見込まれます。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



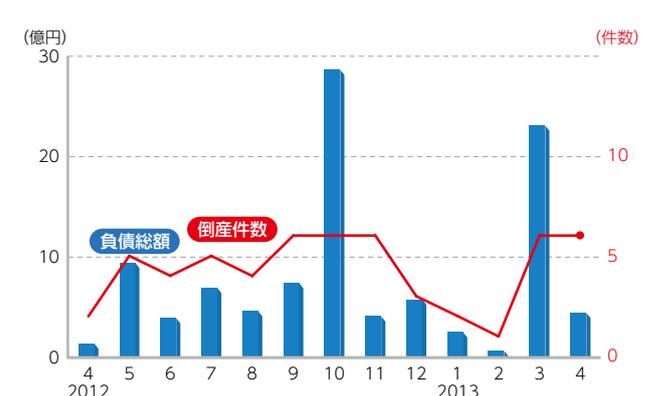
5.企業倒産 | 老人福祉施設等で倒産が発生

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3倍の6件、負債総額が同約3.2倍の4億円となりました。

老人福祉施設、水産加工業で1億円以上の倒産が発生しました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2005年=100)						機械受注金額 (船舶・電力を除く民需)	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)							
2010年	94.4	16.4	95.8	16.7	96.0	▲1.2	7.0	24.4	18.0	113,626	▲10.6	76,043	▲2.2
2011年	92.2	▲2.3	92.4	▲3.5	101.7	5.9	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5
2012年	91.9	▲0.3	92.5	0.1	107.2	5.4	▲0.9	▲2.7	3.8	125,423	14.3	79,685	1.3
2012.2	94.4	1.5	95.3	1.5	103.1	1.0	2.8	▲2.6	9.4	7,049	16.8	5,588	5.5
3	95.6	14.2	95.8	11.9	107.5	9.6	▲2.7	5.9	10.5	13,978	8.0	6,077	▲20.4
4	95.4	12.9	96.4	16.0	109.6	10.8	2.6	7.9	8.0	12,431	5.4	6,493	▲13.9
5	92.2	6.0	95.1	11.7	108.8	4.7	▲7.1	10.0	9.3	8,686	36.7	6,000	▲3.5
6	92.6	▲1.5	94.2	▲1.1	107.5	6.3	1.4	▲2.3	▲2.2	11,390	14.1	6,759	▲0.0
7	91.7	▲0.8	91.3	▲1.8	110.6	9.4	1.7	▲8.1	2.3	12,149	26.6	6,599	▲7.7
8	90.2	▲4.6	91.5	▲3.3	108.8	5.9	▲1.0	▲5.8	▲5.2	11,368	19.2	6,877	▲6.6
9	86.5	▲8.1	87.6	▲8.4	107.8	4.8	▲2.4	▲10.3	4.2	11,775	▲1.9	7,827	36.1
10	87.9	▲4.5	87.5	▲4.9	107.7	3.8	▲0.8	▲6.5	▲1.5	13,721	28.2	7,575	15.3
11	86.7	▲5.5	86.8	▲5.6	106.4	3.1	3.8	▲4.1	0.9	8,972	6.2	7,029	9.9
12	88.8	▲7.9	90.3	▲7.5	105.1	3.5	▲1.3	▲5.8	1.9	8,243	15.6	6,565	10.8
2013.1	89.1	▲5.8	90.0	▲3.9	104.7	1.0	▲7.5	6.3	7.1	6,039	6.7	5,862	▲6.9
2	89.6	▲11.0	91.3	▲9.5	102.6	▲0.5	4.2	▲2.9	12.0	6,708	▲4.8	7,672	37.3
3	90.4	▲6.7	92.4	▲5.0	102.8	▲4.4	14.2	1.1	5.6	12,338	▲11.7	8,379	37.9
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 年月	新設住宅着工戸数				企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		大型小売店 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数		
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2010年	813,126	3.1	7.2	▲7.3	19.6	100.0	▲0.1	100.0	▲0.7	195,791	▲2.1	2,920,499	10.9
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
2012年	882,797	5.8	2.0	11.4	5.2	100.6	▲0.9	99.7	▲0.0	195,916	▲0.0	3,008,634	26.4
2012.2	66,928	7.5	1.5	9.4	13.1	101.1	0.4	99.8	0.3	14,659	1.3	301,250	33.2
3	66,597	5.0	▲2.3	7.8	11.8	101.6	0.3	100.3	0.5	16,032	6.1	443,030	82.1
4	73,647	10.3	2.5	16.5	13.0	101.4	▲0.7	100.4	0.4	15,664	0.1	186,698	92.5
5	69,638	9.3	8.2	15.3	4.4	101.0	▲0.9	100.1	0.2	15,755	▲0.1	210,418	63.9
6	72,566	▲0.2	0.1	3.3	▲7.2	100.4	▲1.5	99.6	▲0.2	15,682	▲2.2	282,351	39.8
7	75,421	▲9.6	▲12.5	▲14.7	1.2	99.9	▲2.3	99.3	▲0.4	17,123	▲4.0	295,187	37.4
8	77,500	▲5.5	▲9.1	▲2.7	▲2.5	100.1	▲2.0	99.4	▲0.4	15,568	▲0.0	204,741	8.7
9	74,176	15.5	12.6	35.4	4.8	100.4	▲1.5	99.6	▲0.3	14,700	▲0.2	251,748	▲10.0
10	84,251	25.2	13.0	48.2	14.2	100.0	▲1.1	99.6	▲0.4	15,672	▲2.4	195,897	▲10.9
11	80,145	10.3	9.2	23.2	2.4	99.9	▲1.1	99.2	▲0.2	16,630	1.6	213,225	▲3.3
12	75,944	10.0	9.2	11.2	9.8	100.3	▲0.7	99.3	▲0.1	21,048	0.7	185,999	▲3.9
2013.1	69,289	5.0	8.6	1.6	5.0	100.5	▲0.4	99.3	▲0.3	16,872	▲2.9	205,941	▲13.5
2	68,969	3.0	2.3	▲2.4	9.1	101.0	▲0.1	99.2	▲0.7	14,239	▲2.9	261,062	▲13.3
3	71,456	7.3	11.4	10.7	▲0.3	101.1	▲0.2	99.4	▲0.9	16,598	3.5	368,730	▲16.8
出所	国土交通省				日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会		

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)								
2010年	1,284,665	0.1	429,967	0.5	318,315	▲0.2	0.52	5.1	13,321	▲13.9	57,671	1.7	40,930	▲1.8
2011年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012年	1,557,681	36.8	425,005	1.1	313,874	1.6	0.80	4.4	12,124	▲4.8	61,144	2.4	42,126	1.9
2012.2	147,494	29.0	405,735	2.2	292,825	3.2	0.75	4.5	1,038	5.1	59,560	2.6	41,098	1.1
3	197,189	64.6	364,900	4.4	329,671	5.0	0.76	4.5	1,161	▲1.9	61,012	2.2	41,742	0.9
4	119,225	111.4	386,381	2.9	339,069	4.4	0.79	4.5	1,004	▲6.7	60,637	1.9	41,262	0.8
5	127,158	76.8	309,716	▲0.1	304,653	1.2	0.80	4.4	1,148	7.2	60,680	1.9	41,112	1.0
6	149,837	62.3	581,983	3.6	292,937	2.4	0.81	4.3	975	▲16.3	60,795	2.2	41,381	1.5
7	149,658	53.4	448,673	▲4.5	312,592	1.0	0.81	4.3	1,026	▲5.1	60,270	2.4	41,230	1.1
8	110,778	30.9	390,041	2.2	310,643	0.5	0.81	4.2	967	▲5.8	60,145	2.0	41,226	1.4
9	125,550	12.4	345,980	▲0.4	299,821	0.3	0.81	4.3	931	▲7.0	60,878	2.6	41,835	1.5
10	102,868	2.3	401,061	▲0.5	315,161	0.3	0.81	4.2	1,035	6.0	60,236	2.1	41,443	1.3
11	110,660	7.8	354,350	1.0	300,181	1.7	0.82	4.2	964	▲11.9	60,530	1.7	41,533	1.5
12	97,686	2.3	755,418	0.7	359,482	2.1	0.83	4.3	890	▲13.7	61,144	2.4	42,126	1.9
2013.1	125,521	5.0	354,287	▲0.4	321,065	3.8	0.85	4.2	934	▲5.2	60,967	2.4	41,922	2.2
2	151,270	2.6	395,795	▲2.4	298,682	2.0	0.85	4.3	916	▲11.7	61,277	2.9	42,027	2.3
3	200,988	1.9	363,271	▲0.4	350,957	6.5	0.86	4.1	929	▲20.0	62,995	3.2	42,673	2.2
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

項目 年月	鉄工業生産指数(2005年=100)										鉄工業出荷指数 (2005年=100)		鉄工業在庫指数 (2005年=100)	
	総合		鉄鋼		電気機械		一般機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2010年	93.4	17.4	98.4	29.4	93.0	29.6	91.5	25.9	109.8	37.9	92.8	18.4	127.5	12.6
2011年	92.9	▲0.6	95.3	▲3.1	102.3	9.9	99.3	8.5	114.6	4.4	92.4	▲0.5	270.6	112.2
2012年	93.3	0.4	93.0	▲2.4	88.8	▲13.2	91.6	▲7.8	122.3	6.7	93.6	1.3	297.5	9.9
2012.2	98.8	0.0	98.1	▲3.7	92.3	▲8.3	88.5	▲16.0	135.5	7.0	100.5	1.9	295.6	29.0
3	97.5	11.2	101.5	▲0.8	89.3	▲15.2	83.6	▲11.4	130.1	87.9	100.7	16.8	318.3	71.3
4	93.1	11.6	93.6	▲1.4	97.4	▲11.7	91.7	▲1.7	127.7	116.4	96.6	24.8	312.9	55.6
5	95.0	2.8	99.8	5.0	92.6	▲13.8	87.7	▲11.9	128.7	24.9	96.6	8.7	281.7	▲8.6
6	93.0	0.1	95.7	6.4	94.7	▲12.7	94.0	▲15.2	116.2	▲1.0	91.5	▲3.0	299.2	7.7
7	97.6	3.4	90.2	▲7.1	92.9	▲14.9	97.0	1.2	137.9	7.7	98.4	4.5	276.3	0.4
8	94.8	▲0.3	90.8	▲7.0	84.8	▲21.2	91.9	▲8.1	131.4	0.2	94.3	▲1.2	287.4	▲4.3
9	87.4	▲4.8	94.6	4.6	85.8	▲16.9	90.4	▲8.6	105.2	▲13.4	84.9	▲8.3	313.5	▲1.1
10	88.9	▲4.0	84.3	▲10.7	89.9	▲13.2	93.1	▲5.2	113.7	▲11.6	87.6	▲6.1	293.4	▲1.6
11	89.3	▲4.2	85.4	▲2.3	83.0	▲0.3	87.3	▲12.8	112.5	▲11.0	90.7	▲4.9	300.2	0.3
12	88.0	▲8.6	84.7	▲1.7	73.6	▲19.5	95.6	▲3.6	111.2	▲17.5	88.5	▲10.1	308.4	3.2
2013.1	89.5	▲8.0	91.5	▲6.7	76.5	▲18.2	94.6	▲7.0	105.0	▲16.0	87.6	▲10.2	291.5	0.1
2	88.5	▲10.4	93.2	▲5.0	80.6	▲12.6	85.6	▲3.3	109.9	▲18.9	87.7	▲12.7	298.5	1.0
3														
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計	持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2010年	33.8	17.4	3,941	▲0.6	2,574	11.4	31,156	7.4	14.1	6.5	▲0.7	100.0	▲0.7	652,922	▲3.0
2011年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3
2012年	2.0	6.9	3,691	11.1	2,825	10.4	36,111	3.3	▲0.3	11.4	▲5.8	99.6	▲0.1	689,812	0.1
2012.2	10.8	11.2	155	▲21.4	174	▲30.5	2,766	▲8.3	▲7.6	2.2	▲25.0	100.1	0.1	50,039	3.7
3	15.2	2.1	487	1.0	363	169.6	2,867	▲2.9	▲12.7	9.8	▲1.3	100.3	0.4	55,971	▲0.5
4	23.3	14.5	281	0.1	225	11.4	2,592	0.7	3.3	0.3	▲4.2	100.3	0.6	54,482	▲1.2
5	12.4	14.4	188	15.2	171	▲9.6	2,727	8.6	▲3.5	28.6	▲4.6	100.0	0.2	55,036	0.1
6	▲5.0	▲4.3	313	26.8	177	▲56.0	3,237	11.7	▲11.2	19.9	26.6	99.5	▲0.1	53,555	▲1.1
7	▲3.8	20.5	291	12.8	204	28.0	2,899	▲8.5	▲19.1	▲0.1	▲9.0	99.6	▲0.2	63,057	▲4.0
8	▲5.4	▲4.4	295	▲1.4	187	4.0	3,041	9.7	▲0.7	19.4	5.0	99.4	▲0.3	55,626	1.2
9	▲3.2	▲2.4	386	20.2	310	200.3	3,053	21.2	13.3	70.2	▲15.6	99.4	▲0.4	51,729	1.2
10	▲3.9	16.7	501	45.0	245	6.6	3,275	1.3	6.8	7.5	▲10.2	99.3	▲0.7	55,115	▲2.0
11	▲6.5	0.4	326	8.7	181	▲25.3	3,155	3.8	7.5	15.9	▲20.5	99.0	▲0.5	58,111	2.0
12	▲7.7	3.6	291	12.3	420	65.2	3,514	10.3	19.8	10.4	0.5	98.9	▲0.7	75,711	▲1.4
2013.1	▲7.3	7.0	163	▲8.0	187	9.7	2,756	▲7.7	1.9	▲11.0	▲11.1	99.4	▲0.5	61,014	▲0.6
2	▲13.6	1.3	225	45.2	202	16.3	2,938	6.2	10.1	▲9.8	38.0	99.1	▲1.0	50,025	▲0.0
3	▲2.4	16.5	467	▲3.9	316	▲12.9	3,366	17.4	13.4	18.0	19.8	99.1	▲1.3	58,277	4.1
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡・大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2010年	113,650	14.1	53,413	3.1	389,184	▲0.5	303,663	▲0.6	0.46	375	▲21.9	182,364	1.9	140,690	1.4
2011年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012年	117,560	27.8	62,719	33.7	409,613	4.7	312,533	4.8	0.70	381	▲2.3	191,215	2.8	152,234	4.4
2012.2	12,613	36.5	6,222	25.1	390,139	4.7	295,514	▲1.4	0.66	26	30.0	185,127	1.2	145,895	2.9
3	16,841	67.6	7,492	50.7	344,561	9.0	344,651	8.3	0.67	42	20.0	188,169	3.0	147,532	5.2
4	7,046	115.1	4,645	107.3	374,407	10.5	326,724	14.2	0.69	33	13.8	190,947	2.0	147,608	4.8
5	8,092	75.7	5,135	64.1	295,048	0.7	302,843	5.9	0.70	35	16.7	188,039	1.6	147,161	4.7
6	10,686	44.5	5,969	68.5	564,970	4.3	335,781	22.7	0.72	21	▲48.8	189,313	1.9	147,317	4.9
7	11,726	47.1	6,188	52.9	409,920	6.4	302,607	▲1.2	0.72	38	2.7	188,068	1.2	147,528	4.4
8	8,177	8.9	4,492	28.2	386,120	2.3	296,501	▲3.1	0.73	33	▲13.2	187,806	1.7	148,098	5.6
9	9,966	▲10.6	5,116	12.6	337,597	9.2	270,298	▲6.9	0.71	28	▲15.2	190,316	3.6	150,467	5.6
10	7,498	▲8.2	3,810	▲9.7	396,091	▲6.1	307,298	5.5	0.71	44	33.3	189,492	2.9	149,907	4.5
11	8,277	▲2.0	4,550	12.3	338,318	6.3	297,276	12.7	0.71	29	▲21.6	189,326	2.0	150,417	4.0
12	7,410	▲0.6	3,902	4.2	743,321	5.2	346,525	4.8	0.72	19	▲26.9	191,215	2.8	152,234	4.4
2013.1	8,437	▲8.6	5,126	▲1.4	344,298	2.8	298,003	▲8.1	0.72	25	▲24.2	189,644	2.7	151,652	4.3
2	10,990	▲12.9	6,235	0.2	402,626	3.2	267,475	▲9.5	0.73	28	7.7	191,736	3.6	152,365	4.4
3	13,917	▲17.4	8,120	8.4	321,637	▲6.7	315,160	▲8.6	0.74	29	▲31.0	194,338	3.3	153,089	3.8
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										鉱工業出荷指数 (2005年=100)		鉱工業在庫指数 (2005年=100)	
	総合		食品		電子部品		一般機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2010年	97.1	21.0	94.1	▲1.7	114.3	10.2	90.7	85.0	81.0	13.8	92.6	16.9	97.2	▲13.4
2011年	95.6	▲1.6	98.6	4.8	101.0	▲11.6	107.2	18.2	79.1	▲2.3	94.1	1.6	113.2	16.5
2012年	97.4	1.9	98.7	0.1	122.8	21.6	91.6	▲14.5	74.7	▲5.5	96.3	2.4	102.8	▲9.2
2012.2	99.3	6.9	102.4	7.6	113.4	14.0	137.0	22.6	88.9	5.9	102.5	9.1	101.0	▲3.7
3	97.7	1.4	102.4	4.1	113.3	2.1	101.2	6.9	88.7	14.3	100.9	7.5	95.7	▲12.5
4	95.7	▲0.1	99.0	▲6.2	119.9	25.8	94.9	▲4.4	69.3	▲10.6	93.5	▲0.1	102.7	▲9.1
5	103.5	11.4	105.2	4.7	117.3	30.5	117.8	▲6.2	74.0	15.3	99.6	8.9	106.3	▲7.7
6	93.6	0.4	94.4	▲2.6	113.5	15.3	86.7	▲11.8	60.5	▲22.4	89.2	▲2.2	112.8	▲5.6
7	91.0	▲3.9	94.4	▲11.3	116.1	12.5	81.0	▲18.1	57.6	▲23.9	88.3	▲3.8	103.2	▲12.7
8	94.2	▲0.8	94.3	▲6.1	111.8	8.3	81.3	▲20.3	78.8	5.3	93.0	▲1.1	102.8	▲14.0
9	92.1	▲1.5	98.7	5.0	121.6	25.0	81.3	▲30.4	70.4	▲4.4	93.5	1.5	103.4	▲5.6
10	101.7	10.6	98.4	4.5	139.6	44.8	57.9	▲37.8	75.0	▲5.5	99.8	10.8	99.2	▲15.3
11	98.6	3.2	100.8	▲0.9	147.5	60.0	77.1	▲54.4	65.4	▲8.1	98.1	4.3	97.1	▲17.8
12	97.7	▲2.8	98.9	0.4	127.9	25.7	104.9	▲16.3	72.8	▲15.5	96.5	▲6.1	102.7	▲3.6
2013.1	92.0	▲6.0	93.8	▲4.7	110.1	▲0.2	83.2	▲17.9	82.3	1.3	92.2	▲2.4	95.5	▲10.9
2	87.0	▲16.8	93.2	▲11.1	89.6	▲26.9	86.0	▲34.3	83.2	▲14.8	87.9	▲18.3	89.8	▲11.1
3														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計	持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2010年	▲3.5	6.7	2,012	▲5.3	1,128	60.9	8,842	▲10.2	10.3	▲13.0	▲53.0	100.0	▲0.3	169,324	▲2.9
2011年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
2012年	▲2.3	1.3	1,806	5.4	1,042	▲24.8	11,521	14.5	▲3.8	34.1	21.1	99.1	▲0.4	165,154	▲0.8
2012.2	▲1.9	▲12.9	105	38.1	68	14.8	841	30.4	▲10.0	101.5	40.8	99.2	▲0.2	12,044	▲1.4
3	▲28.3	7.7	228	▲9.7	120	147.7	965	32.6	5.8	12.5	600.0	99.9	0.2	13,655	3.4
4	▲31.9	22.0	124	▲13.1	59	▲48.4	1,163	67.1	▲10.6	154.9	242.6	99.8	0.1	13,036	0.6
5	▲9.2	2.2	109	▲5.7	59	▲25.8	905	12.7	14.7	4.3	59.7	99.7	0.2	12,976	1.0
6	17.6	4.9	113	0.8	62	▲51.5	1,036	▲0.2	8.7	▲17.3	35.8	99.1	▲0.3	12,754	0.7
7	▲7.4	▲16.3	144	10.8	48	▲23.7	1,050	▲11.5	▲25.8	53.5	▲61.0	98.9	▲0.8	15,190	▲3.0
8	15.5	▲18.9	159	18.4	89	▲46.2	916	▲16.2	▲14.5	▲31.5	55.7	99.2	▲0.4	13,102	0.1
9	▲15.2	▲4.6	191	3.3	192	18.8	946	34.2	13.7	103.8	28.1	99.0	▲0.8	11,920	▲3.2
10	1.0	37.9	210	22.0	113	▲35.1	965	42.3	22.9	68.6	47.5	98.9	▲1.0	13,115	▲2.6
11	30.6	▲3.1	172	4.9	71	9.3	1,017	30.2	4.9	72.2	21.6	98.4	▲0.8	13,717	2.3
12	42.1	▲5.6	152	11.7	102	▲9.4	1,004	▲2.0	▲22.2	28.2	▲10.7	98.3	▲0.9	18,682	▲0.9
2013.1	▲12.2	▲13.6	166	71.1	56	▲4.2	808	13.3	25.4	1.2	14.3	98.2	▲0.9	14,956	▲0.0
2	27.5	45.1	102	▲3.2	69	1.1	869	3.3	13.5	6.0	▲39.3	98.0	▲1.2	11,641	▲3.3
3	32.9	▲7.5	211	▲7.7	38	▲68.1	916	▲5.1	1.1	▲0.8	▲23.8	98.3	▲1.6	13,950	2.2
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2010年	38,068	15.9	26,647	2.5	377,069	▲4.5	297,101	▲4.8	0.46	114	▲10.2	50,857	2.1	30,272	2.0
2011年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
2012年	37,962	29.0	31,789	39.9	396,686	12.7	314,374	13.2	0.68	98	▲10.9	53,225	3.2	31,741	2.7
2012.2	3,858	36.0	2,999	35.3	435,697	38.6	352,299	27.3	0.67	6	▲50.0	51,014	1.3	30,541	1.7
3	5,673	74.8	3,596	59.8	365,627	27.2	364,552	16.8	0.67	12	9.1	51,629	1.8	31,015	1.8
4	2,423	125.0	2,501	128.2	348,183	15.6	369,091	39.2	0.67	6	200.0	52,639	1.5	30,577	1.3
5	2,709	94.1	2,546	68.1	294,530	14.5	248,677	▲3.0	0.67	6	20.0	52,216	1.7	30,753	1.9
6	3,552	46.9	2,945	77.0	548,898	28.8	306,138	13.6	0.67	10	42.9	52,666	1.5	30,891	2.0
7	3,782	44.8	3,113	56.6	359,469	2.0	268,348	▲1.9	0.67	6	▲53.8	51,818	1.0	30,880	1.5
8	2,640	2.6	2,528	32.2	331,083	1.9	308,279	18.3	0.69	8	▲27.3	51,892	1.6	30,937	2.1
9	3,093	▲10.8	2,535	18.2	323,097	1.5	266,756	7.0	0.69	8	▲11.1	52,382	2.7	31,703	3.7
10	2,388	▲10.8	2,234	15.4	430,666	17.9	316,053	15.9	0.69	10	0.0	51,771	2.0	31,196	2.8
11	2,597	▲4.7	2,282	7.2	338,072	3.7	306,416	10.9	0.68	9	▲18.2	51,941	1.9	31,146	2.2
12	2,335	▲0.0	2,044	5.1	630,279	▲3.9	329,491	1.7	0.69	9	▲18.2	53,225	3.2	31,741	2.7
2013.1	2,603	▲10.6	2,671	8.3	339,859	▲4.2	263,996	▲21.5	0.71	7	▲12.5	52,430	2.9	31,356	2.5
2	3,431	▲11.1	3,288	9.6	373,370	▲14.3	272,580	▲22.6	0.72	9	50.0	52,683	3.3	31,371	2.7
3	4,525	▲20.2	3,871	7.6	389,226	6.5	283,930	▲22.1	0.75	8	▲33.3	53,526	3.7	32,258	4.0
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 長崎 Nagasaki

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										造船 生産高		機械等 生産高		電子部品 生産高	
	総合		一般機械		食料品		電子部品		輸送機械		億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)						
2010年	142.8	▲13.5	197.4	60.4	105.7	4.6	205.6	8.0	106.7	▲3.6	1,954	▲8.3	2,506	0.9	11.1	
2011年	141.1	▲1.2	240.3	21.7	106.5	0.8	159.6	▲22.4	112.3	5.3	1,963	0.4	1,982	▲20.9	▲21.5	
2012年	128.8	▲8.7	177.1	▲26.3	111.2	4.5	143.3	▲10.2	130.4	16.1	1,626	▲17.2	2,080	5.0	▲16.3	
2012.2	137.1	▲4.1	183.1	▲21.4	105.9	5.2	164.1	▲2.5	126.7	23.8	156	12.9	192	15.3	▲18.3	
3	127.0	▲9.2	170.3	▲30.2	114.5	4.8	149.9	▲11.2	146.9	23.3	138	▲26.4	184	▲6.1	1.5	
4	147.3	▲14.7	184.4	▲52.1	110.0	▲0.2	208.8	22.2	149.2	27.4	144	▲5.7	162	▲2.6	▲31.2	
5	144.4	▲6.6	186.1	▲34.5	106.3	4.7	203.6	▲3.0	138.9	39.0	134	▲10.1	145	▲9.8	▲32.9	
6	136.7	▲15.0	170.2	▲31.0	108.9	4.4	166.2	▲32.3	143.6	40.5	156	▲10.5	187	12.0	▲22.7	
7	125.8	▲16.7	142.9	▲39.2	109.5	3.2	140.6	▲31.4	149.8	47.6	120	▲19.1	190	18.6	▲22.6	
8	127.2	▲13.3	183.9	▲22.8	109.8	2.0	132.6	▲32.8	163.6	55.9	118	▲29.4	179	▲8.7	▲24.0	
9	121.6	▲6.5	187.2	▲18.3	110.5	▲2.9	115.0	▲11.6	129.7	23.9	145	▲10.5	159	29.8	▲7.7	
10	108.7	▲10.6	158.5	▲32.9	113.4	12.5	127.7	6.4	96.4	▲13.0	121	▲42.4	179	18.7	▲12.8	
11	114.8	▲3.4	183.5	▲21.6	116.9	11.7	103.3	157.7	85.9	▲29.3	113	▲32.3	174	10.6	▲7.3	
12	117.6	▲1.4	184.6	▲3.0	115.0	3.2	124.5	40.5	90.3	▲27.7	135	▲15.8	167	1.0	9.4	
2013.1	139.0	▲10.7	198.0	▲3.0	112.1	4.3	151.2	▲5.4	89.5	▲31.6	133	▲9.0	212	31.4	▲11.4	
2	117.7	▲16.3	194.2	6.1	113.3	2.1	89.7	▲45.9	93.1	▲33.0	111	▲29.1	170	▲11.5	▲14.6	
3																▲11.4
出所	長崎県統計課										三菱重工長崎造船所、佐世保重工				日本銀行長崎支店	

項目 年月	貿易		漁業水揚金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市		
	輸出金額	輸入金額	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計	持家	貸家	分譲	千人	前年比(%)	指数	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)							戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2010年	▲3.5	12.6	57,267	▲4.4	1,774	▲9.5	560	▲6.1	5,466	▲5.2	5.9	▲16.2	▲7.1	2,241	▲6.1	100.0	▲0.7
2011年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
2012年	▲14.5	2.4	64,448	0.9	1,601	0.7	803	5.5	6,344	15.3	14.9	22.5	▲7.3	1,995	▲0.9	99.5	0.0
2012.2	68.0	22.7	4,974	▲12.6	120	62.5	86	56.9	574	56.4	27.9	63.4	311.8	105	▲25.4	99.6	0.4
3	▲29.7	10.8	5,453	5.2	169	▲18.0	174	171.5	627	65.0	11.9	128.2	9.1	163	10.7	100.0	0.5
4	▲45.1	11.0	5,490	▲10.5	97	11.9	49	30.0	419	▲13.8	20.8	▲17.9	▲67.2	164	26.5	100.0	0.5
5	30.7	27.3	5,495	▲3.4	78	▲13.2	59	▲54.7	474	5.8	14.3	▲26.2	85.4	253	▲0.6	99.7	0.0
6	9.8	▲18.7	4,023	▲7.9	92	▲23.5	38	▲25.5	601	37.5	6.2	43.5	316.7	118	▲8.5	99.2	▲0.2
7	20.8	▲13.5	3,803	▲16.2	161	▲15.3	59	102.2	458	3.4	0.4	3.6	23.8	140	▲4.3	99.2	▲0.1
8	▲33.8	▲17.6	4,010	▲17.5	184	31.3	44	▲26.4	553	▲11.8	1.2	▲0.9	▲59.1	257	▲2.0	99.4	0.2
9	4.5	43.7	4,044	▲14.3	169	5.9	83	44.5	488	3.2	33.5	▲1.1	▲67.1	156	▲15.2	99.5	▲0.3
10	▲18.6	▲21.5	4,727	▲9.2	230	32.1	60	▲13.6	561	4.9	14.6	76.0	▲87.1	214	▲0.9	99.3	▲0.6
11	▲75.1	▲47.6	5,525	▲8.1	128	5.5	25	▲63.9	520	7.2	▲16.2	0.6	195.0	202	▲0.9	99.2	▲0.1
12	215.7	63.4	6,441	▲3.1	109	▲23.7	51	13.5	491	50.6	70.1	▲0.6	560.0	117	6.5	99.1	▲0.1
2013.1	63.0	▲2.1	5,109	▲5.4	93	46.4	33	▲55.5	478	▲17.3	3.5	▲0.5	▲82.8	103	▲3.8	99.0	▲0.7
2	▲77.9	▲1.5	4,335	▲12.9	53	▲55.6	111	29.7	457	▲20.4	▲29.1	11.0	▲75.7	148	41.5	99.0	▲0.7
3	▲21.7	▲16.3	5,770	5.8	259	53.8	49	▲71.9	573	▲8.6	1.8	▲57.7	1,416.7	179	10.0	99.1	▲0.9
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省				長崎県観光振興推進本部		総務省				

項目 年月	大型小売店 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	可処分所得	消費支出	円	前年比(%)			円	前年比(%)	円	前年比(%)	
							円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2010年	120,621	▲1.0	23,656	13.1	21,371	▲1.6	448,225	15.5	311,550	1.0	0.46	72	▲41.0	42,018	1.1	22,815	▲0.8
2011年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
2012年	117,232	▲3.7	23,255	24.8	24,759	36.0	333,216	▲1.0	275,314	1.6	0.64	76	▲2.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2012.2	8,721	▲4.4	2,384	43.2	2,201	35.3	321,361	▲8.1	246,242	▲5.0	0.63	4	▲50.0	42,673	2.1	22,994	0.1
3	9,236	▲3.5	3,331	56.5	3,083	61.7	274,876	▲17.0	290,448	▲19.2	0.63	6	0.0	43,543	2.5	23,502	1.2
4	9,201	▲4.9	1,435	114.5	1,877	81.7	297,119	▲5.2	258,260	▲12.5	0.62	5	66.7	43,899	2.3	22,920	0.5
5	9,479	▲5.3	1,624	69.5	1,995	66.7	230,982	▲20.9	250,228	▲4.3	0.62	10	42.9	43,070	0.9	22,992	0.3
6	9,100	▲7.2	2,166	45.1	2,376	85.3	413,004	12.5	228,946	▲8.2	0.62	8	14.3	43,711	1.4	23,096	1.3
7	10,790	▲11.6	2,341	35.9	2,418	49.4	335,831	▲5.7	269,174	▲3.4	0.63	6	▲25.0	43,172	0.6	23,144	0.6
8	9,901	1.7	1,618	0.5	1,804	23.2	317,537	10.3	305,521	26.8	0.65	5	▲16.7	43,230	1.5	23,230	1.2
9	8,627	▲1.3	1,934	▲14.6	1,949	13.7	293,230	3.6	314,710	27.9	0.65	3	50.0	42,971	1.5	23,521	2.9
10	9,047	▲2.9	1,461	▲12.4	1,622	2.0	298,327	▲7.9	261,589	▲1.4	0.66	8	33.3	42,670	0.8	23,191	1.4
11	9,844	2.5	1,588	▲5.1	1,780	10.1	283,582	▲3.7	301,154	27.4	0.65	10	▲9.1	42,851	0.5	23,164	1.6
12	12,738	▲1.2	1,388	▲5.7	1,688	4.8	677,457	24.9	335,310	25.4	0.65	5	▲28.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2013.1	10,684	1.3	1,761	▲11.3	2,167	10.2	340,535	33.4	315,207	30.2	0.67	4	▲33.3	43,162	1.4	23,225	1.0
2	8,615	▲1.2	2,094	▲12.2	2,267	3.0	348,963	8.6	275,922	12.1	0.68	4	0.0	43,209	1.3	23,288	1.3
3	10,037	8.7	2,914	▲12.5	3,165	2.7	319,064	16.1	300,322	3.4	0.70	2	▲66.7	44,298	1.7	23,961	2.0
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。
観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										鉱工業出荷指数 (2005年=100)		鉱工業在庫指数 (2005年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2010年	100.2	18.0	49.4	12.9	112.3	41.9	114.3	▲5.1	93.7	1.1	92.9	14.3	92.6	0.5
2011年	100.3	0.0	54.1	9.4	98.4	▲12.3	133.2	16.6	98.1	4.7	92.7	▲0.3	95.8	3.5
2012年	94.0	▲6.3	45.8	▲15.3	84.2	▲14.5	130.4	▲2.1	97.8	▲0.3	88.0	▲5.1	95.9	0.1
2012.2	94.0	▲2.0	55.8	6.5	84.8	▲21.2	115.8	32.9	98.8	8.5	89.5	▲4.0	87.5	1.2
3	96.0	▲8.3	40.6	▲22.1	93.4	▲11.9	139.5	▲2.2	98.8	0.7	90.0	▲5.5	95.9	▲2.2
4	99.6	▲6.2	56.0	▲23.9	100.1	▲4.7	152.1	▲5.8	98.6	3.2	92.7	▲4.6	103.0	6.9
5	97.8	▲4.5	45.5	▲19.4	101.0	▲8.7	152.1	7.7	96.7	1.8	91.7	▲2.7	100.2	3.9
6	91.5	▲10.1	34.7	▲34.5	86.9	▲11.7	125.9	▲4.9	95.3	▲3.8	86.1	▲8.0	98.5	1.6
7	89.5	▲8.4	50.8	10.9	84.1	▲10.2	98.1	▲28.2	98.6	▲1.5	85.8	▲6.0	96.0	2.4
8	91.6	▲6.0	48.9	▲4.2	75.0	▲18.9	113.5	▲19.4	95.8	▲1.8	86.6	▲4.5	93.4	▲3.2
9	88.9	▲8.4	39.8	▲5.2	74.1	▲19.1	120.9	▲18.3	99.1	1.8	82.2	▲7.7	97.1	0.5
10	92.9	▲5.3	45.4	▲15.5	68.2	▲26.2	139.5	8.3	95.9	▲2.6	87.1	▲4.2	91.6	▲5.8
11	92.1	▲8.7	39.8	▲34.0	73.8	▲18.0	154.6	10.1	94.7	▲8.0	85.1	▲7.2	94.1	▲4.6
12	93.6	▲3.5	53.3	14.8	88.4	▲0.9	124.5	▲10.1	94.2	▲5.3	88.3	▲2.0	95.9	▲0.7
2013.1	94.5	▲2.0	35.0	▲17.4	85.9	0.4	125.1	8.7	97.0	▲5.5	88.1	▲1.5	95.3	▲0.1
2	96.6	▲3.8	45.2	▲21.8	68.5	▲20.2	126.8	▲0.8	95.8	▲7.8	90.8	▲1.1	89.5	▲2.7
3														
出所	佐賀県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計	持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2010年	12.9	21.2	1,058	▲15.3	647	68.7	4,075	▲9.0	3.4	▲31.7	135.7	100.0	▲0.8	69,828	1.2
2011年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3
2012年	15.6	11.4	1,077	10.1	596	▲10.0	4,524	2.4	▲0.8	12.3	▲20.2	99.3	▲0.1	67,989	▲3.0
2012.2	2.4	35.1	57	▲15.0	28	▲25.4	326	20.7	2.6	▲15.0	755.6	99.4	0.0	5,101	▲4.1
3	▲94.5	38.7	116	1.4	19	▲70.4	360	34.3	▲14.7	57.5	883.3	99.9	0.3	5,276	▲3.6
4	18.0	▲6.6	125	▲31.7	75	▲15.0	409	29.4	1.7	104.7	▲1.9	99.8	0.1	5,391	▲4.3
5	1.9	38.6	86	16.6	20	▲71.4	312	11.0	7.2	17.5	0.0	99.6	0.3	5,357	▲3.9
6	131.3	▲21.4	80	115.4	58	136.3	345	2.7	▲4.9	12.1	8.3	99.0	0.1	5,319	▲1.5
7	▲94.0	67.0	99	46.5	73	45.1	432	▲35.1	▲8.9	▲61.3	30.0	99.0	▲0.3	5,994	▲5.9
8	▲9.2	▲25.3	87	28.8	31	▲15.7	293	▲19.1	▲19.5	19.0	▲68.9	99.2	▲0.2	5,866	▲2.3
9	117.6	55.9	96	▲2.9	93	178.2	361	19.1	33.9	44.2	▲56.9	99.1	▲0.3	5,046	▲2.1
10	▲5.6	36.7	105	10.4	63	76.3	478	45.7	▲5.7	187.8	▲21.4	99.1	▲0.3	5,420	▲2.4
11	▲13.4	6.0	80	27.7	57	▲44.8	498	▲5.3	5.0	3.8	▲62.6	98.9	▲0.3	5,717	1.2
12	59.0	▲0.9	103	75.2	52	▲5.6	449	▲13.3	3.1	4.2	▲73.9	98.7	▲0.4	7,182	▲3.3
2013.1	▲26.1	44.2	63	45.7	62	130.7	372	42.5	9.3	32.1	677.8	98.8	▲0.6	6,058	▲4.2
2	1,829.1	▲13.8	43	▲24.8	46	64.8	493	51.2	13.5	180.2	▲28.6	98.5	▲1.0	4,957	▲2.8
3	863.1	▲2.7	70	▲39.4	40	115.0	372	3.3	15.0	12.0	▲45.8	98.7	▲1.2	5,501	4.3
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2010年	16,289	14.7	12,945	▲5.0	456,205	4.1	326,601	▲1.8	0.49	47	▲21.7	21,104	1.7	11,214	▲0.2
2011年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012年	15,960	27.2	15,561	36.3	430,581	0.2	322,774	2.6	0.72	57	26.7	21,627	1.7	11,261	0.4
2012.2	1,665	30.6	1,461	38.2	443,158	2.1	344,740	33.4	0.67	8	300.0	21,160	0.9	11,148	▲0.7
3	2,371	65.2	1,990	57.8	398,019	8.6	351,186	11.7	0.70	3	▲25.0	21,764	1.7	11,276	▲0.4
4	895	88.4	1,219	105.6	407,394	1.0	375,604	29.0	0.71	2	0.0	21,638	0.3	11,108	▲1.3
5	1,095	73.0	1,272	77.2	331,209	6.8	304,429	7.5	0.72	5	▲28.6	21,512	0.5	11,133	▲0.5
6	1,444	37.7	1,462	68.8	632,514	21.0	289,026	▲14.8	0.74	4	33.3	21,861	1.4	11,180	0.5
7	1,657	54.6	1,463	57.5	468,133	2.3	301,925	▲14.7	0.73	5	25.0	21,548	0.5	11,155	▲0.6
8	1,013	5.5	1,122	32.6	398,897	2.9	279,484	▲7.0	0.74	4	▲33.3	21,488	1.4	11,143	▲0.1
9	1,381	▲3.6	1,158	2.7	300,565	▲16.7	269,585	▲3.6	0.74	6	50.0	21,407	1.7	11,324	1.8
10	1,038	▲5.7	1,056	0.3	386,621	▲7.1	342,069	▲0.3	0.74	6	50.0	21,212	0.8	11,145	0.2
11	1,071	▲7.4	1,135	18.0	332,343	▲11.0	271,193	▲16.5	0.73	6	200.0	21,278	0.9	11,135	0.1
12	953	▲4.2	983	▲6.6	703,010	▲5.6	396,460	1.4	0.73	3	▲25.0	21,627	1.7	11,261	0.4
2013.1	1,184	▲14.0	1,251	0.9	375,326	2.8	348,346	0.2	0.78	2	▲60.0	21,459	1.9	11,172	0.4
2	1,476	▲11.4	1,469	0.5	422,361	▲4.7	289,718	▲16.0	0.79	1	▲87.5	21,455	1.4	11,180	0.3
3	1,937	▲18.3	1,879	▲5.6	334,443	▲16.0	391,470	11.5	0.80	6	100.0	22,270	2.3	11,431	1.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

福岡銀行では建築士による 「出張住宅セミナー」を開催しています!

無料

ふくぎんの建築士がお伺いします!

個人のグループ様へ (ママ友サークル等)

住宅購入の準備ができる!

- 住宅を購入する前に基礎知識を学びたい!
- 住まいのお手入れやリフォームの方法を知りたい! など

住まいの「?」について幅広くお話しします。
みなさまが普段活動している場所にお伺いしますので、
お子様がいても気兼ねなくご参加いただけます。



すべての企業様へ

福利厚生として使える!

- 社員に住宅購入をすすめたい!
- インテリアコーディネートなど楽しめるセミナーを開きたい! など

さまざまなご要望におこたえます。



こんなお話ができます

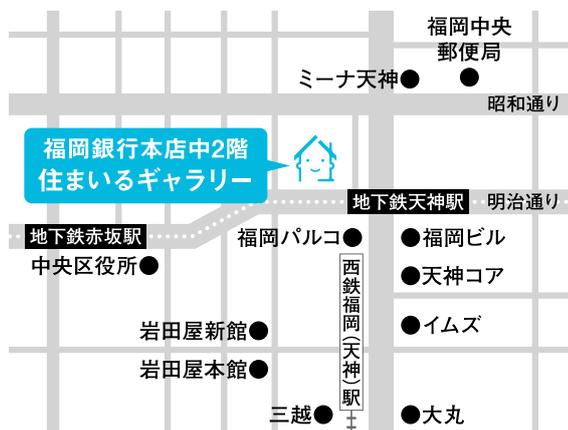
- 住宅購入の基礎知識
- 住まいの構造・工法・法律
- 住宅展示場・モデルルーム見学のポイント
- 省エネ・エコ住宅
- 収納・インテリア・カラーコーディネート など

その他、ご要望がございましたら
お気軽にお申し付けください。

建築関連の企業様へ

社内研修ができる!

- 業務に役立つ建築知識を学びたい! など
- 社員のみなさまのスキルアップをお手伝いします。



お問い合わせ・お申込



〒810-8727
福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店中2階
【営業時間】平日/9:00~17:00 土曜/10:00~17:00
※12月31日~1月3日はお休みさせていただきます。

TEL 092-723-2290
<http://www.fukuokabank.co.jp>

これだけの『便利』が、カード1枚に！

キャッシュカード
として、
いつでも気軽に
ATM利用できる。

ここも便利! コンビニATMなら
24時間
お引き出しができます。

※曜日によって一部お引き出しできない
時間帯があります。詳しくは福岡銀行
のホームページでご確認ください。



クレジットカードにも、
電子マネーにも
使えて、
ショッピングに便利!

ここも便利! ショッピング
ポイントに加え、
nimoca加盟店で
のご利用で、さらに
ポイントがつかます。



旅行や急な
出費の時に、
ローンカードとしても
使えて便利!

ここも便利! 2つのローン
機能付きで、
いざという時も安心です。



バスのIC乗車券
として
ご利用でき、
ポイントもつかます。

ここも便利! 西鉄バスの
定期券としても
ご利用いただけます。



電車のIC乗車券
として
ご利用でき、
ポイントもつかます。

ここも便利! 西鉄電車の
定期券としても
ご利用いただけます。

※西鉄電車と福岡市営地下鉄の連絡
定期券は搭載可能です。



	<p>お申込み条件 20歳以上で 安定継続収入のある方 (クラシックカードの場合、 20歳以上の専業主婦・学生の方も お申込みいただけます。)</p>
	<p>年会費 (税込) クラシックカード 1,312円 (クラシックカードは初年度無料) ゴールドカード 10,500円</p>
<p>※arecore nimocaカードのご入会に 際しては福岡銀行所定の審査ござ いますので、ご了承ください。 ※arecoreカード、キャッシュカード一 体型カードとの重複契約はできません。</p>	

ますます便利! arecore nimoca

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

お申込みはふくぎんへ  福岡銀行

平成25年3月15日現在

バス・電車をご利用する機会が多い方なら、arecore nimocaです。

キャッシュ
カード
として

「引き出す・預ける・振り込む」のキャッシュカード機能

コンビニ ATM なら 24 時間、現金のお引き出し OK!

※ご利用の ATM、時間帯等によっては所定の手数料が必要です。

※曜日によって一部お引き出しできない時間帯があります。詳しくは福岡銀行のホームページにてご確認ください。



ふくぎんATM時間外手数料・コンビニATM利用手数料(注)が1年間無料!!

(カード発行日の翌月15日から適用されます。)

〈注〉「コンビニATM利用手数料は口座ごとに月3回まで無料」となります。

詳しくはふくぎん窓口もしくはホームページにてご確認ください。

※振込手数料は別途必要になります。

※共同サービスコーナーによっては、対象外となる場合があります。

※「セブン銀行」「E-net」「ローソンATM」マークがあるコンビニエンスストア等のATMを無料でご利用いただけます。

※1年以内にアレコレnimocaカードを解約された場合、それ以後手数料が必要となることがあります。

※ふくぎんポイントくらぶ「マイバンク」でのサービス提供となります。

「マイバンク」の詳細は、ふくぎんホームページまたは店頭でのチラシをご覧ください。

2年目以降も、

アレコレnimocaカードのご継続に加え、

例えば以下のお取引で上記特典が

引き続き受けられます。

例) 給与振込のご指定または
ダイレクトバンキング会員のご契約

クレジット
カード
として

●世界中の加盟店でクレジットカードとしてショッピングにお使いいただけます。

●携帯電話、プロバイダー料金、保険料など、毎月のお支払いにも。

クレジットカード年会費が 1年間無料!!

2年目以降は、アレコレnimocaカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円以上または携帯電話料金・ガス料金(西部ガス)・電気料金(九州電力)のいずれかのクレジットカード決済により年会費が無料になります。

※詳しくは、店頭またはホームページにてご確認ください。 ※ゴールドカードは対象外となります。

ローン
カード
として

arecore nimocaは2つのローン機能付き。いざという時にも慌てることなく安心!!

※ご利用の際は、お利息がかかります。 ※65歳以上の方は、本サービスはご利用になれません。

※詳しくは、店頭またはホームページの説明書にてご確認ください。

アレコレ
プラスワン
サービス

●口座振替やお引出し時に、口座残高が0円でも10万円までお立て替えいたします。

●ご返済は、口座へのご入金でOK!!お利息はお立て替えした日数分だけです。

※審査の結果によってはプラスワンサービスをご利用いただけない場合があります。

アレコレ
カードローン
サービス

●ご利用残高に応じて、毎月のご返済額も一定なので安心です。

●毎月のご返済に加え、余裕のあるときにはふくぎんのATMでいつでもご返済可能です。

※ご融資限度額は、審査のうえ当行で決定させていただきます。審査の結果によってはアレコレカードローンサービスをご利用いただけない場合があります。

nimocaの便利さが、すべてプラスされました。

チャージ(入金)しておけば、タッチするだけの簡単自動精算。バスや電車の乗り降りやお買いものにも便利でスピーディです。



IC 乗車券
として

アレコレnimoca1枚で、全国の右記交通系ICカード各エリアでの鉄道・バスのご乗車が可能です。

※nimocaエリアでのご利用はポイントがつきます。

◎西鉄バス・西鉄電車の定期券としてもご利用いただけます。

電子マネー
として

nimoca加盟店をはじめ、右記のマークがついている全国

交通系ICカードの電子マネー加盟店でご利用いただけます。

※nimoca加盟店での利用のみポイントがつきます。

※一部ポイントがつかない店舗もあります。

※PiTaPaは電子マネー相互サービス対象外です。

対象交通系ICカード

※平成25年3月23日から



■お申込み条件

20歳以上で安定継続収入のある方。

※クラシックカードの場合、20歳以上の専業主婦・学生の方もお申し込みいただけます。

■年会費のご案内(税込)

クラシックカードの年会費は1年間無料です。

2年目以降は、アレコレnimocaカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円(家族カード利用額も含む)以上または携帯電話料金・ガス料金(西部ガス)・電気料金(九州電力)のいずれかのクレジットカード決済により年会費が無料になります。

	本会員	家族カード (1人目)	家族カード (2人目)	「マイ・ペイすリポ」※3 の登録をした場合
クラシック	1,312円 (初年度無料)	420円 (初年度無料)	420円 (初年度無料)	下記※2を条件に 本会員・家族会員とも無料
クラシック(学生)	無料※1			無料
ゴールド	10,500円	無料	1,050円	左記と変わらず

※1 クラシック(学生)カードの年会費無料適用期間は、卒業予定年度までです。(以降はクラシックに準じます。)

※2 「マイ・ペイすリポ」の登録をした場合、クラシックカードは、前回の年会費引落日の前月16日から次回の年会費引落日の前月15日までに、ショッピングのご利用(家族カード・ETCの利用含む)があれば、次回の年会費は無料となります。その後も1年毎に同様のお取扱いとなります。

※3 「マイ・ペイすリポ」とは、ショッピングの一括払いを原則「リボ払い」とする登録サービスです。

《必ずお読みください》

■福岡銀行所定の審査がございます。審査結果によってはご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

■arecoreカード・キャッシュカード一体型カードとの重複契約はできません。(アレコレnimocaカードの入会申込に際しては、arecoreカード・キャッシュカード一体型カードの解約が必要です。)

■お申込み内容やお勤め先での在籍を確認するため、ご自宅およびお勤め先にそれぞれお電話をさせていただく場合がございますのでご了承ください。

■商品・サービスの内容は、今後の情勢等により変更させていただく場合がございます。

■審査の結果、アレコレnimocaカードの発行ができない場合は、生体認証ICキャッシュカードをお送りさせていただきます。(キャッシュカードをお持ちでない方のみ)

■キャッシュカードをお持ちのお客さまで、アレコレnimocaカードにご入会されたお客さまは、ご自宅にアレコレnimocaカードが届きましたら現在お使いのキャッシュカードにハサミを入れてご処分いただきますようお願い申し上げます。(旧キャッシュカードにつきましては、アレコレnimocaカードが発行された月の翌月末日以降ご利用いただけなくなります。ただし、前述の日以前にアレコレnimocaカードのキャッシュカード機能をご利用された場合は、その日以降ご利用できなくなります。)

アレコレnimocaカードに関するお問合わせは…

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ

0120-788-324

ローソク・アレコレメニューお申込みご相談・お問合せ

[受付時間]平日9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。

携帯・PHSからも
ご利用OK!



ふくぎんホームページアドレス <http://www.fukuokabank.co.jp>

「でんさいサービス」のご案内

スタート
キャンペーン中!

「でんさいサービス」は、「でんさいネット」による電子記録債権を活用したFFG各銀行のサービスです。

「電子記録債権」とは？

「電子記録債権」とは、電子債権記録機関の記録原簿への電子記録をその発生・譲渡等の要件とする、既存の「手形・売掛債権」などとは異なる新たな金銭債権です。

手形と同様に、電子記録債権の譲渡には善意取得や人的抗弁の切断の効力などの取引の安全を確保するための措置も講じられているので、事業者は、企業間取引などで発生した債権の支払に関し、パソコンなどで電子記録をすることで、安全・簡易・迅速に電子記録債権の発生・譲渡等を行うことができます。

手形

- ◎作成・交付・保管コスト
- ◎紛失・盗難リスクあり
- ◎分割不可能

電子記録債権では

- ◎電子データ送受信等による発生・譲渡
- ◎記録機関の記録原簿で管理
- ◎分割可能

売掛債権

- ◎譲渡対象債権の不存在・二重譲渡リスクあり
- ◎譲渡を債務者に対抗するために、債務者への通知等が必要
- ◎人的抗弁を対抗されるリスクあり

電子記録債権では

- ◎電子記録により債権の存在・帰属を可視化
- ◎債権の存在・帰属は明確であり、通知等は不要
- ◎原則として人的抗弁は切断される

「でんさいネット」とは？

「でんさいネット」とは、(社)全国銀行協会が設立した電子債権記録機関である(株)全銀電子債権ネットワークの通称です。「でんさいネット」は記録原簿を備え、利用者の請求にもとづき電子記録や債権内容の開示を行うこと等を主業務とする、上記電子記録債権の「登記所」のような存在です。また、「でんさいネット」で取扱う電子記録債権を「でんさい」と言います。

でんさいサービスにはたくさんのメリットがあります。

支払企業
(債務者)の
メリット

「でんさい」なら、支払事務の軽減、搬送コスト削減等が期待できます。
また、印紙税は課税されません。

ペーパーレスだから
手続がラクラク!
搬送代もかかりません!



印紙税は課税されません!



支払手段の一本化で効率的!



納入企業
(債権者)の
メリット

「でんさい」なら、紛失・盗難のリスクがありません。
また、必要な金額だけ分割できる、取立手続が不要などのメリットがあります。

ペーパーレスだから安心・安全!
保管も不要です!



分割して譲渡や割引ができ
債権を有効活用できます!



※割引には銀行所定の審査がございます。

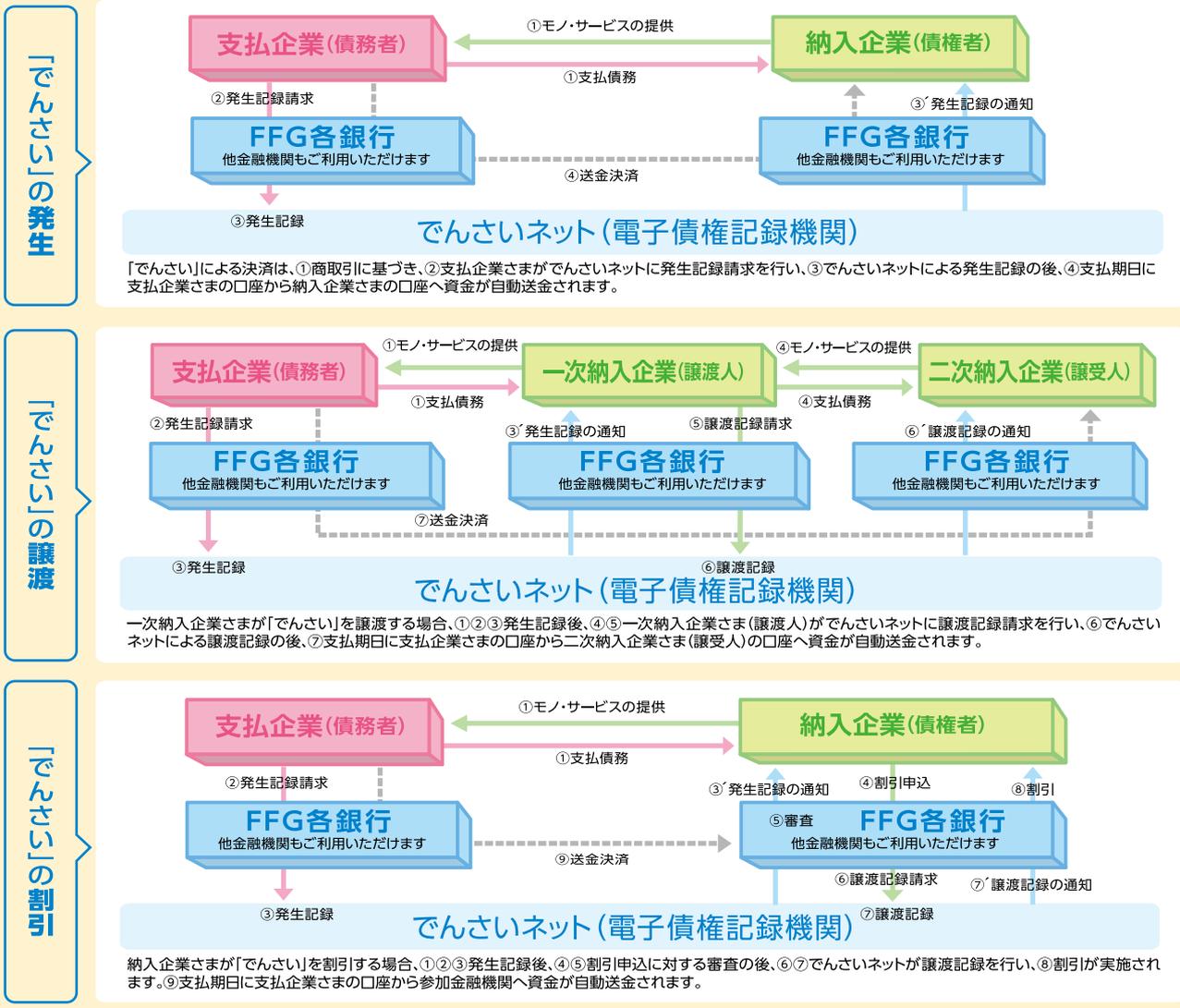
期日になると自動入金!



重要 でんさいサービスにおけるでんさい決済資金の入金時限

原則として、支払期日の前銀行営業日までにご入金ください。やむをえず支払期日当日(支払期日が休日の場合は、翌銀行営業日)に入金される場合は、午後2時30分までをお願いいたします。※入金時限を過ぎますと、支払不能扱いとなりますので、ご注意ください。

ご利用の仕組み

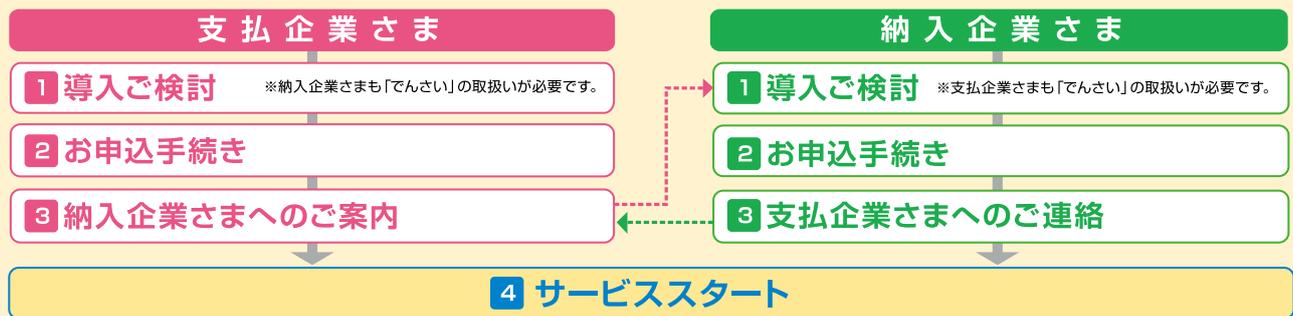


ご利用方法について

利用者は、FFG各銀行の「法人・個人事業主向けインターネットバンキングサービス」を通じて、でんさいネットにアクセスすることでご利用いただけます。



ご利用開始までの流れ



でんさいサービスに関するお問い合わせは、お取引店までご相談ください。

人と人とのつながりがビジネスを広げる FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供を通じて会員企業さまの発展をサポートいたします。

FFG経営者クラブの主なご提供サービス



ビジネスに即した様々な情報を入手!

■FFG経営者クラブインターネット情報サービスによる情報提供
経営上の疑問・課題の解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。



FFGのネットワークを利用した商談会・交流会!

■商談会・地区別交流会の開催

販路拡大に繋がる商談会や会員相互の交流、情報交換を目的に地区別交流会を開催いたします。



実務情報や経営ノウハウが直接聞ける!

■セミナー・研修会の開催

経営に関するテーマを中心に、経験豊富な講師陣による各種セミナー・研修会を開催いたします。



社員教育・研修で大活躍! 多様なテーマでバックアップ!

■社員教育用DVD・ビデオの無料貸出

新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンス経営、顧客満足など、経営全般に参考となるDVD・ビデオ(総数200タイトル以上)を無料でご利用いただけます。



交通至便な福岡天神の商談スペース!

■ビジネスマッチングフロアのご利用

福岡銀行本店ビル5F(福岡天神)のビジネスマッチングフロアを無料でご利用いただけます。



ビジネスに役立つ! 日常業務でも使える!

■FFG調査月報、小冊子のご提供

福岡ファイナンシャルグループの経済情報誌やハンドブックをお届けします。



ビジネスに役立つ様々なサービスをご利用いただけます。

年会費

26,000円

お申込み
お問合せは

FFG経営者クラブ事務局

株式会社FFGビジネスコンサルティング
〒810-0001 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階
TEL.092-723-2241 FAX.092-721-9258

